

滋賀県立大学C棟トイレ改修前期工事

図面リスト

番号	図面名称	縮尺
M-01	機械設備特記仕様書	NOSCALE
M-02	共通 給排水衛生設備 衛生器具リスト	NOSCALE
	C1-2 便所棟	
M-03	C1-2 給排水衛生設備 1階平面詳細図 (撤去・管更生・改修後)	1/50
M-04	C1-2 給排水衛生設備 2階平面詳細図 (撤去・管更生・改修後)	1/50
M-05	C1-2 換気設備 2階平面詳細図 (撤去・改修後)	1/50
	C4 機械システム工学棟	
M-06	C4 給排水衛生設備 1階平面図 (撤去・管更生・改修後)	1/100
M-07	C4 給排水衛生設備 1階平面詳細図 (撤去・管更生・改修後)	1/50
M-08	C4 給排水衛生設備 2階平面詳細図 (撤去・管更生・改修後)	1/50
M-09	C4 給排水衛生設備 3階平面詳細図 (撤去・管更生・改修後)	1/50
M-10	C4 換気設備 1～3階平面詳細図 (撤去・改修後)	1/50

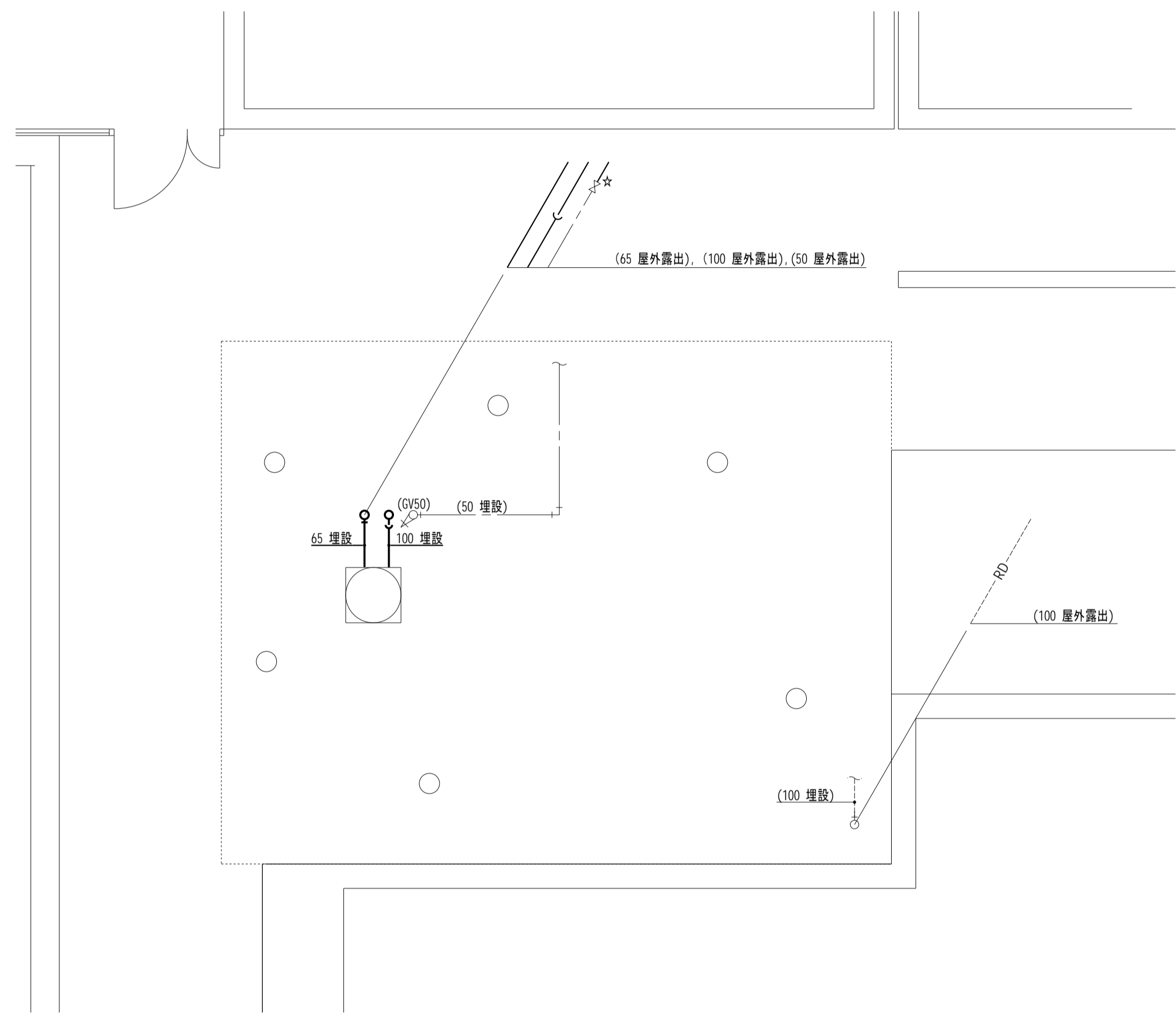
機械設備工事特記仕様書		項目	特記事項	項目	特記事項	種目	適用	項目	特記事項	
工	工事名称	滋賀県立大学C棟トイレ改修前期工事			一般共通事項	31 環境配慮指針 32 週休2日取組 促進型工事 (受注者希望方式)	7	給湯ボイラ	既設便所棟 (C1-2)・機械システム工學棟 (C4) の便所改修に伴う洗面・手洗い用の電気温水器の新設を行う。 鉄製セクショナルボイラ、鋼製ボイラ、ガス炊きボイラ 電気温水器 給湯器	
	工事場所	滋賀県彦根市八坂町2500								
事	工事期間・限	日 期 年 月 日			共通事項	33 建設工事 公衆災害防止 対策要綱 ※34 施工計画書	8	送風機 ダクト 保温工 換気機	既設便所棟 (C1-2)・機械システム工學棟 (C4) の便所改修に伴う機器・ダクトの改修を行う。 壁付換気扇・天井埋込換気扇・全熱交換器 [ダクトファン] 外壁より2m以内は保温すること。 送風機据付については、防音、防振に注意して施工のこと。 機器リストによる。	
	工事概要説明	滋賀県立大学の便所改修を行う 上記に伴う機械設備工事の一切を行う。								
概	※該当工事に適用欄に○印を附す。									
	適用	No	工事種目	工種	備考	一般共通事項	16 発生材の処理 17-1 保険の付与及び事故の補償 (法定外の労災保険の付与) 17-2 保険等 18 監督職員事務所 ※19 安全対策 20 統括安全衛生管理義務者 21 創意工夫等実施状況 22 別途工事との連絡協議 ※23 シンナー等の保管管理 24 フロン回収等 25 工事実績情報の作成・登録	給湯ボイラ	既設便所棟 (C1-2)・機械システム工學棟 (C4) の便所改修に伴う機器・ダクトの改修を行う。 壁付換気扇・天井埋込換気扇・全熱交換器 [ダクトファン] 外壁より2m以内は保温すること。 送風機据付については、防音、防振に注意して施工のこと。 機器リストによる。	
	1	受水設備	給湯							
	2	給水設備	給湯							
	3	排水通気設備	給湯	既設排水管の管更生を行う。						
	4	衛生器具設備	給湯							
	5	ガス設備	給湯							
	6	消火設備	給湯							
	7	給湯設備	給湯	洗面器付属の貯湯式電気温水器の設置を行う。						
	8	換気設備	給湯							
	9	排煙設備	給湯							
	10	暖房設備	給湯							
11	冷房設備	給湯								
12	空調設備	給湯								
要	別途工事	(建築・電気)			共通事項	※19 安全対策 20 統括安全衛生管理義務者	11	暖房設備	直置き吸気式冷水発生機(単効用・二重効用)、 水冷リングユニット、空冷式ヒートポンプチラーユニット (ターボ・スクルー・遠心・吸気)冷凍機 鉄製ボイラ、鋼製ボイラ 立型ユニット型空調機、横型ユニット型空調機	
	・工事区分表による。									
機	機械設備工事仕様書		1. 図面及び仕様書に記載されていない事項は、すべて、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公建築工事標準仕様書、同改修工事標準仕様書および同設備工事標準図の令和4年度版機械設備工編(以下、「機仕」という)による。 2. 項目は、○、※印の付いたものを適用する。		共通事項	26 工事関係車両の電波法遵守 ※27 過積載の防止措置 28 技術検査 ※29 施工上の留意事項	12	空気調和設備	直置き吸気式冷水発生機(単効用・二重効用)、 水冷リングユニット、空冷式ヒートポンプチラーユニット (ターボ・スクルー・遠心・吸気)冷凍機 鉄製ボイラ、鋼製ボイラ 立型ユニット型空調機、横型ユニット型空調機	
	No	名称	構造	階数						延面積 (㎡)
建	建物概要				共通事項	29 施工上の留意事項	12	中央監視	直置き吸気式冷水発生機(単効用・二重効用)、 水冷リングユニット、空冷式ヒートポンプチラーユニット (ターボ・スクルー・遠心・吸気)冷凍機 鉄製ボイラ、鋼製ボイラ 立型ユニット型空調機、横型ユニット型空調機	
	計									
一	項目		特記事項		共通事項	30 暴力団員等による不当介入の排除	給湯ボイラ	中央監視	直置き吸気式冷水発生機(単効用・二重効用)、 水冷リングユニット、空冷式ヒートポンプチラーユニット (ターボ・スクルー・遠心・吸気)冷凍機 鉄製ボイラ、鋼製ボイラ 立型ユニット型空調機、横型ユニット型空調機	
	通用項目		一般共通事項の扱いは、本工事が単独の工事又は分離発注の場合は以下の全項目を適用し、他工事に含まれる一括発注の場合は、※印を付したものを適用する。							
	※1 施工基準		イ 本工事は、工事請負契約書及び同約款を遵守し、本特記仕様書、図面 10 葉及び標準仕様書により完全に施工する。なお上記相互間に相違のある場合の優先順位は記載の順序とする。 ロ 必要な関係諸官庁への申請手続き等は、全て受注者の負担とする。 ハ 本図は、工事の重大を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、その指示に従い施工する。 ニ その他関係諸法規に基づき完全に施工する。							
	※2 監理指針		国土交通省大臣官房官庁営繕部監修機械設備工事監理指針(令和4年版)に準ずる							
	※3 施工監理チェックリスト		施工に際し、施工手引き書である機械設備工事監理チェックリスト(滋賀県土木交通部建築課 2019年度版)に従う。							
	4 完成図		完成図の種類、記入内容および様式は機仕により作成し、原因、CADデータおよび焼付製本(縮小版A4サイズ) 部を提出するものとする。 なお、機仕 1.7.2(1)図面の種類に本特記仕様書を加えたものとする。							
	5 保全に関する資料		保全に関する資料は機仕により作成し、監督員に指示された必要部数の原本、複写図および電子データを提出するものとする。なお、作成に際しては、国土交通省作成の「建築物等に関する説明書作成の手引き」を参考とし、詳細については監督員の指示による。							
	6 工事写真		区分 分類・規格 撮影枚数 部数(ネガ1枚に付) 備考 着工前 ｶｰﾄﾞ-ｻﾍﾞﾝｽ 3・⑤・7 1 状況によりつなぎ写真 工事中 ｶｰﾄﾞ-ｻﾍﾞﾝｽ 1 必要に応じ 完成時 ｶｰﾄﾞ-ｻﾍﾞﾝｽ 6・⑩・20 2 定期提出 ｶｰﾄﾞ-ｻﾍﾞﾝｽ 3・⑤・7 2 月末報告用							
	7 現場代理人		完成写真の撮影場所は監督職員の指示による。工事写真等は全て工事写真帳に貼り付け提出する。写真撮影は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方-建築設備編」に準ずる。 原則として、現場代理人は他の工事と重複して従事することはできない。 契約約款第10条第3項の規定に基づく現場代理人の常駐義務を緩和する期間および本工事における現場代理人が他の工事の現場代理人を兼務できる条件は、別に定める「現場代理人の常駐に関する運用基準(滋賀県土木交通部)」による。 ①現場代理人の常駐を要しない期間 ・請負契約の締結の日(翌日)から令和 年 月 日までの期間については、現場代理人の工事現場への常駐を要しない。 ②請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、現場代理人の工事現場への常駐を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。 ③工事が完成し、事務手続き、後片付け等のみが残っているなど、工事現場において作業等が行われていない期間については、現場代理人の工事現場への常駐を要しない。 現場代理人は、受注者との直接的な雇用関係が確認できる資料を監督職員に提出すること。 請負人は、建設業法で定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し、技術管理にあたらせらるること。 ① 技術者の専任を要しない期間 ・請負契約の締結日から令和 年 月 日までの期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。 ・請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。 ② 滋賀県建設工事請負契約約款(以下「契約約款」という)第31条第2項の規定に基づく検査を完了した日から契約期間満了までの期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査を完了した日とは、発注者が契約約款第31条第2項に基づく当該検査の結果を通知した日(契約約款第31条第6項に該当するものを含む)とする。 なお、日程上の都合上、契約工期満了後に検査が行われる場合は、契約工期完了後の監理技術者等の工事現場への専任を要しない。							
	8 技術管理		9 技能士							
	※10 下請業者機材等の選定		各種下請業者、機材等県内で供給できるものについては、極力県内業者、県産品を選定することとし、製品等は特記されたものまたは同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は、監督職員の承諾を受ける。							
	令和6年 3月 日	滋賀県立大学財務課								令和6年 3月 日
株式会社 総合設備コンサルタント		滋賀県立大学C棟トイレ改修前期工事		滋賀県	M-01	滋賀県立大学C棟トイレ改修前期工事		滋賀県	M-01	
機械設備特記仕様書		S = NOSCALE		2024年3月		機械設備特記仕様書		S = NOSCALE		

(新設) 衛生器具リスト

器具名	参考品番	付属品	C1-2 便所棟		C4 機械システム工学棟								
			合計	2階		1階		2階		3階			
				女子便所	更衣室(女子便所)	男子便所	更衣室(男子便所)	女子便所	男子便所	女子便所	男子便所	女子便所	男子便所
洋風便器	CFS498BMT (フラッシュタンク式)	便座 (TCF5534=貯湯式、擬音装置、便蓋あり、AC100V電源、消費電力311W)、センサースイッチ (HE37)、SUS製棚付2連紙巻器 (YH702)	14	3		2		2	1	2	1	2	1
便器消毒ディスベンサー		便器消毒ディスベンサー (サラヤ・SC-460C)	14	3		2		2	1	2	1	2	1
壁掛小便器 (2連)	XPU22B (マイクロ波センサー)	小便器 (XPU22B) × 2、ライニングパーツ (UAUN82RA2W=2連用)、小便器用手すり (T115CUI3R#NW1)、ハイドロセラ・フロア (AB690BR#HB4) × 2	3					1		1			1
壁掛小便器 (3連)	XPU22B (マイクロ波センサー)	小便器 (XPU22B) × 3、ライニングパーツ (UAUN83LA2W=3連用)、小便器用手すり (T115CUI3R#NW1)、ハイドロセラ・フロア (AB690BR#HB4) × 3	1			1							
ポウル一体型洗面器	LS351CM、スタンダード、陶器タイプ	L=1200、陶器タイプ 自動水栓 (REAH03B1RS26SK=電気温水器付、AC100V電源、消費電力0.6kW)、水せっけん入れ (TS126AR)、ブラケット共、止水栓共、排水金具共	6					1	1	1	1	1	1
ポウル一体型洗面器 (2連)	LS351CM、スタンダード、ポウル2連、陶器タイプ	L=1750、陶器タイプ 自動水栓 (REAH03B1RS26SK=電気温水器付、AC100V電源、消費電力0.6kW) × 2、水せっけん入れ (TS126AR) × 2、ブラケット共、止水栓共、排水金具共	1	1									
ポウル一体型洗面器 (3連)	LS351CM、スタンダード、ポウル3連、陶器タイプ	L=2670、陶器タイプ 自動水栓 (REAH03B1RS26SK=電気温水器付、AC100V電源、消費電力0.6kW) × 3、水せっけん入れ (TS126AR) × 3、ブラケット共、止水栓共、排水金具共	1			1							
掃除用洗し	SK22A	横水栓 (TZ3AE020C)、リムカバー (TKZ2)、バックハンガー共、止水栓共、床排水金具共	4			1			1		1		1
モップ掛けパネル	UTR422S		4			1			1		1		1
フック	YKH22		2		1		1						
化粧鏡	EL80015	洗面器用450×600、取付金具共	2		1		1						
化粧鏡	EL80017	洗面器用450×1000、取付金具共	11	2		3		1	1	1	1	1	1
化粧鏡	YMK50K	全身用300×16×1500、取付金具共	9	2		1		1	1	1	1	1	1

注記事項

- 品番は便宜上、TOTO (株) とする
- リストに記載なき必要な付属品は標準品を設置すること
- ライニング、カウンター等の詳細寸法について、建築施工図を確認したうえで発注すること
- 色の選択が可能な器具類について、発注者と協議のうえで決定すること
- 器具取付部分の補強は建築工事とするが、補強の必要箇所及び採用メーカーの取付要領を建築工事施工業者へ提示し、調整を行うこと
- 採用するメーカーの仕様書を電気設備施工業者へ提示し、電源供給 (器具の位置) 等の調整を行うこと
- 設備より建築へハイドロセラフロアを支給し、建築工事で取付を行うこと



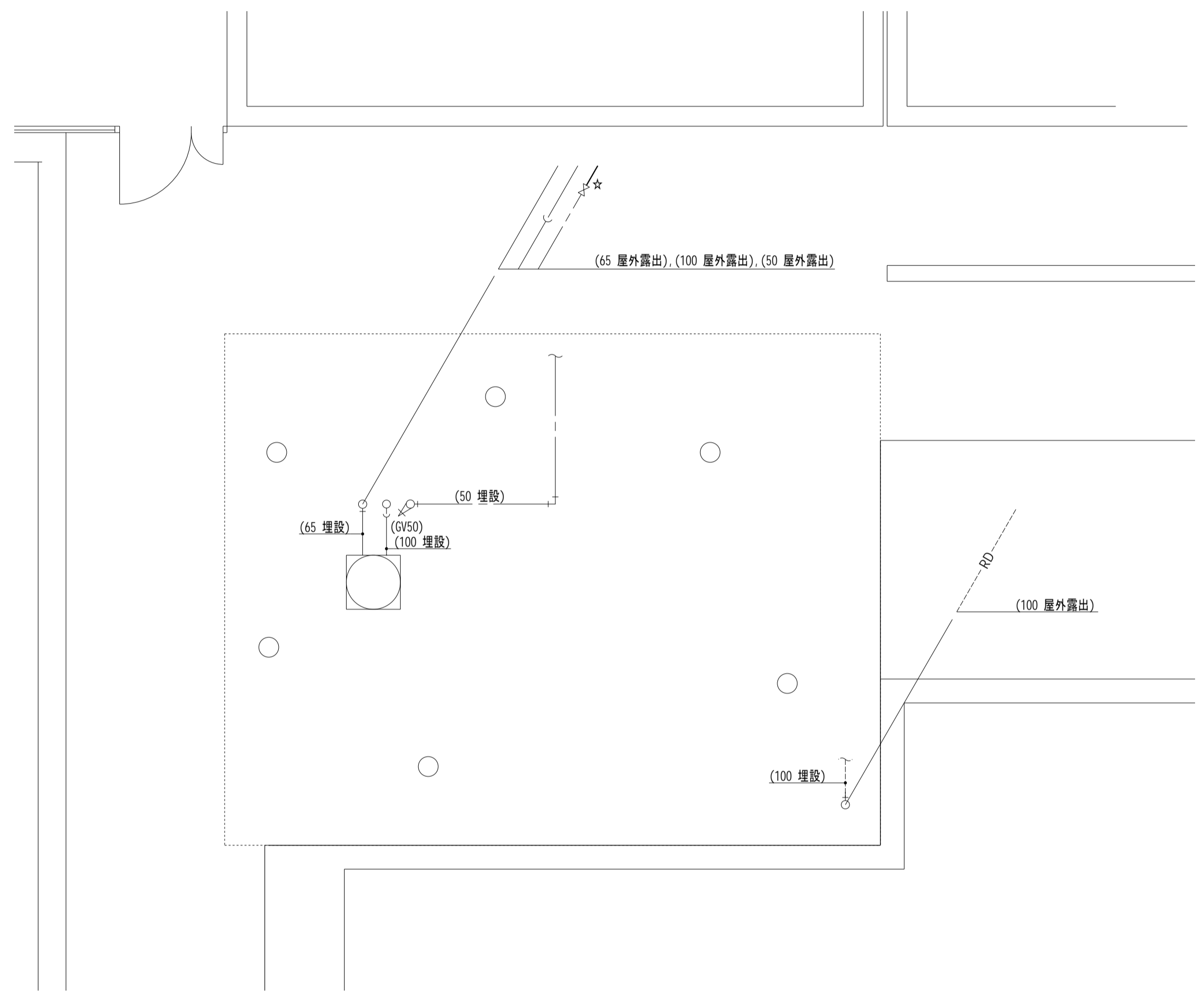
C1-2 給排水衛生設備 1階平面詳細図 (撤去・管更生) S = 1/50

線種記号

記号	名称	備考
---	給水配管	SGP-PA
—	雑排水配管	DVLP、管更生
→	汚水配管	DVLP、管更生
---RD---	雨水配管	

注記

- 太線はラインング管更生を示す
ただし、給水配管は立管仕切弁以降を撤去とする
- 細線は残置を示す
- 特記なき配管は天井内、PS内、空隙壁中配管とする



C1-2 給排水衛生設備 1階平面詳細図 (改修後) S = 1/50

線種記号

記号	名称	備考
---	給水配管	既：SGP-PA 新：HVP
—	雑排水配管	DVLP
→	汚水配管	DVLP
---RD---	雨水配管	

注記

- 太線は新設を示す
- 細線は既設を示す
- 特記なき配管は天井内、PS内、空隙壁中配管とする
- ☆は既設配管の接続箇所を示す

撤去

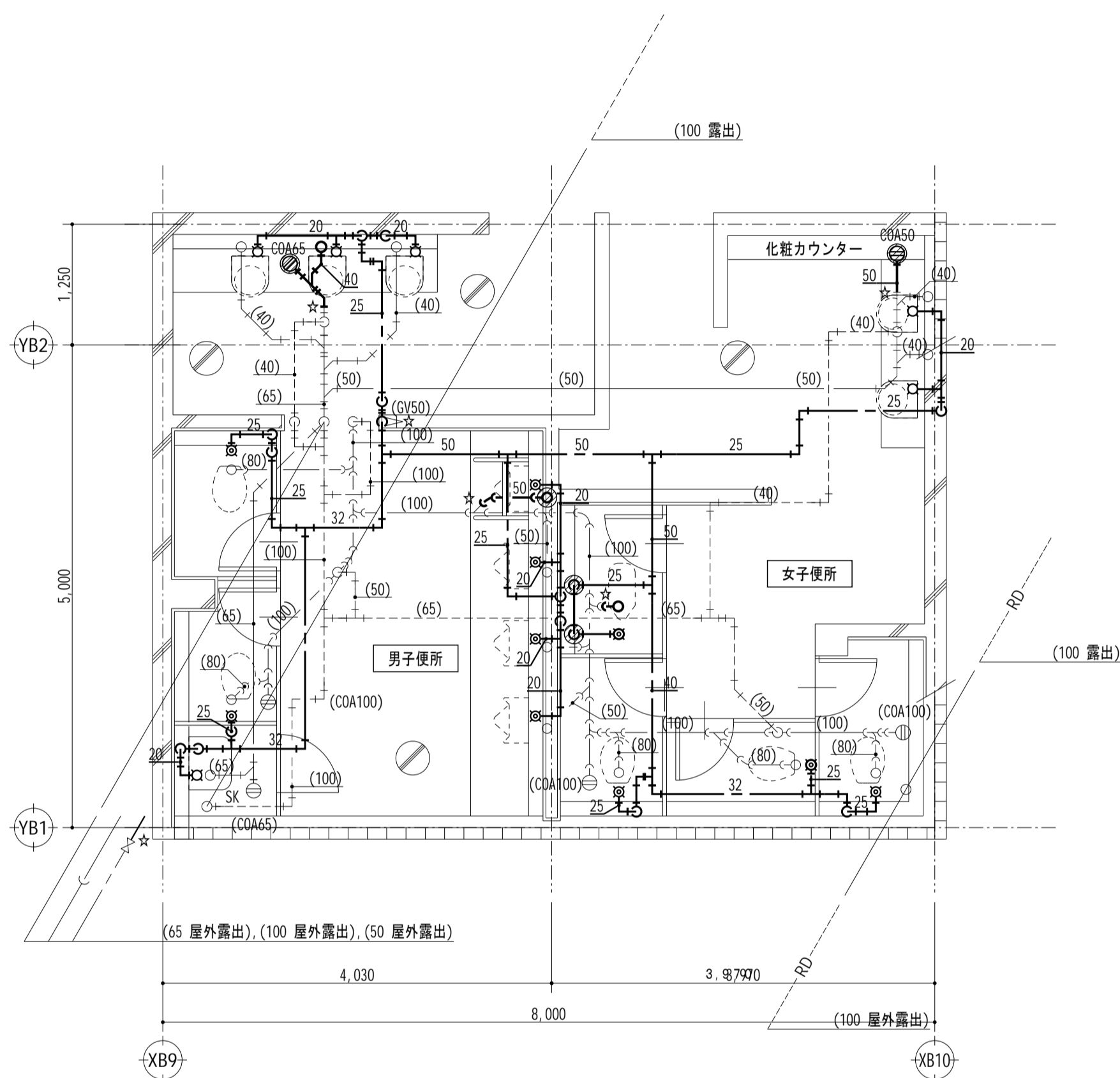
C1-2 2階
男子便所 撤去・処分

名称	仕様	数量
洋風大便器	洗浄弁、紙巻器共	2
小便器	壁掛型	4
掃除流し	水栓共	1
洗面器	3連壁掛型、水栓3個共	1
化粧鏡		3
手すり	小便器用	1

C1-2 2階
女子便所 撤去・処分

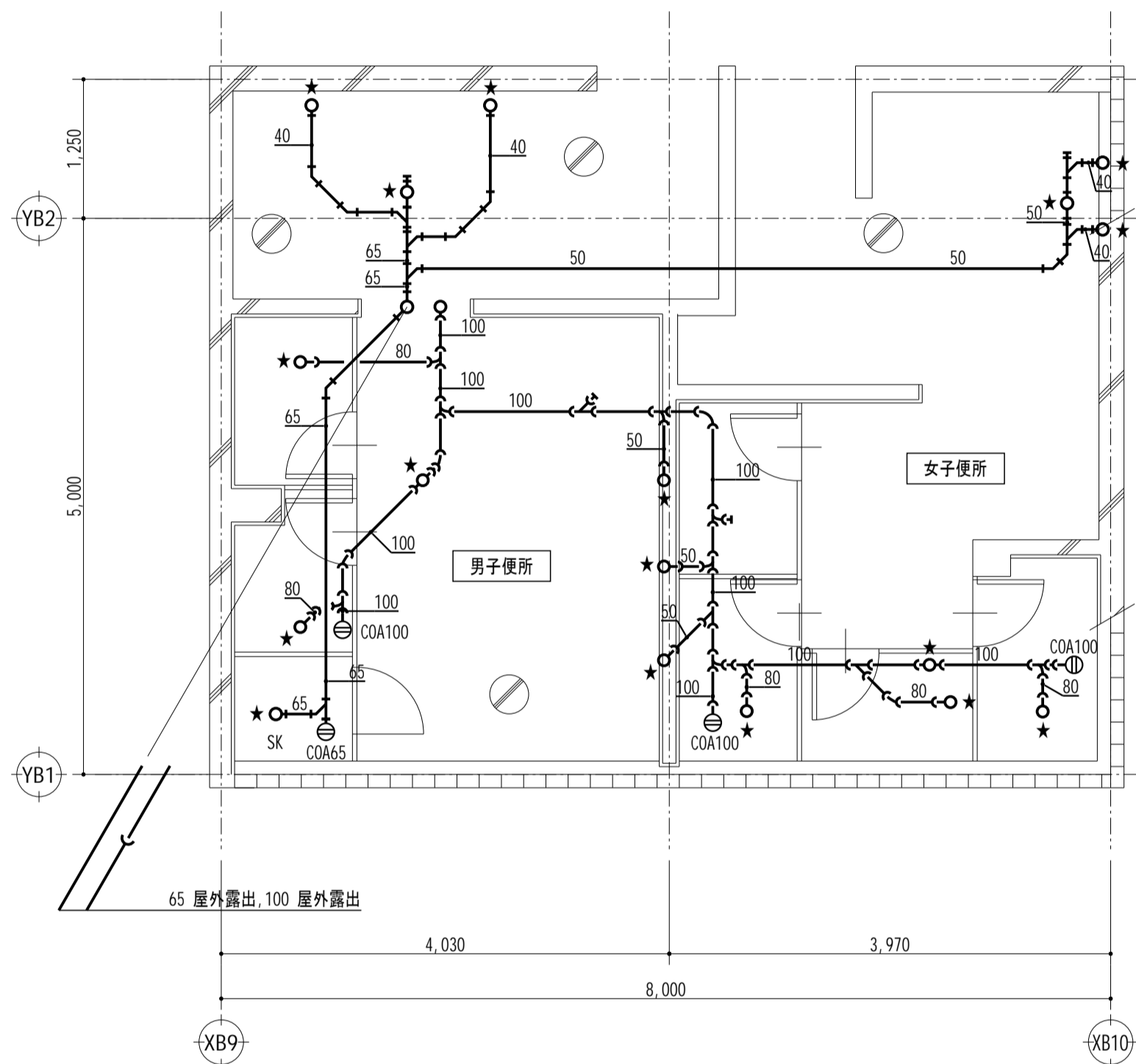
名称	仕様	数量
和風大便器	洗浄弁、紙巻器共	1
洋風大便器	洗浄弁、紙巻器共	3
洗面器	2連壁掛型、水栓2個共	1
化粧鏡		2

注記) 和風大便器の撤去、穴埋め補修は建築工事とする



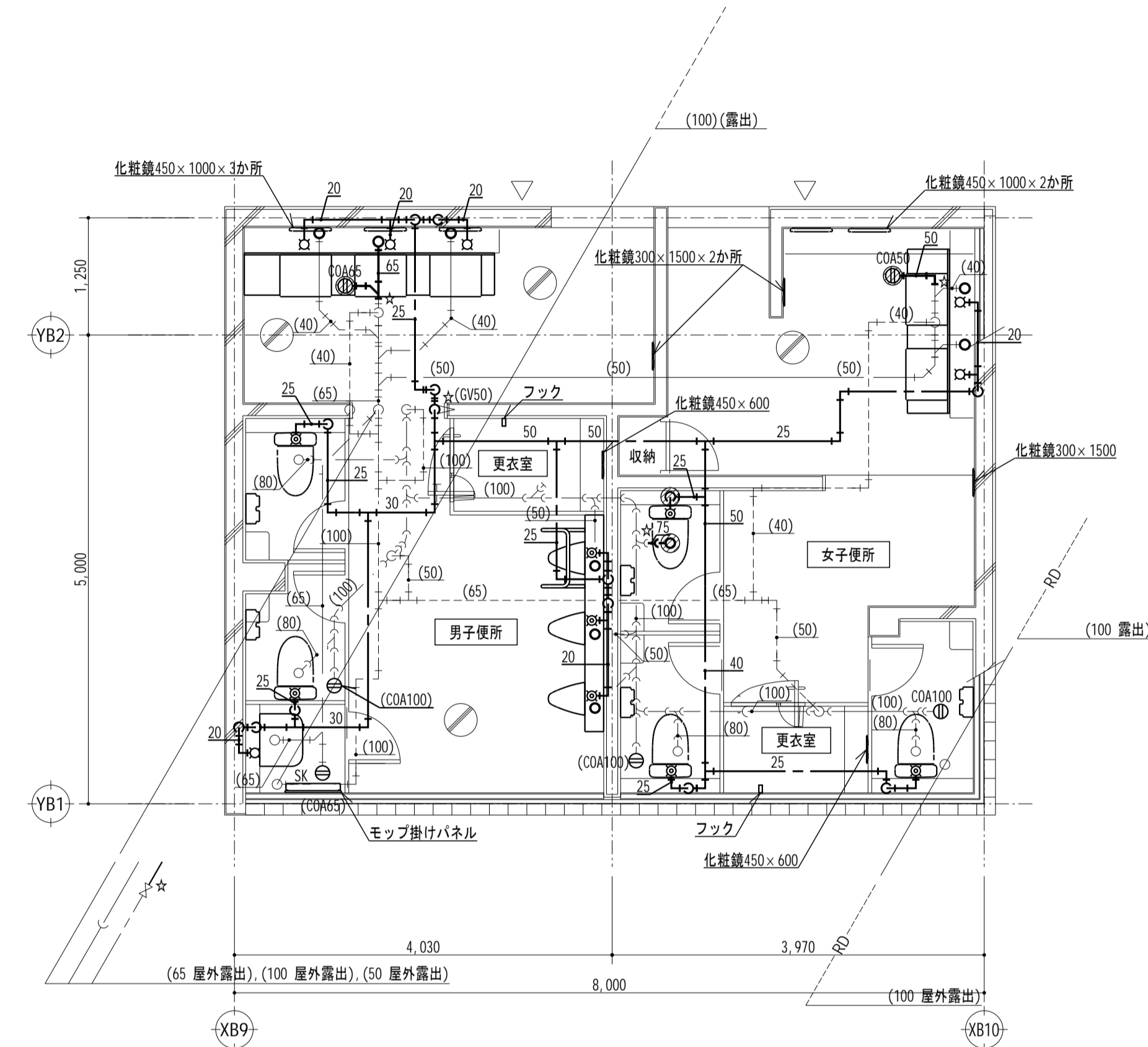
C1-2 給排水衛生設備 2階平面詳細図 (撤去) S = 1/50

管更生



C1-2 給排水衛生設備 2階平面詳細図 (管更生) S = 1/50

改修後



C1-2 給排水衛生設備 2階平面詳細図 (改修後) S = 1/50

線種記号

記号	名称	備考
---	給水管	SGP-PA
—	雑排水配管	DVLP
→	汚水配管	DVLP
- - - - -	通気配管	SGP(黒)
---RD---	雨水配管	

凡例

記号	名称	備考
⊗	洗浄弁	
⊠	水栓	
⓪	掃除口	

- 注記
- 太線は撤去を示す
 - 細線は残置を示す
 - ⊗ は既設穴埋め箇所を示し、給水管は150φ×50φ、排水管は150φ×125φとする
 - 特記なき配管は天井内、PS内、空腔壁中配管とする
 - ☆は切断プラグ止め箇所を示す

線種記号

記号	名称	備考
—	雑排水配管	DVLP、管更生
→	汚水配管	DVLP、管更生
- - - - -	通気配管	SGP(黒)

- 注記
- 太線はラインング管更生を示し、床上掃除口は蓋の清掃とする
 - 細線は残置を示す
 - 特記なき配管は天井内、PS内、空腔壁中配管とする
 - ☆は管更生時の切断プラグ止め箇所を示し、管更生後再接続すること
ただし、通気配管は雑排水・汚水管接続部で切断プラグ止めとし、管更生後に再接続すること

線種記号

記号	名称	備考
---	給水管	既: SGP-PA 新: HVP
—	雑排水配管	既: DVLP 新: FS-VP
→	汚水配管	既: DVLP 新: FS-VP
- - - - -	通気配管	SGP(黒)
---RD---	雨水配管	

凡例

記号	名称	備考
⊗	洗浄弁	
⊠	水栓	
⓪	掃除口	

- 注記
- 太線は新設を示す
 - 細線は既設を示す
 - ⊗ はダイヤモンドカッター穴あけ箇所を示し、鉄筋探査を行い、鉄筋を切断しないこと
鉄筋を切断した場合、鉄筋をはつり出し、新設鉄筋をフレア溶接(100片面)とする
給水管は150φ×50φ、排水管は150φ×125φとする
特記なき給水、排水配管のスラブ貫通部は既設穴利用とする
 - 特記なき配管は天井内、PS内、空腔壁中配管とする
 - ☆は既設配管の接続箇所を示す

撤去

(撤去) 換気機器リスト

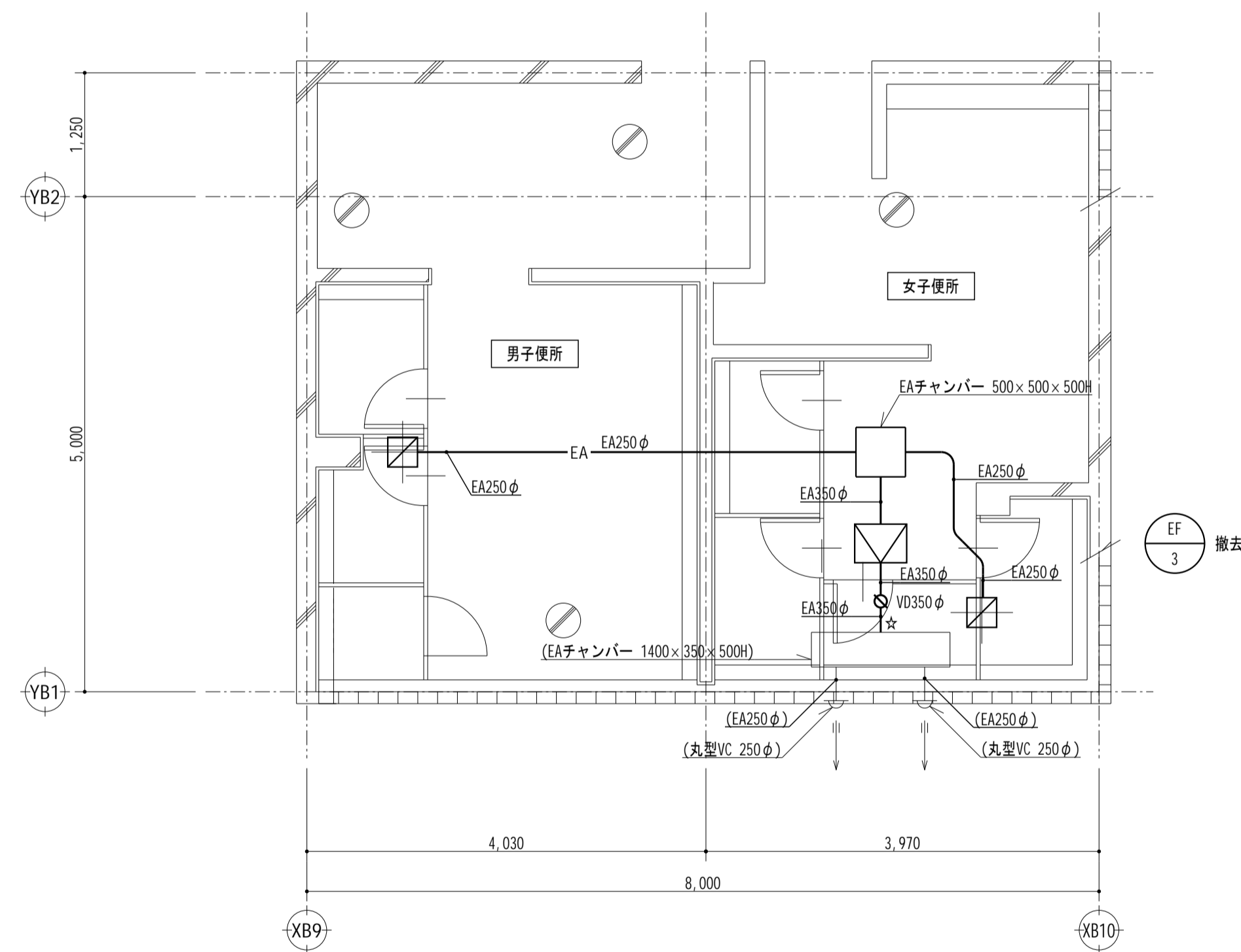
記号	機器名称	機器仕様	動力			台数 (台)	設置室名	備考
			電圧 (φ-V)	容量 (kW)	始動 方式			
EF-3	斜流送風機	型式: 天吊形 仕様: 300φ × 1600m ³ /h × 110Pa	1-100	0.15	LS	1	C1-1 便所棟 2階 女子便所	形状: 530×400×530H 重量: 19kg
注) 撤去送風機共通事項								
1. 付属品共、壊外搬出処分とする								

女子便所 (撤去-処分)	
HS 300×300 [EA 800 m ³ /h]	1
500×500×350H (保温なし)	

注記) 制気口・ボックス・ネックの撤去を行う

男子便所 (撤去-処分)	
HS 300×300 [EA 800 m ³ /h]	1
500×500×500H (保温なし)	

注記) 制気口・ボックス・ネックの撤去を行う



C1-2 換気設備 2階平面詳細図 (撤去) S = 1/50

記号	名称	備考
—	ダクト	
∅ ^{VD}	風量調整ダンパー	

記号	名称	備考
□	制気口	
←=∩	ベントキャップ	

- 注記
- 太線は撤去を示す
 - 細線は残置を示す
 - 特記なきダクトは天井内配管とする
 - ☆は切断箇所を示す

改修後

(新設) 換気機器リスト

記号	機器名称	機器仕様	動力			台数 (台)	設置室名	備考
			電圧 (φ-V)	容量 (kW)	始動 方式			
EF-3-1	斜流送風機	型式: 天吊形 仕様: 325φ × 2040m ³ /h × 220Pa 付属品: 防振吊金具、他標準付属品一式	1-100	0.46	LS	1	C1-1 便所棟 2階 女子便所	品番: (参考) JF-210SA2
EF-3-2	斜流送風機	型式: 天吊形 仕様: 325φ × 2280m ³ /h × 260Pa 付属品: 防振吊金具、他標準付属品一式	1-100	0.46	LS	1	C1-1 便所棟 2階 男子便所	品番: (参考) JF-210SA2
注) 送風機共通事項								
1. 電気容量は参考値とし、記載以下とする			4. その他はメーカー基準とする					
2. ファンへの接続は、たわみ継手とする			5. 排気送風機、天井埋込型換気扇のスイッチは別途電気設備工事とする (配線、機器接続を含む)					
3. 機器表中記載の〇Paは機外静圧を示し、参考値とする								

女子便所 (新設)	
HS 300×300 [EA 680 m ³ /h]	2
450×450×350H (保温なし)	
HS 300×300 [EA 680 m ³ /h]	1
550×400×350H (保温なし)	

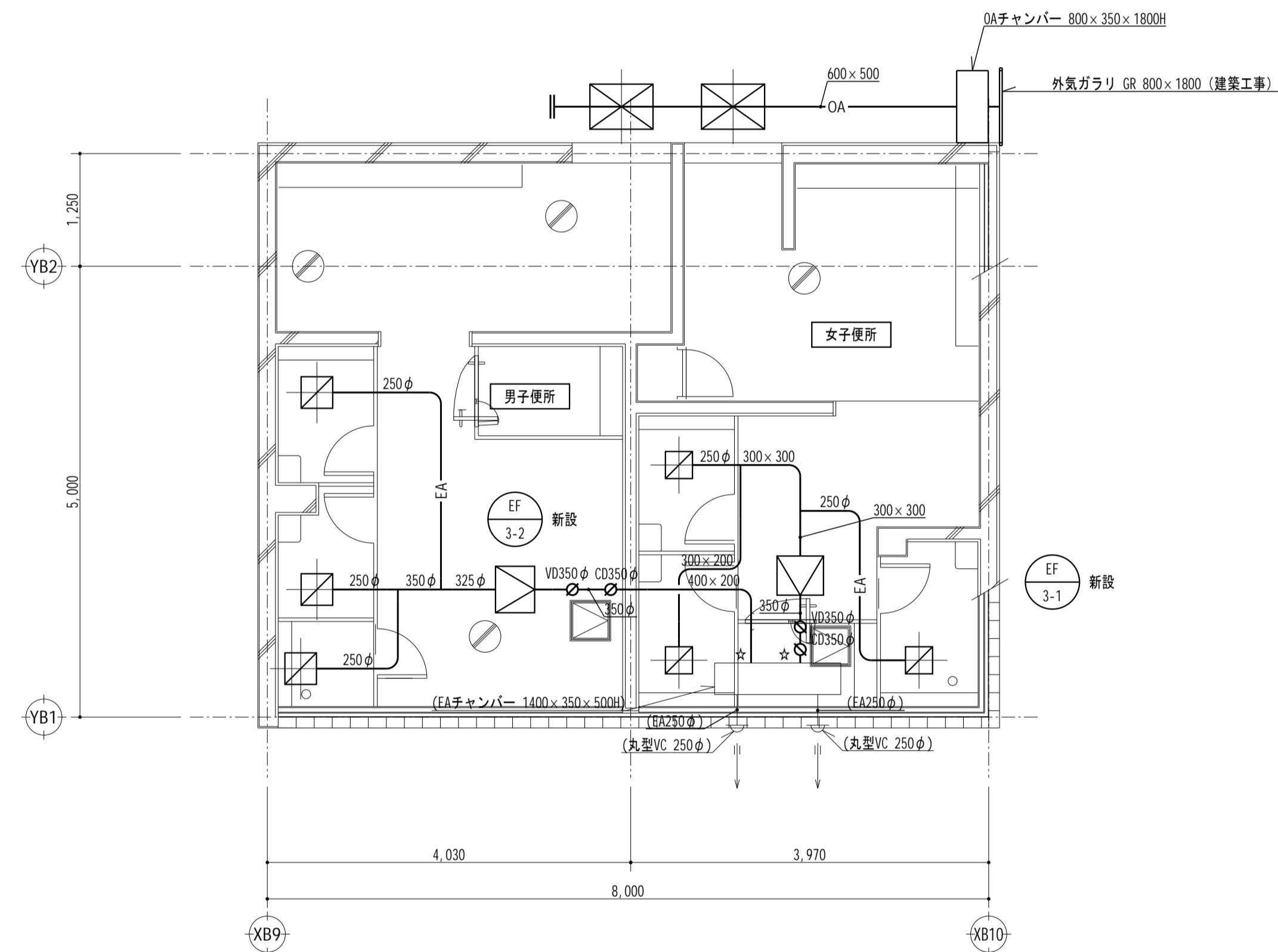
注記) 制気口・ボックス・ネックの新設を行う

廊下 (新設)	
VHS 700×500 (F付) [OA 2,040 m ³ /h]	1
VHS 700×500 (F付) [OA 2,280 m ³ /h]	1

注記) 制気口・ネックの新設を行う

男子便所 (新設)	
HS 350×350 [EA 760 m ³ /h]	3
500×500×350H (保温なし)	

注記) 制気口・ボックス・ネックの新設を行う



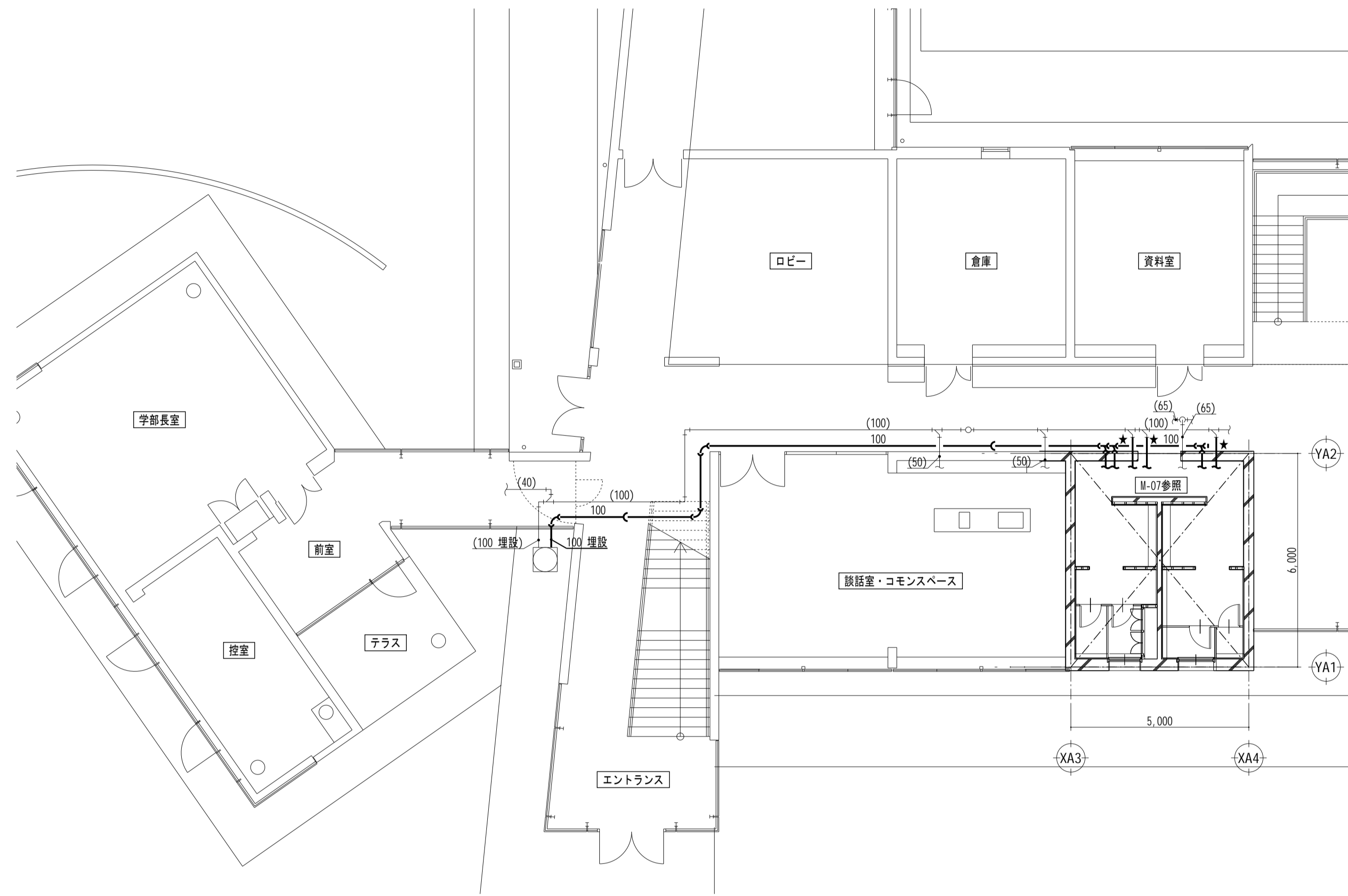
C1-2 換気設備 2階平面詳細図 (改修後) S = 1/50

記号	名称	備考
—	ダクト	
∅ ^{VD}	風量調整ダンパー	
∅ ^{CD}	逆流防止ダンパー	

記号	名称	備考
□	制気口	
←=∩	ベントキャップ	

- 注記
- 太線は新設を示す
 - 細線は既設を示す
 - 特記なきダクトは天井内配管とする
 - ☆は接続箇所を示す

撤去・管更生

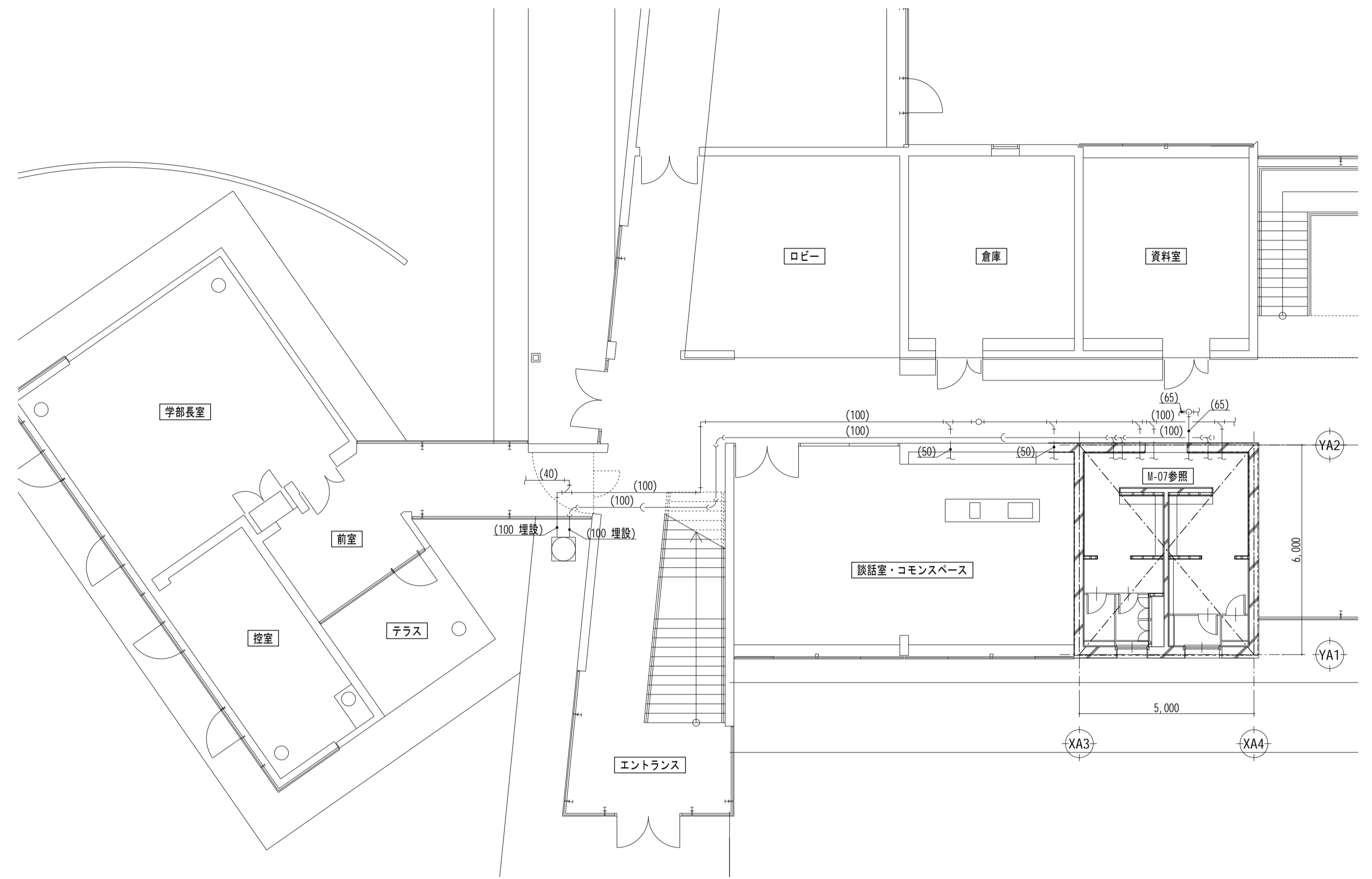


C4 給排水衛生設備 1階平面図 (撤去・管更生) S = 1/100

記号	名称	備考
—	雑排水配管	DVLP、管更生
—>	汚水配管	DVLP、管更生
- - - -	通気配管	SGP(黒)

- 注記
1. 太線はライニング管更生を示す
 2. 細線は残置を示す
 3. 特記なき配管はビット内、暗渠内配管とする
 4. ★は管更生時の切断プラグ止め箇所を示し、管更生後再接続すること

改修後



C4 給排水衛生設備 1階平面図 (改修後) S = 1/100

記号	名称	備考
—	給水配管	既：SGP-PA 新：HIVP
—	雑排水配管	DVLP
—>	汚水配管	DVLP

- 注記
1. 太線は新設を示す
 2. 細線は既設を示す
 3. 特記なき配管はビット内、暗渠内配管とする

令和6年 3月 日

滋賀県立大学財務課

株式会社 総合設備コンサルタント

工事名称 滋賀県立大学C棟トイレ改修前期工事

図面No. M-06

図面名称 C4 給排水衛生設備 1階平面図 (撤去・管更生・改修後)

S = 1/100

設計日 2024年3月

撤去

C4 1階

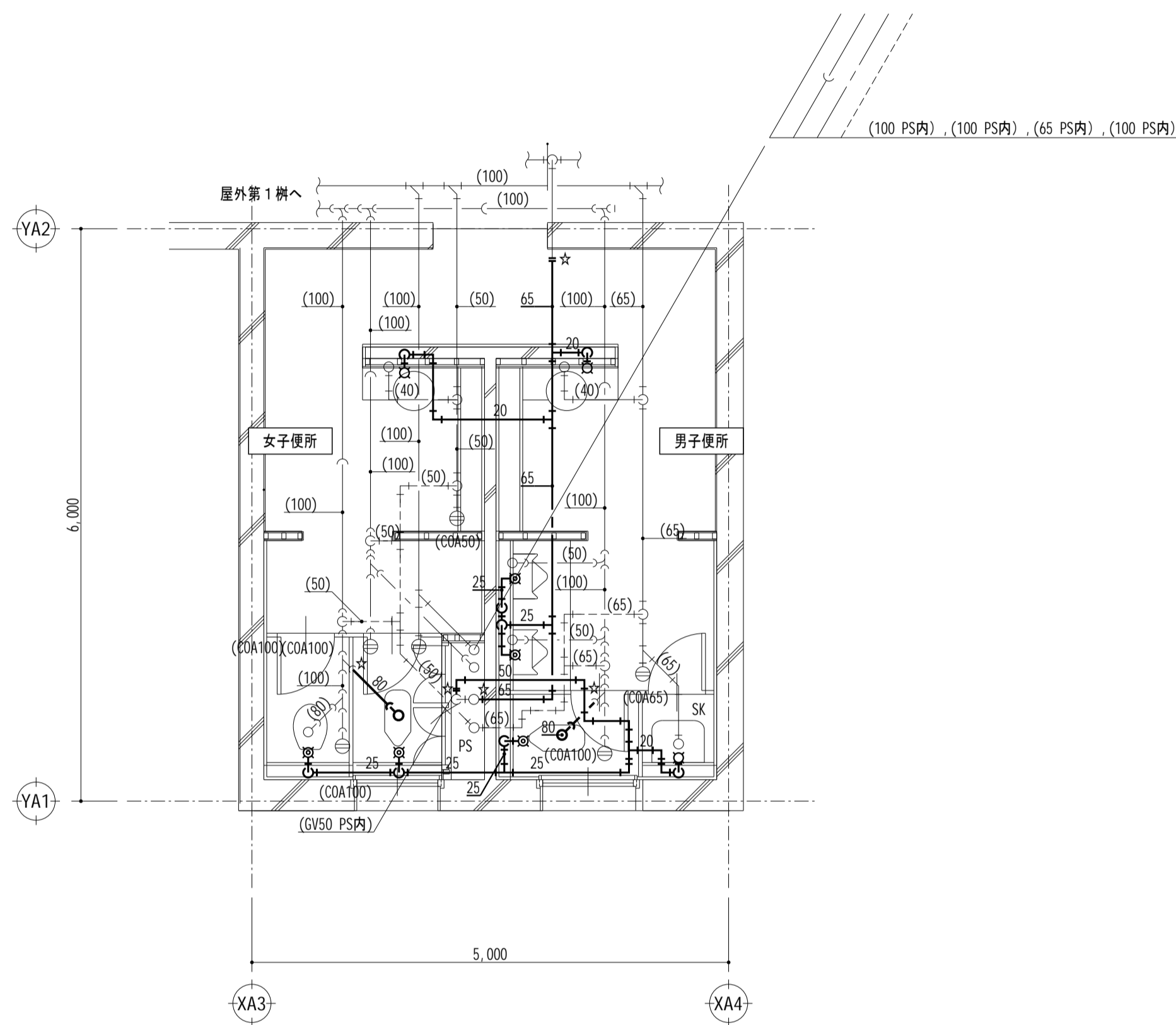
名称	仕様	撤去・処分数量
和風大便器	洗浄弁、紙巻器共	1
洋風大便器	洗浄弁、紙巻器共	1
洗面器	壁掛型、水栓1個共	1
化粧鏡		2

注記) 和風大便器の撤去、穴埋め補修は建築工事とする

C4 1階

名称	仕様	撤去・処分数量
和風大便器	洗浄弁、紙巻器共	1
小便器	壁掛型	2
掃除流し	水栓共	1
洗面器	壁掛型、水栓1個共	1
化粧鏡		2
手すり	小便器用	1

注記) 和風大便器の撤去、穴埋め補修は建築工事とする



C4 給排水衛生設備 1階平面詳細図 (撤去) S = 1/50

線種記号

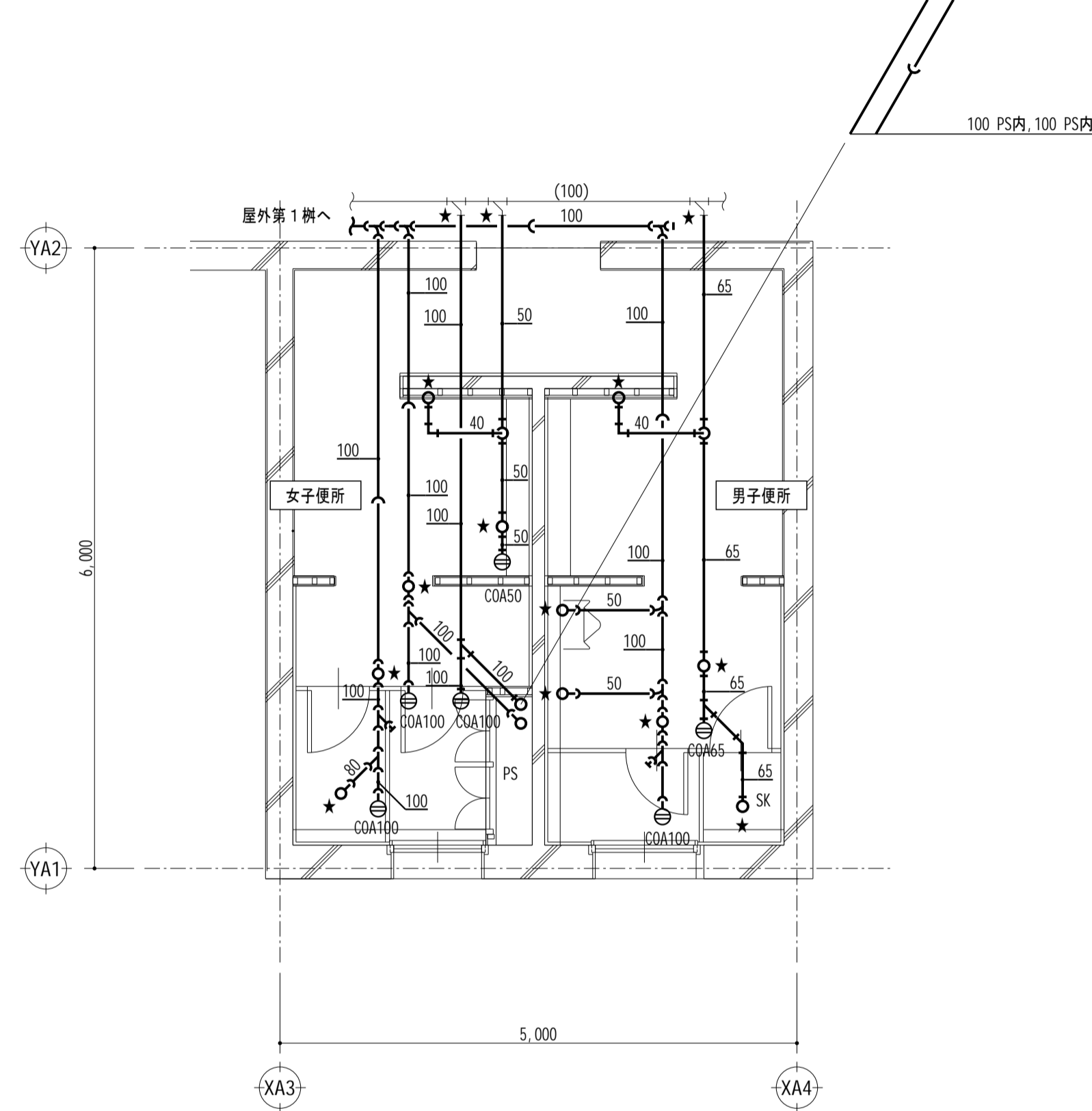
記号	名称	備考
---	給水管	SGP-PA
—	雑排水配管	DVLP
→	汚水配管	DVLP
----	通気配管	SGP(黒)

凡例

記号	名称	備考
⊗	洗浄弁	
⊠	水栓	
⊕	掃除口	

- 注記
- 太線は撤去を示す
 - 細線は残置を示す
 - ⊗ は既設穴埋め箇所を示し、給水管は150φ×50φ、排水管は150φ×125φとする
 - 特記なき配管はビット内、暗渠内配管とする
 - ☆は切断プラグ止め箇所を示す

管更生



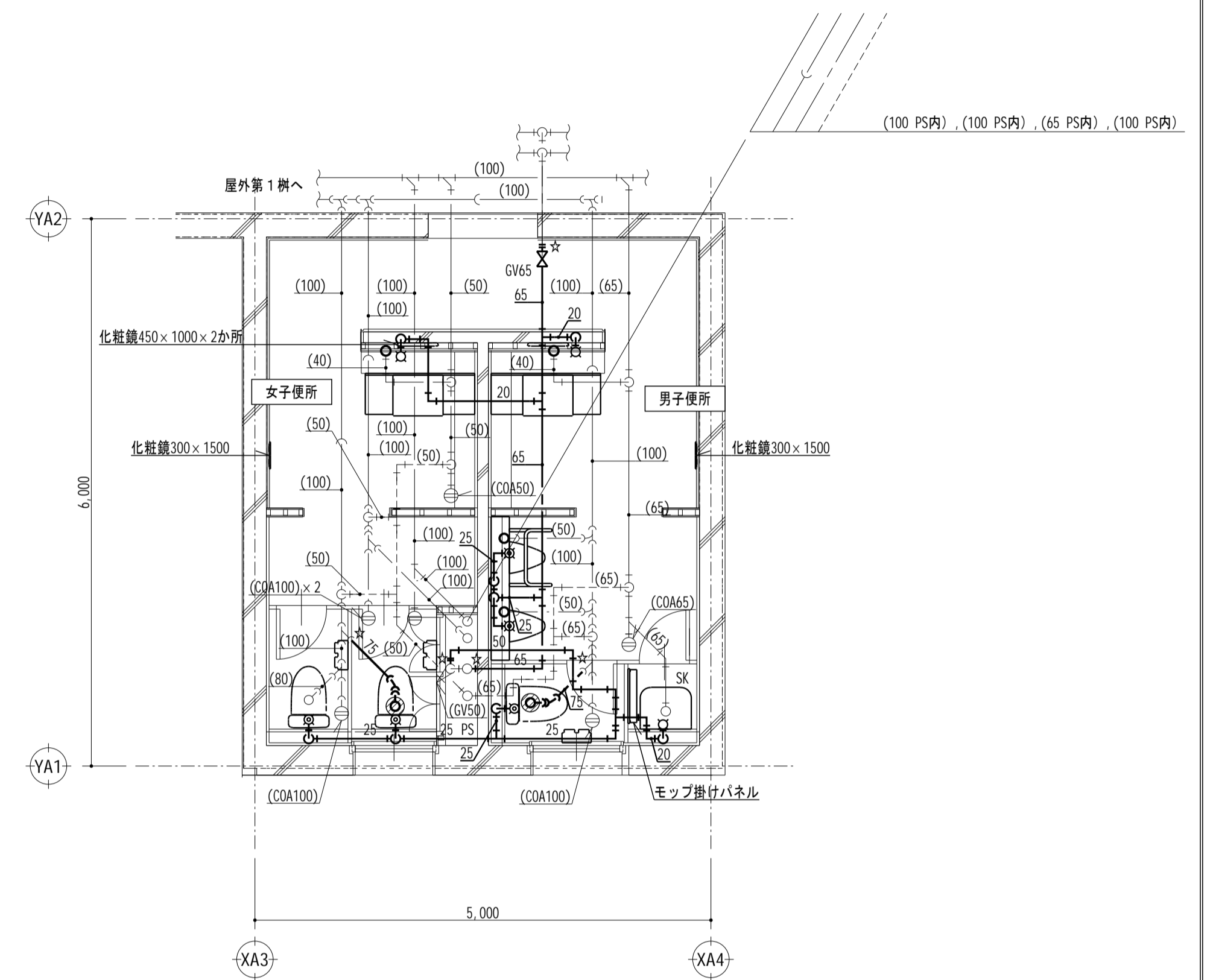
C4 給排水衛生設備 1階平面詳細図 (管更生) S = 1/50

線種記号

記号	名称	備考
—	雑排水配管	DVLP、管更生
→	汚水配管	DVLP、管更生
----	通気配管	SGP(黒)

- 注記
- 太線はライニング管更生を示し、床上掃除口は蓋の清掃とする
 - 細線は残置を示す
 - 特記なき配管はビット内、暗渠内配管とする
 - ☆は管更生時の切断プラグ止め箇所を示し、管更生後再接続すること
- ただし、通気配管は雑排水・汚水管接続部で切断プラグ止めとし、管更生後に再接続すること

改修後



C4 給排水衛生設備 1階平面詳細図 (改修後) S = 1/50

線種記号

記号	名称	備考
---	給水管	既: SGP-PA 新: HI VP
—	雑排水配管	既: DVLP 新: FS-VP
→	汚水配管	既: DVLP 新: FS-VP
----	通気配管	SGP(黒)

凡例

記号	名称	備考
⊗	洗浄弁	
⊠	水栓	
⊕	掃除口	

- 注記
- 太線は新設を示す
 - 細線は既設を示す
 - ⊗ はダイヤモンドカッター穴あけ箇所を示し、鉄筋探査を行い、鉄筋を切断しないこと
鉄筋を切断した場合、鉄筋をはつり出し、新設鉄筋をフレア溶接 (100片面) とする
給水管は150φ×50φ、排水管は150φ×125φとする
特記なき給水管のスラブ貫通部は既存穴利用とする
 - 特記なき配管はビット内、暗渠内配管とする
 - ☆は既設配管の接続箇所を示す

撤去

管更生

改修後

C4 2階
女子便所 撤去・処分

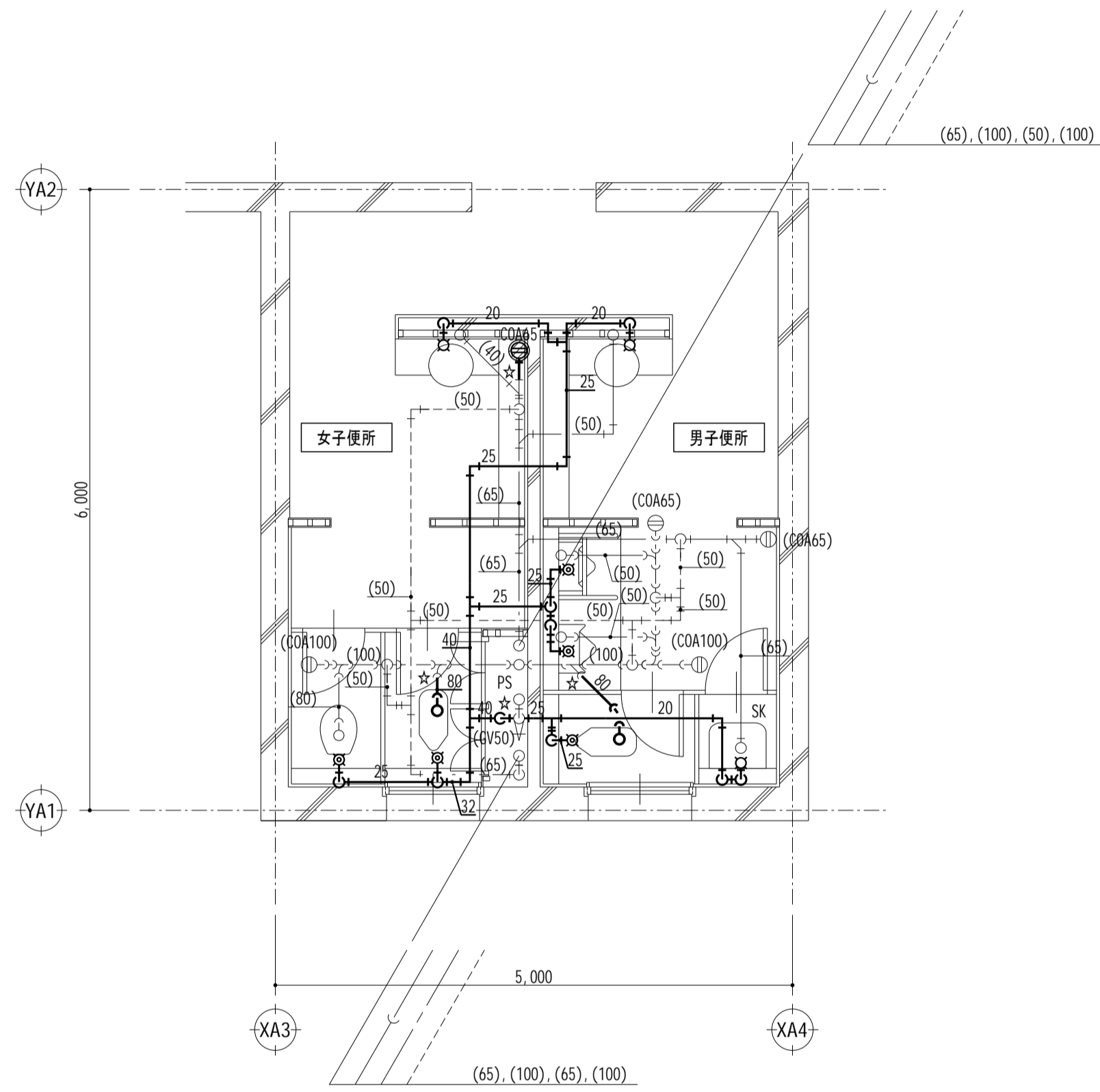
名称	仕様	数量
和風大便器	洗浄弁、紙巻器共	1
洋風大便器	洗浄弁、紙巻器共	1
洗面器	壁掛型、水栓1個共	1
化粧鏡		2

注記) 和風大便器の撤去、穴埋め補修は建築工事とする

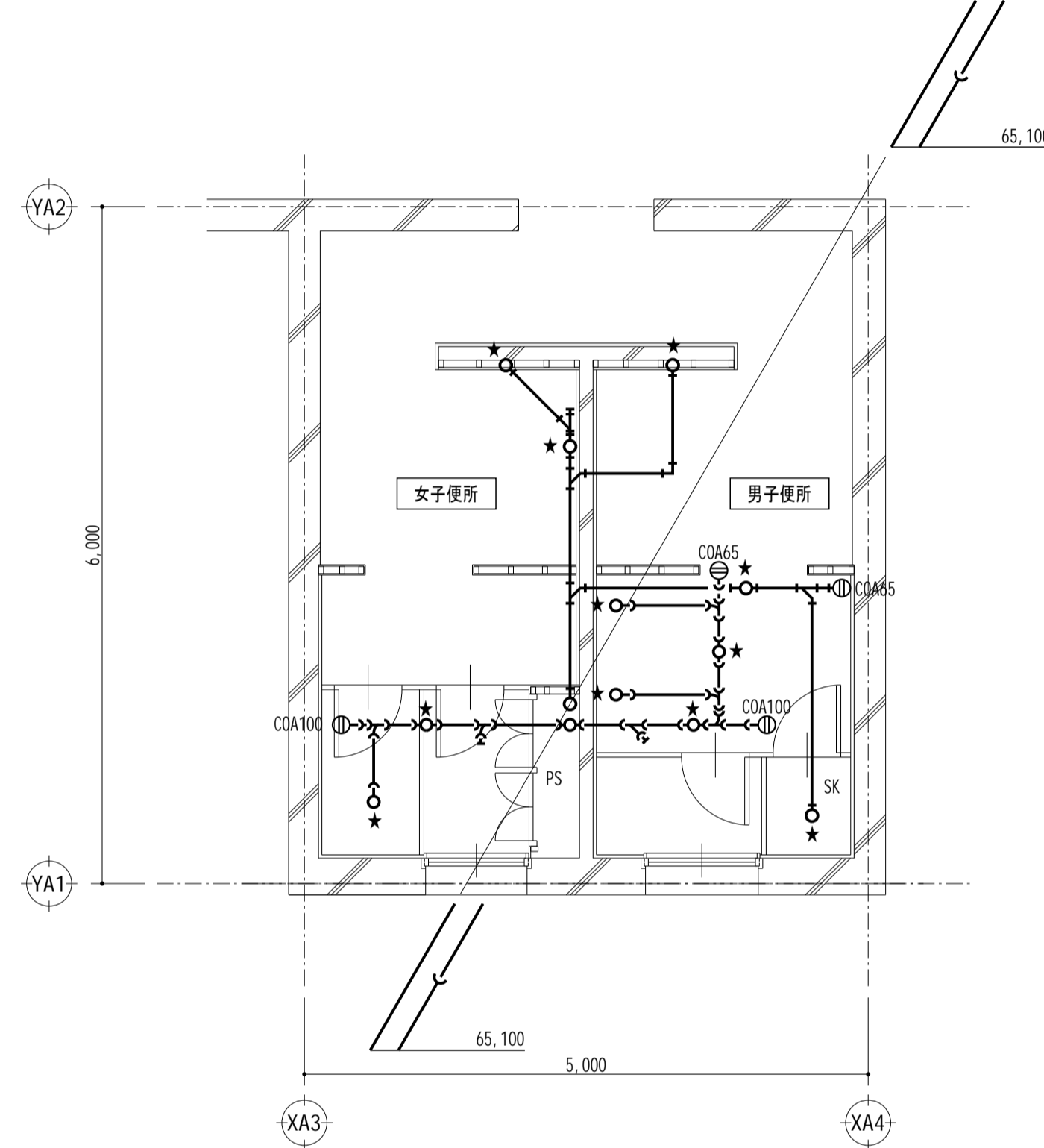
C4 2階
男子便所 撤去・処分

名称	仕様	数量
洋風大便器	洗浄弁、紙巻器共	1
小便器	壁掛型	2
掃除流し	水栓共	1
洗面器	壁掛型、水栓1個共	1
化粧鏡		2
手すり	小便器用	1

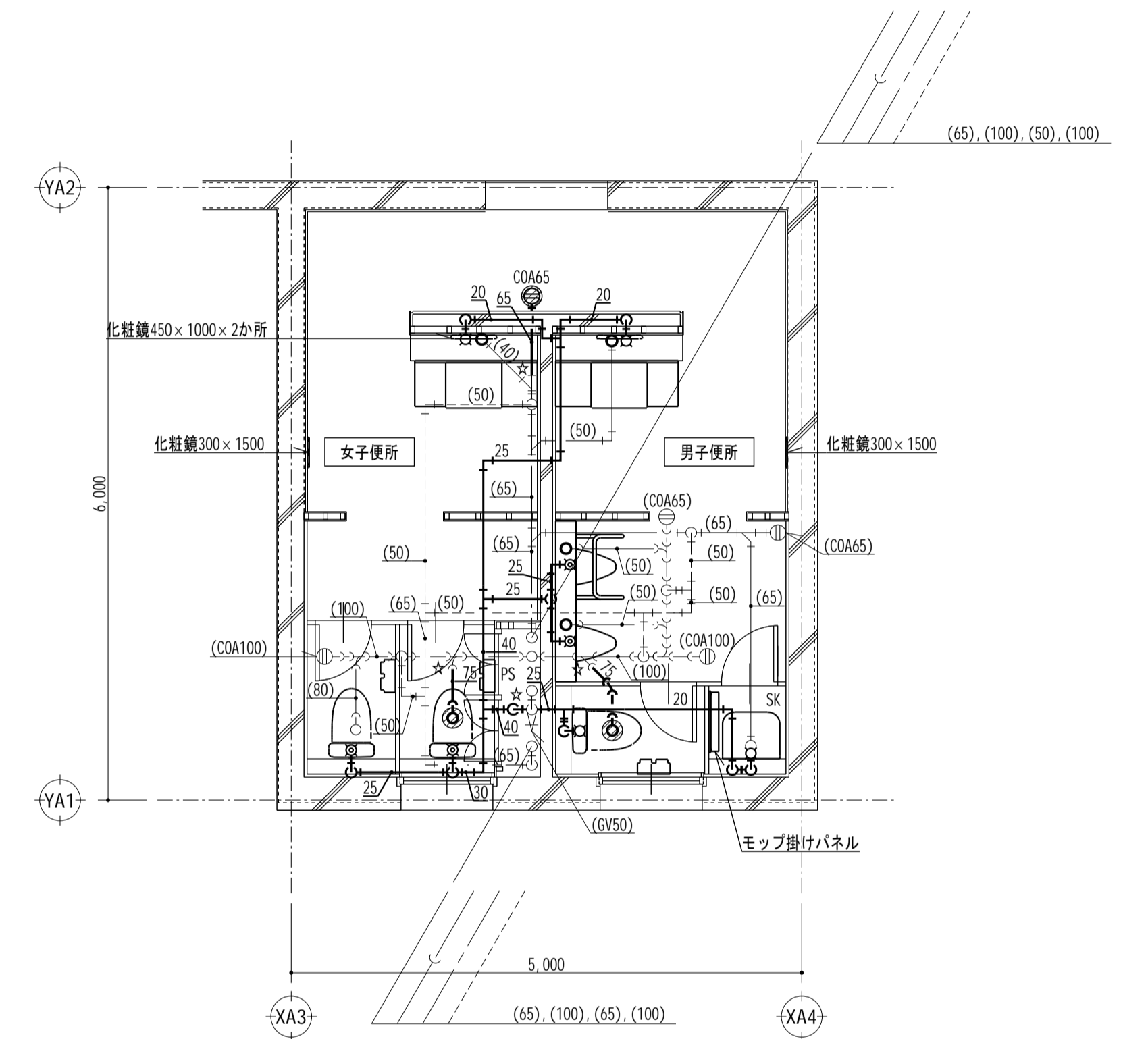
注記) 和風大便器の撤去、穴埋め補修は建築工事とする



C4 給排水衛生設備 2階平面詳細図 (撤去) S = 1/50



C4 給排水衛生設備 2階平面詳細図 (管更生) S = 1/50



C4 給排水衛生設備 2階平面詳細図 (改修後) S = 1/50

線種記号

記号	名称	備考
---	給水配管	SGP-PA
---	雑排水配管	DVLP
---	汚水配管	DVLP
---	通気配管	SGP(黒)

凡例

記号	名称	備考
⊗	洗浄弁	
⊕	水栓	
⊖	掃除口	

- 注記
- 太線は撤去を示す
 - 細線は残置を示す
 - ⊗ は既設穴埋め箇所を示し、給水管は150 d × 50 φ、排水管は150 d × 125 φとする
 - 特記なき配管は天井内、PS内、空腔壁中配管とする
 - ☆は切断プラグ止め箇所を示す

線種記号

記号	名称	備考
---	雑排水配管	DVLP、管更生
---	汚水配管	DVLP、管更生
---	通気配管	SGP(黒)

- 注記
- 太線はラインング管更生を示し、床上掃除口は蓋の清掃とする
 - 細線は残置を示す
 - 特記なき配管は天井内、PS内、空腔壁中配管とする
 - ☆は管更生時の切断プラグ止め箇所を示し、管更生後再接続すること
ただし、通気配管は雑排水・汚水管接続部で切断プラグ止めとし、管更生後に再接続すること

線種記号

記号	名称	備考
---	給水配管	既: SGP-PA 新: H1VP
---	雑排水配管	既: DVLP 新: FS-VP
---	汚水配管	既: DVLP 新: FS-VP
---	通気配管	SGP(黒)

凡例

記号	名称	備考
⊗	洗浄弁	
⊕	水栓	
⊖	掃除口	

- 注記
- 太線は新設を示す
 - 細線は既設を示す
 - ⊗ はダイヤモンドカッター穴あけ箇所を示し、鉄筋探査を行い、鉄筋を切断しないこと
鉄筋を切断した場合、鉄筋をはつり出し、新設鉄筋をフレア溶接 (100片面) とする
給水管は150 d × 50 φ、排水管は150 d × 125 φとする
特記なき給水管のスラブ貫通部は既存穴利用とする
 - 特記なき配管は天井内、PS内、空腔壁中配管とする
 - ☆は既設配管の接続箇所を示す

撤去

C4 2階
女子便所 撤去・処分

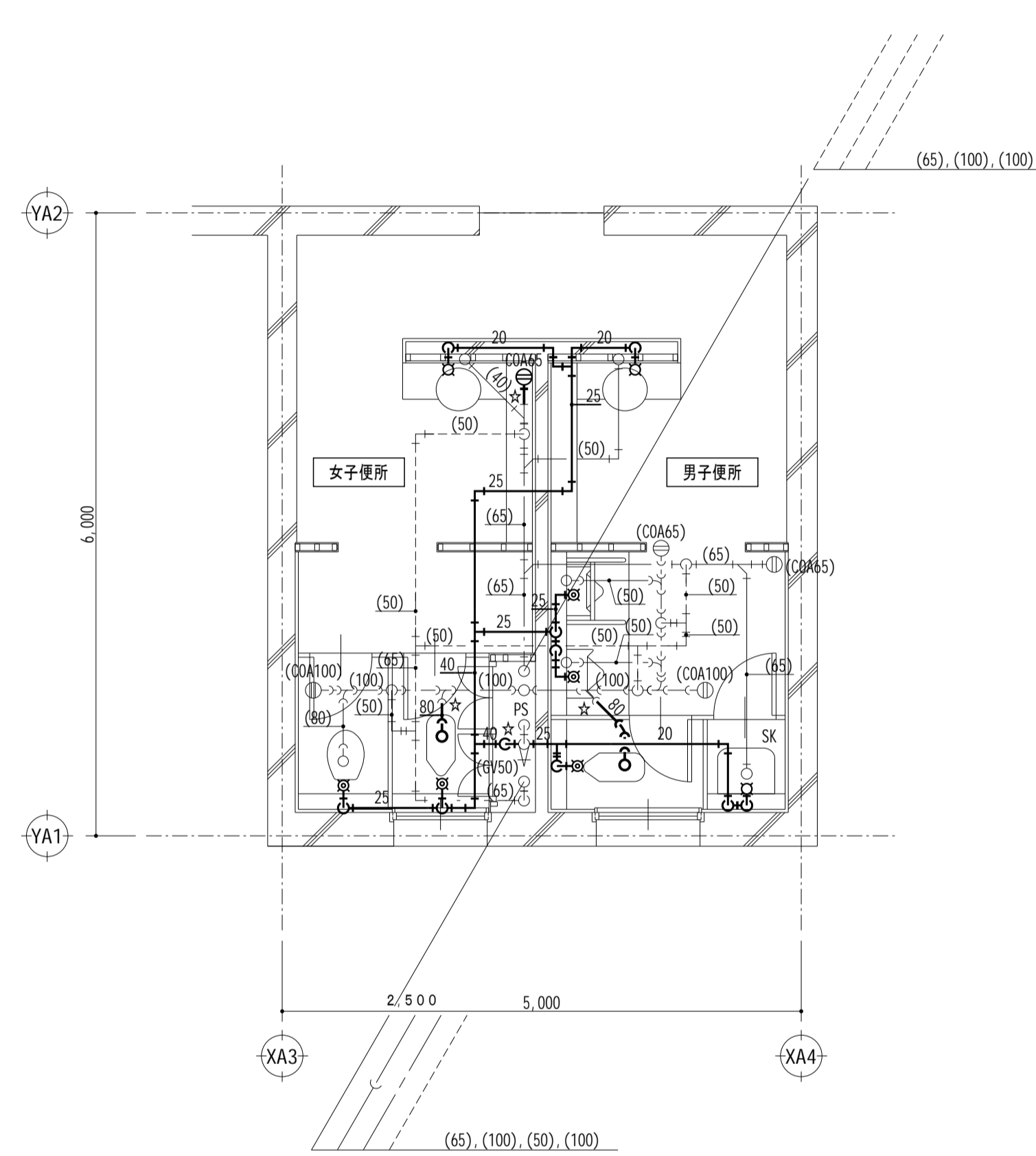
名称	仕様	数量
和風大便器	洗浄弁、紙巻器共	1
洋風大便器	洗浄弁、紙巻器共	1
洗面器	壁掛型、水栓1個共	1
化粧鏡		2

注記) 付属品共、増外撤出処分とする
和風大便器の撤去、穴埋め補修は建築工事とする

C4 2階
男子便所 撤去・処分

名称	仕様	数量
洋風大便器	洗浄弁、紙巻器共	1
小便器	壁掛型	2
掃除流し	水栓共	1
洗面器	壁掛型、水栓1個共	1
化粧鏡		2
手すり	小便器用	1

注記) 付属品共、増外撤出処分とする
和風大便器の撤去、穴埋め補修は建築工事とする



C4 給排水衛生設備 3階平面詳細図(撤去) S = 1/50

線種記号

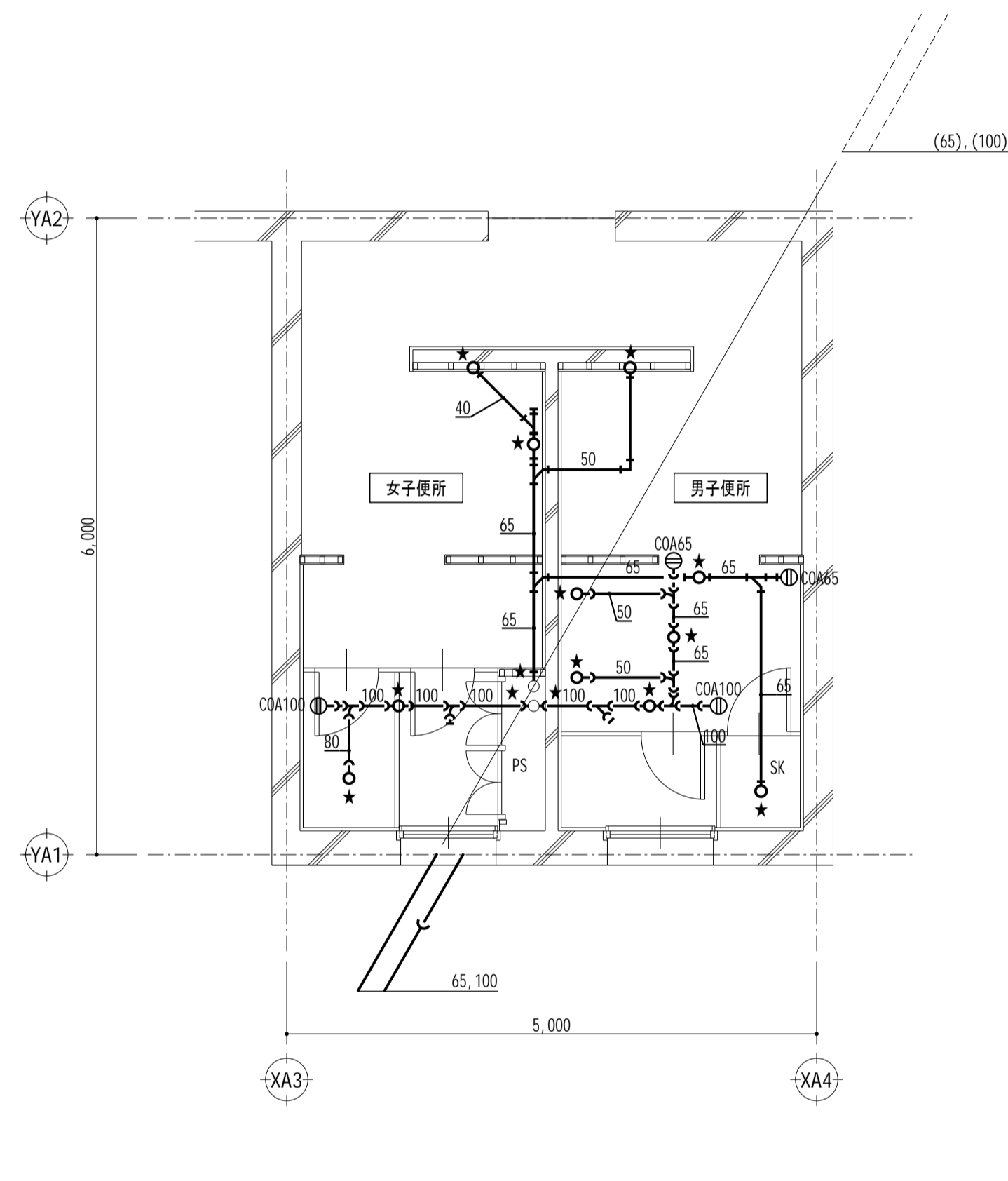
記号	名称	備考
---	給水配管	SGP-PA
---	雑排水配管	DVLP
---	汚水配管	DVLP
---	通気配管	SGP(黒)

凡例

記号	名称	備考
☒	洗浄弁	
⊗	水栓	
⊕	掃除口	

- 注記
- 太線は撤去を示す
 - 細線は残置を示す
 - ⊗は既設穴埋め箇所を示し、給水管は150φ×50φ、排水管は150φ×125φとする
 - 特記なき配管は天井内、PS内、空隙壁中配管とする
 - ☆は切断プラグ止め箇所を示す

管更生



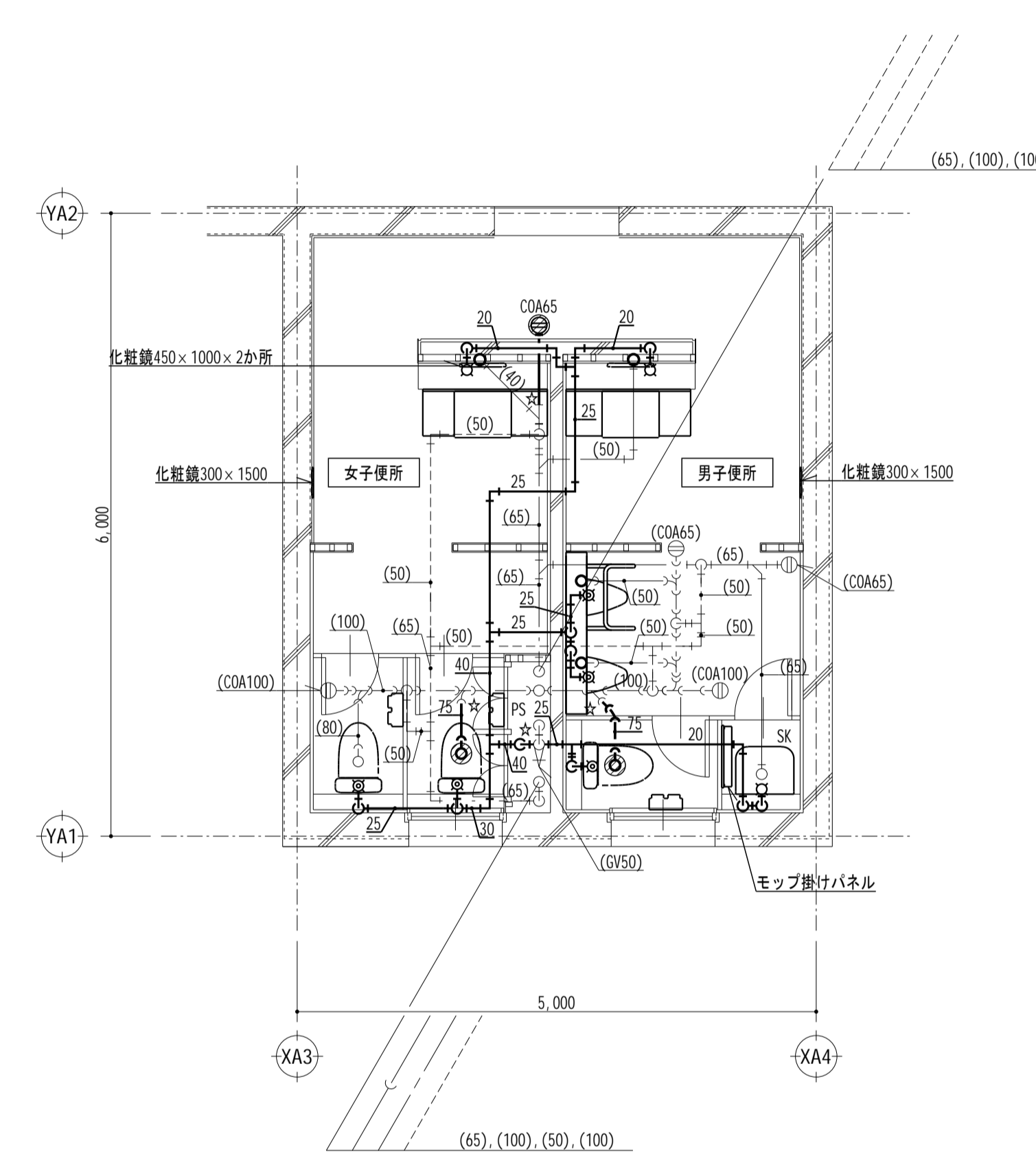
C4 給排水衛生設備 3階平面詳細図(管更生) S = 1/50

線種記号

記号	名称	備考
---	雑排水配管	DVLP、管更生
---	汚水配管	DVLP、管更生
---	通気配管	SGP(黒)

- 注記
- 太線はラインング管更生を示し、床上掃除口は蓋の清掃とする
 - 細線は残置を示す
 - 特記なき配管は天井内、PS内、空隙壁中配管とする
 - ☆は管更生時の切断プラグ止め箇所を示し、管更生後再接続すること
ただし、通気配管は雑排水・汚水管接続部で切断プラグ止めとし、管更生後に再接続すること

改修後



C4 給排水衛生設備 3階平面詳細図(改修後) S = 1/50

線種記号

記号	名称	備考
---	給水配管	既: SGP-PA 新: H1VP
---	雑排水配管	既: DVLP 新: FS-VP
---	汚水配管	既: DVLP 新: FS-VP
---	通気配管	SGP(黒)

凡例

記号	名称	備考
☒	洗浄弁	
⊗	水栓	
⊕	掃除口	

- 注記
- 太線は新設を示す
 - 細線は既設を示す
 - ⊗はダイヤモンドカッター穴あけ箇所を示し、鉄筋探査を行い、鉄筋を切断しないこと
鉄筋を切断した場合、鉄筋をはり出し、新設鉄筋をフレア溶接(100片面)とする
給水管は150φ×50φ、排水管は150φ×125φとする
特記なき給水管のスラブ貫通部は既存穴利用とする
 - 特記なき配管は天井内、PS内、空隙壁中配管とする
 - ☆は既設配管の接続箇所を示す

撤去

改修後

(撤去) 換気機器リスト

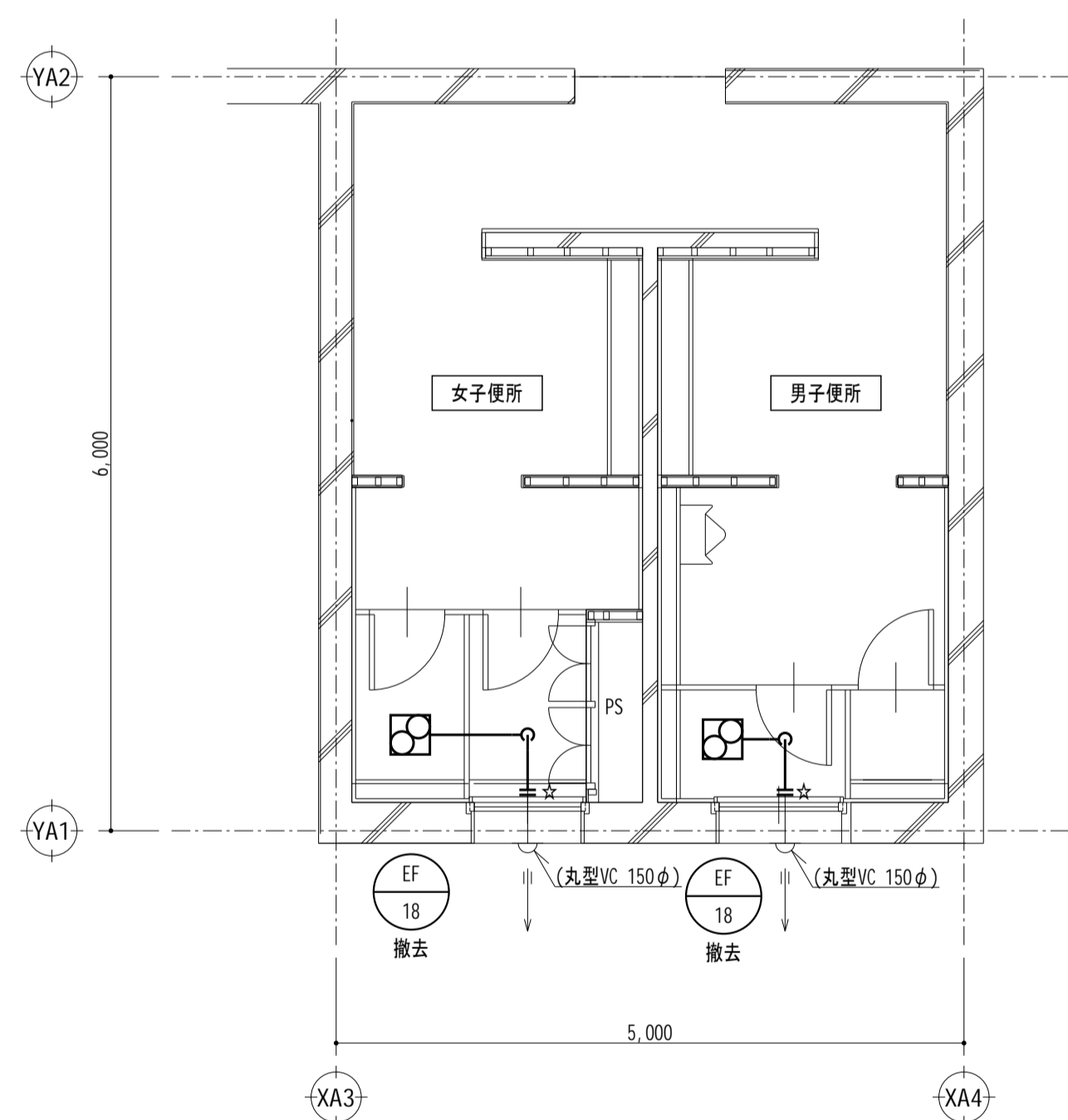
記号	機器名称	機器仕様	動力			台数 (台)	設置室名	備考
			電圧 (φ-V)	容量 (kW)	始動 方式			
EF-18	天井扇	型 式：天井埋込形 仕 様：150φ × 490m³/h × 50Pa	1-100	0.081	LS	6	C4 機械システム工学棟 1階 女子便所 ×1 1階 男子便所 ×1 2階 女子便所 ×1 2階 男子便所 ×1 3階 女子便所 ×1 3階 男子便所 ×1	形状：470×470×300H 重量：10kg

注) 撤去送風機共通事項
1. 付属品共、境外搬出処分とする

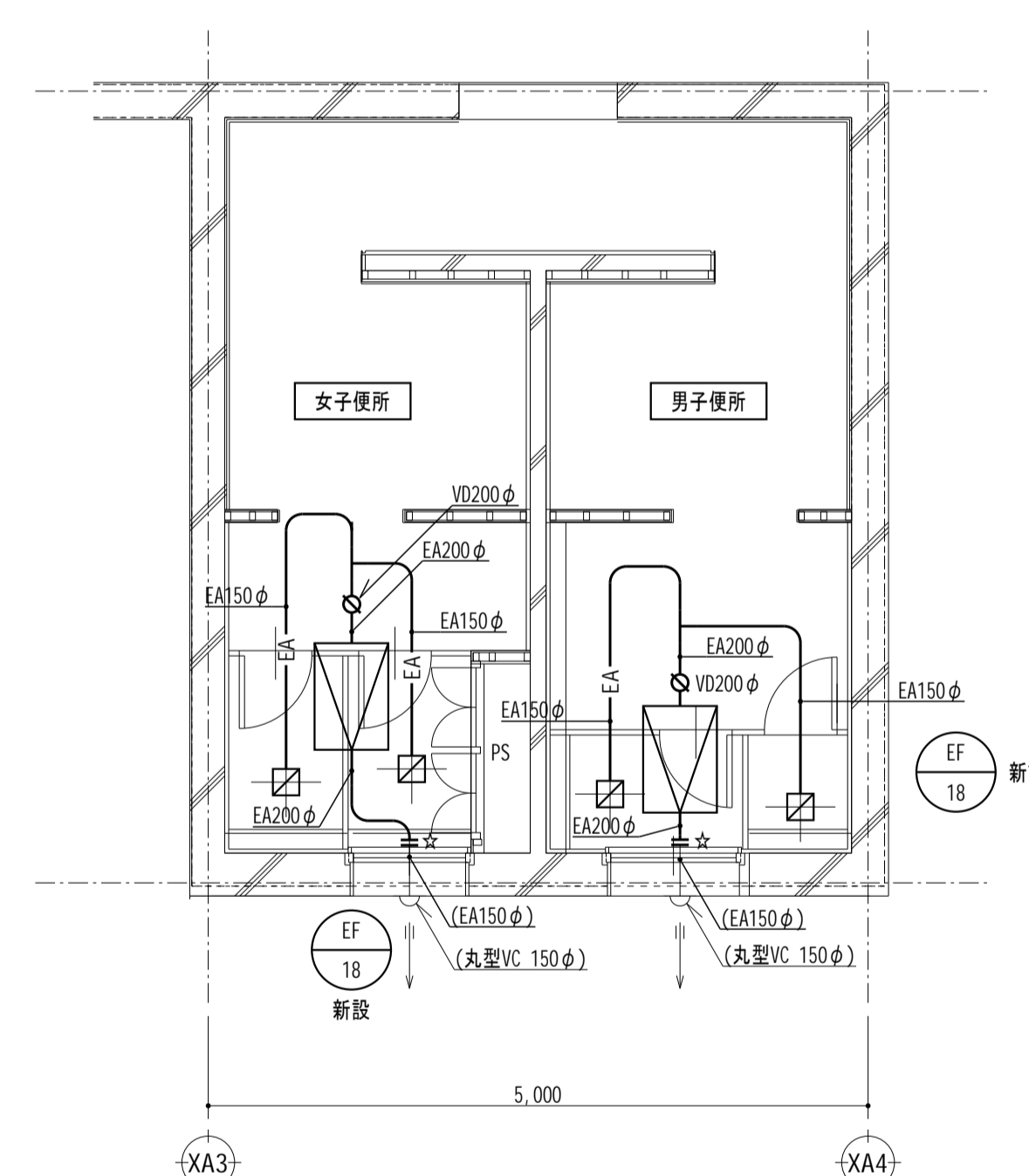
(新設) 換気機器リスト

記号	機器名称	機器仕様	動力			台数 (台)	設置室名	備考
			電圧 (φ-V)	容量 (kW)	始動 方式			
EF-18	消音ボックス付送風機	型 式：消音形 仕 様：200φ × 560m³/h × 180Pa 付属品：防振吊金具、他標準付属品一式	1-100	0.159	LS	6	C4 機械システム工学棟 1階 女子便所 ×1 1階 男子便所 ×1 2階 女子便所 ×1 2階 男子便所 ×1 3階 女子便所 ×1 3階 男子便所 ×1	品番：(参考) 三菱BFS0SUG2

注) 送風機共通事項
1. 電気容量は参考値とし、記載以下とする
2. ファンへの接続は、たわみ継手とする
3. 機器表中記載の〇Paは機外静圧を示し、参考値とする
4. その他はメーカー基準とする
5. 排気送風機、天井埋込型換気扇のスイッチは別途電気設備工事とする (配線、機器接続を含む)



C4 換気設備 1~3階平面詳細図 (撤去) S = 1/50



C4 換気設備 1~3階平面詳細図 (改修後) S = 1/50

女子便所 (新設) HS 200×200 [EA 280 m³/h] 350×350×300H (保温なし)	2	×	3	男子便所 (新設) HS 200×200 [EA 280 m³/h] 350×350×300H (保温なし)	2	×	3
--	---	---	---	--	---	---	---

注記) 制気口・ボックス・ネックの新設を行う

記号	名称	備考
—	ダクト	

記号	名称	備考
←=◇	ベントキャップ	

- 注記
- 太線は撤去を示す
 - 細線は残置を示す
 - 特記なきダクトは天井内配管とする
 - ☆は切断箇所を示す

記号	名称	備考
—	ダクト	
∅ ^{VD}	風量調整ダンパー	

記号	名称	備考
□	制気口	
←=◇	ベントキャップ	

- 注記
- 太線は新設を示す
 - 細線は既設を示す
 - 特記なきダクトは天井内配管とする
 - ☆は接続箇所を示す

滋賀県立大学C棟トイレ改修前期工事

図面リスト

番号	図面名称	縮尺
A-01	建築改修工事特記仕様書 (1)	NOSCALE
A-02	建築改修工事特記仕様書 (2)	NOSCALE
A-03	建築改修工事特記仕様書 (3)	NOSCALE
A-04	工事区分表	NOSCALE
A-05	配置図 附近見取図	1/1500, 4000
A-06	工学部棟 1階平面図	1/250
A-07	工学部棟 2階平面図	1/250
A-08	工学部棟 3階平面図	1/250
	C1-2 便所棟	
A-09	C1-2 2階便所平面詳細図 (改修前・改修後)	1/50
A-10	C1-2 2階便所展開・天井伏図 (改修前)	1/50
A-11	C1-2 2階便所展開・天井伏図 (改修後)	1/50
A-12	C1-2 矩計図 (改修前・改修後)	1/50
	C4 機械システム工学棟	
A-13	C4 1~3階便所平面詳細図 (改修前・改修後)	1/100
A-14	C4 1~2階便所展開・天井伏図 (改修前)	1/50
A-15	C4 1~2階便所展開・天井伏図 (改修後)	1/50
A-16	C4 3階便所展開・天井伏図 (改修前)	1/50
A-17	C4 3階便所展開・天井伏図 (改修後)	1/50
A-18	C4 矩計図 (改修前・改修後)	1/50
A-19	建具リスト	1/50
A-20	建具詳細図	1/5
A-21	ピクトサイン詳細図	1/2

<p>3 土工事</p> <p>1 埋戻し及び盛土</p> <p>2 建設発生土の処理</p> <p>3 山留め</p> <p>4 騒音・振動の防止</p>	<p>種別 ・A種 B種(不足分は良質土搬入のこと) ・C種 ・D種 (3.2.3) (表3.2-1)</p> <p>・建設汚泥から再生した処理土</p> <p>現場説明書による ・構内搬出適切処理 (3.2.5)</p> <p>・構内指示の場所にたい種 ・構内指示の場所に敷き均し</p> <p>・自立鋼矢板 ・切妻掘削矢板 ・松矢板 (3.3.1)</p> <p>・その他(法付けオープンカット工法)</p> <p>施工箇所</p> <p>低騒音型、低振動型建設機械指定要領に基づき指定された建設機械を使用する。</p>	<p>⑨ 防水工事</p> <p>1 アスファルト防水 (9.2.2-3) (表9.2.3-8)</p> <table border="1"> <tr><th>種 別</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・A - 2</td><td></td></tr> <tr><td>・A - 2</td><td></td></tr> <tr><td>・D - 2</td><td></td></tr> <tr><td>・B - 2</td><td></td></tr> <tr><td>・E - 2</td><td></td></tr> </table> <p>アスファルト 3種 ・4種 (9.2.2)</p> <p>断熱工法の断熱材 厚さ(mm) ・25 (9.2.2)</p> <p>ただし、特定フロンを含まないもの。</p> <p>立上り部の保護 (9.2.5)</p> <p>・乾式保護材 ・押出成形セメント板(厚さ 15mm)</p>	種 別	施工箇所	・A - 2		・A - 2		・D - 2		・B - 2		・E - 2		<p>2 改質アスファルトシート防水 (9.3.2-4) (表9.3.1)</p> <table border="1"> <tr><th>種 別</th><th>厚 さ</th><th>()</th></tr> <tr><td>・A S - 1</td><td>・A S - 2</td><td>()</td></tr> </table> <p>施工箇所</p> <p>3 合成高分子系ルーフィングシート防水 (9.4.2-3) (表9.4.1)</p> <table border="1"> <tr><th>種 別</th><th>厚 さ (mm)</th><th>施工箇所</th><th>仕上げ塗料塗リ</th><th>使用分類</th></tr> <tr><td>・S - F 1</td><td>1.2</td><td>・</td><td>・シルバー</td><td>・非歩行</td></tr> <tr><td>・S - F 2</td><td>2.0</td><td>・</td><td>・カラー</td><td>・軽歩行</td></tr> <tr><td>・S - M 1</td><td>1.5</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr> <tr><td>・S - M 2</td><td>1.5</td><td>・</td><td>・防滑性舗装</td><td>・</td></tr> <tr><td>・S - M 3</td><td>1.2</td><td>・</td><td>床シート張</td><td>・</td></tr> </table> <p>4 金属下地断熱防水工法 (9.6.2) (表9.6.1)</p> <p>金属下地 JEF建材 QLRーフ</p> <p>断熱材 面材付ポリスチレンフォーム3種 b t=35mm</p> <p>一部</p> <p>防水工法 非歩行用 機械固定式塩ビシート防水(立上り共) t=1.5mm</p> <p>5 塗膜防水 (9.5.3) (表9.5.1)</p> <p>・ウレタン塗膜防水 X - 2</p> <p>施工箇所</p> <p>6 塗布防水</p> <p>・無機質浸透性塗布防水材 (ケイ酸質系塗布防水材)</p> <p>施工箇所: 1号棟多目的便所増築部 外部巾木</p> <p>⑦ シーリング (9.6.2) (表9.6.1)</p> <table border="1"> <tr><th>種 別 (記号)</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>MS-2(カウラドマク)</td><td>換気扇フード周囲</td></tr> <tr><td>SR-1</td><td>内部壁洗面カウンター取合い、ライニング天板</td></tr> </table> <p>施工に先立ち簡易接着性試験を行う。 (9.6.5)</p> <p>8 責任施工及び保障期間</p> <p>防水工事は責任施工とし、保証期間は次のとおりとする。</p> <p>・7カブ防水 10年</p> <p>・合成高分子ルーフィングシート防水 10年</p> <p>・塗膜防水 10年</p>	種 別	厚 さ	()	・A S - 1	・A S - 2	()	種 別	厚 さ (mm)	施工箇所	仕上げ塗料塗リ	使用分類	・S - F 1	1.2	・	・シルバー	・非歩行	・S - F 2	2.0	・	・カラー	・軽歩行	・S - M 1	1.5	・	・	・	・S - M 2	1.5	・	・防滑性舗装	・	・S - M 3	1.2	・	床シート張	・	種 別 (記号)	施工箇所	MS-2(カウラドマク)	換気扇フード周囲	SR-1	内部壁洗面カウンター取合い、ライニング天板	<p>5 防塵・防蟻処理</p> <p>行う箇所() (12.2.8)</p> <p>防塵処理 行う(図示) (12.2.9)</p> <p>防蟻処理 ・行う(図示)</p> <p>防塵、防蟻処理の種類、品質</p> <p>表面処理用木材保存剤(防塵・防蟻剤)は監督職員の承諾するものとする。</p> <p>13 屋根及びとい工事</p> <p>1 長尺金属板葺 (13.2.2-3) (表13.2.1)</p> <table border="1"> <tr><th>屋根葺形式</th><th>長尺金属板の種類</th><th>板厚(mm)</th></tr> <tr><td>・嵌合式瓦棒葺き(整A)葺き</td><td>塗装溶融55%アルミニウム・亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(GGLCCR-20-AZ150)</td><td>0.5</td></tr> </table> <p>・下葺材料(アスファルトルーフィング940)</p> <p>・断熱材(無機質高充填7-47 スパ断熱材)</p> <p>・屋根下地(硬質木片セメント板 t=18mm)</p> <p>・雪止金物(SUS=t1.5 2段(千鳥))</p> <p>2 折板葺 (13.3.2-3) (表13.2.1)</p> <table border="1"> <tr><th>形 式</th><th>重ね形</th><th>はげ線形</th><th>かん合形</th></tr> <tr><td>形状(mm)</td><td>山高(88)</td><td>山ピッチ(200)</td><td>板厚・0.6 ・0.8</td></tr> <tr><td>材 料</td><td colspan="3">塗装溶融55%アルミニウム・亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(GGLCCR-20-AZ150)</td></tr> <tr><td>(規格等)</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>軒先戸板</td><td>・有り</td><td>・無し (化紙フレーム付)</td><td></td></tr> <tr><td>断 熱 材</td><td>・有り(種別:無機質(7)繊維系)断熱材</td><td>厚さ: 5mm</td><td>・無し</td></tr> <tr><td>耐火性能</td><td>・30分耐火</td><td>・無し</td><td></td></tr> </table> <p>3 とい (13.5.2) (表13.5.1)</p> <p>材 種 ・配管用鋼管 ・硬質塩化ビニル管(防-) (75) (13.5.2) (表13.5.1)</p> <p>・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管(REP-VU) [G]</p> <p>・硬質塩化ビニル樹脂製角種(前高角種 W120)</p> <p>とい安全物の材質 ・ステンレス製 (13.5.2) (表13.5.3)</p> <p>とい安全物の取付間隔 標仕表13.5.3による</p> <p>鋼管製といの防露 標仕表13.5.5による (13.5.3) (表13.5.5)</p> <p>防露材のホルムアルデヒド放散量</p> <p>規制対象外 ・第三種</p> <p>挿 除 口 有り ・無し</p> <p>14 金属工事</p> <p>① ステンレスの表面仕上げ (14.2.1)</p> <table border="1"> <tr><th>種 類</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>H L 程度</td><td>下記以外の見え掛かり全て</td></tr> <tr><td>○No. 2 B 程度</td><td>下地用アングル、チャンネル等</td></tr> <tr><td>・鏡面仕上げ</td><td></td></tr> </table> <p>2 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 (14.2.2) (表14.2.1)</p> <table border="1"> <tr><th>種 別</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・B - 1種(無着色)</td><td>笠木、水切、ジョイナー類</td></tr> <tr><td>・B - 2種(・ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー)</td><td></td></tr> </table> <p>表面処理方法 : 溶融亜鉛めっき (14.2.3) (表14.2.2)</p> <p>種 別 : 2種B</p> <p>施工箇所 : 屋外階段</p> <p>④ 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) (表14.4.1)</p> <p>野縁等の種類は表14.4.1により、屋内は19形、屋外は25形とする。 (14.4.2) (表14.4.1)</p> <p>野縁受の間隔900mm程度とし、野縁の間隔は表14.4.2による。 (14.4.3) (表14.4.2)</p> <p>天井骨が1.5m以上の場合は、屋根1.8m程度に、吊ボルトと同材又は、[-19×10×1.2(mm)以上を用いて、吊ボルトの水平補強と斜め補強を行う。 (14.4.4)</p> <p>⑤ 軽量鉄骨壁下地 (14.5.3) (表14.5.1)</p> <p>スタッド、ランナー等の種類は表14.5.1による。 (14.5.3) (表14.5.1)</p> <p>・50形 ○65形 ・90形 ・100形 ○25形(JIS規格外) ・40形(JIS規格外)</p> <p>6 金属成形板張り (14.6.2) (表14.2.1)</p> <table border="1"> <tr><th>形 状</th><th>製 法</th><th>材 種</th><th>寸法(mm)</th><th>厚さ(mm)</th><th>表面処理</th></tr> <tr><td>・スバンドレ形</td><td>・押し出し (目隠しルバー)</td><td>・アルミニウム製</td><td>100×25</td><td>・B - 1種</td><td>・</td></tr> <tr><td>・パネル形</td><td>・プレス</td><td>・</td><td></td><td>・B - 2種()</td><td>・</td></tr> </table> <p>伸縮調整継手 設けない ・設ける(施工箇所は図示)</p> <p>・スバンドレ: リアタイプ又は小波タイプ程度(一部脱着式スバンドレ)</p> <p>7 アルミニウム製笠木 (14.7.2) (表14.2.1) (表14.7.1)</p> <table border="1"> <tr><th>種 類</th><th>呼称肉厚(mm)</th><th>表面処理</th><th>固定間隔</th><th>備 考</th></tr> <tr><td>・150形</td><td>1.6以上</td><td>A - 1又は</td><td>固定方法及び間</td><td>隅角部及び突当たり部等の役</td></tr> <tr><td>・300/325形</td><td>1.8以上</td><td>B - 1種</td><td>隔は品質計画で</td><td>物は本体製造所の仕様による。</td></tr> <tr><td>・350/400形</td><td>2.0以上</td><td>・B - 2種</td><td>定めたもの</td><td></td></tr> <tr><td>・Iy'ng'材</td><td>1.2以上</td><td>()</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>8 手すり及びタラップ (14.2.1) (14.8.2-3) (表14.2.2)</p> <table border="1"> <tr><th>種 類</th><th>材料の種類</th><th>表面処理</th></tr> <tr><td>手すり</td><td>・27x18xSUS304(内・外部)</td><td>H L 程度 ・鏡面程度</td></tr> <tr><td></td><td>・鉄(内・外部)</td><td>S O P 塗装(内部) ・溶融亜鉛めっき(外部)</td></tr> <tr><td>タラップ</td><td>・ステンレスSUS304(外部)</td><td>H L 程度 ・鏡面程度</td></tr> <tr><td></td><td>・鉄(内部)</td><td>S O P 塗装</td></tr> </table> <p>9 鋼製床下地 (14.2.1) (14.8.2-3) (表14.2.2)</p> <table border="1"> <tr><th>種 類</th><th>材料の種類</th><th>表面処理</th></tr> <tr><td>デッキ床下地</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>材質、形状</td><td>高耐食メッキ仕様</td><td></td></tr> </table> <p>15 左官工事</p> <p>① モルタル塗り材料 (15.2.2)</p> <table border="1"> <tr><th>吸水調整材</th><th>全固形率(%)</th><th>吸水量(g)</th><th>接着強度(N/mm²)</th><th>界面破壊率(%)</th></tr> <tr><td></td><td>表示値±1.0</td><td>30分以下</td><td>0.98以上</td><td>50以下</td></tr> </table> <p>均質で有害と認められる異物の混入がないこと。</p> <p>防水剤(防水モルタル塗りの混入剤) (15.2.2)</p> <table border="1"> <tr><th>防水剤の種類</th><th>建築用のモルタルに用いるセメント防水剤</th><th>吸水比</th><th>透水性</th></tr> <tr><td>混合割合</td><td>凝結時間</td><td>曲げ及び圧縮強度比</td><td></td></tr> <tr><td>セメント重量の5%以下</td><td>JIS R 5201の試験において</td><td>70%以上</td><td>95%以下</td></tr> <tr><td></td><td>始発 1時間以上</td><td></td><td>80%以下</td></tr> <tr><td></td><td>終結 10時間以内</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>膨張性のひび割れ及びそりがないこと。</p>	屋根葺形式	長尺金属板の種類	板厚(mm)	・嵌合式瓦棒葺き(整A)葺き	塗装溶融55%アルミニウム・亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(GGLCCR-20-AZ150)	0.5	形 式	重ね形	はげ線形	かん合形	形状(mm)	山高(88)	山ピッチ(200)	板厚・0.6 ・0.8	材 料	塗装溶融55%アルミニウム・亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(GGLCCR-20-AZ150)			(規格等)				軒先戸板	・有り	・無し (化紙フレーム付)		断 熱 材	・有り(種別:無機質(7)繊維系)断熱材	厚さ: 5mm	・無し	耐火性能	・30分耐火	・無し		種 類	施工箇所	H L 程度	下記以外の見え掛かり全て	○No. 2 B 程度	下地用アングル、チャンネル等	・鏡面仕上げ		種 別	施工箇所	・B - 1種(無着色)	笠木、水切、ジョイナー類	・B - 2種(・ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー)		形 状	製 法	材 種	寸法(mm)	厚さ(mm)	表面処理	・スバンドレ形	・押し出し (目隠しルバー)	・アルミニウム製	100×25	・B - 1種	・	・パネル形	・プレス	・		・B - 2種()	・	種 類	呼称肉厚(mm)	表面処理	固定間隔	備 考	・150形	1.6以上	A - 1又は	固定方法及び間	隅角部及び突当たり部等の役	・300/325形	1.8以上	B - 1種	隔は品質計画で	物は本体製造所の仕様による。	・350/400形	2.0以上	・B - 2種	定めたもの		・Iy'ng'材	1.2以上	()			種 類	材料の種類	表面処理	手すり	・27x18xSUS304(内・外部)	H L 程度 ・鏡面程度		・鉄(内・外部)	S O P 塗装(内部) ・溶融亜鉛めっき(外部)	タラップ	・ステンレスSUS304(外部)	H L 程度 ・鏡面程度		・鉄(内部)	S O P 塗装	種 類	材料の種類	表面処理	デッキ床下地			材質、形状	高耐食メッキ仕様		吸水調整材	全固形率(%)	吸水量(g)	接着強度(N/mm ²)	界面破壊率(%)		表示値±1.0	30分以下	0.98以上	50以下	防水剤の種類	建築用のモルタルに用いるセメント防水剤	吸水比	透水性	混合割合	凝結時間	曲げ及び圧縮強度比		セメント重量の5%以下	JIS R 5201の試験において	70%以上	95%以下		始発 1時間以上		80%以下		終結 10時間以内			<p>2 床コンクリートの直均し仕上げ</p> <p>3 セルフレベリング剤塗</p> <p>4 仕上塗材仕上げ (15.5.2) (表15.5.1)</p> <table border="1"> <tr><th>種 類</th><th>呼び名</th><th>仕上げの形状等</th></tr> <tr><td>・薄付け仕上塗材</td><td>・外装薄塗材 S i</td><td>・</td></tr> <tr><td></td><td>・可とう形外装薄塗材 S i</td><td>・</td></tr> <tr><td></td><td>・外装薄塗材 E</td><td>・砂壁状 ・着色骨材砂壁状</td></tr> <tr><td></td><td>・内装薄塗材 E</td><td>・砂壁状しゅく</td></tr> <tr><td></td><td>・可とう形外装薄塗材 E</td><td>・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状</td></tr> <tr><td></td><td>・防水形外装薄塗材 E</td><td>・ゆず肌状 ・さざ波形 ・凹凸状</td></tr> <tr><td></td><td>・外装薄塗材 S</td><td>・砂壁状</td></tr> <tr><td></td><td>・内装薄塗材 C</td><td>・</td></tr> <tr><td></td><td>・内装薄塗材 L</td><td>・</td></tr> <tr><td></td><td>・内装薄塗材 S i</td><td>・</td></tr> <tr><td></td><td>・内装薄塗材 W</td><td>・京壁状しゅく</td></tr> <tr><td>・複層仕上塗材</td><td>・複層塗材 C E</td><td>・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸模様</td></tr> <tr><td></td><td>・可とう形複層塗材 C E</td><td>・耐候性 3種</td></tr> <tr><td></td><td>・複層塗材 S i</td><td>・上塗材</td></tr> <tr><td></td><td>・複層塗材 E (R-7施工)</td><td>・溶媒 水系 ・溶剤系</td></tr> <tr><td></td><td>・複層塗材 R E</td><td>・樹脂 エポキシ系 (R E)</td></tr> <tr><td></td><td>・複層塗材 R S</td><td>・アクリル系 (E)</td></tr> <tr><td></td><td>・防水形複層塗材 C E</td><td>・外観 つやあり ・つやなし</td></tr> <tr><td></td><td>・防水形複層塗材 R E</td><td>・防水形複層塗材 R E</td></tr> <tr><td></td><td>・防水形複層塗材 R S</td><td>・防水形複層塗材 R S</td></tr> <tr><td>・軽量骨材仕上塗材</td><td>・吹付用軽量塗材</td><td>・砂壁状</td></tr> <tr><td></td><td>・こて塗用軽量塗材</td><td>・平たん状</td></tr> <tr><td>・可とう形改修用仕上塗材 E</td><td>・アクリルシリコン系</td><td></td></tr> <tr><td>下地調整材</td><td>・セメント系(C-1)</td><td>・合成樹脂エマルジョン系(E)</td></tr> <tr><td>建物内部に使用するコリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量</td><td></td><td>規制対象外 ・第三種</td></tr> <tr><td>防火材料の指定</td><td></td><td>屋内の壁、天井の仕上げ材は防火材料とする。</td></tr> </table> <p>16 建具工事</p> <p>1 見本の製作等</p> <p>・特殊な建具の仮組(建具符号:) (16.1.4)</p> <p>2 アルミニウム製建具</p> <p>外部に面するアルミニウム製建具の性能等級 (表5.2.1)</p> <table border="1"> <tr><th>性能等級</th><th>A種</th><th>B種</th><th>C種</th></tr> <tr><td>耐風圧性</td><td>S - 4</td><td>S - 5</td><td>S - 6</td></tr> <tr><td>気密性</td><td>A - 3</td><td>A - 3</td><td>A - 4</td></tr> <tr><td>水密性</td><td>W - 4</td><td>W - 4</td><td>W - 5</td></tr> <tr><td>枠見込み(mm)</td><td>70</td><td>100</td><td>100</td></tr> </table> <p>3 網戸</p> <p>防虫網 (16.2.3)</p> <p>網の種類 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)</p> <p>形 式 外部可動式 ・固定式</p> <p>④ 網製建具 (16.3.2) (表16.3.1)</p> <p>簡易気密型ドアセットの適用は建具表による</p> <p>耐風圧性の適用は建具表による</p> <p>特定防火設備の戸 ・適用あり</p> <p>5 網製軽量建具 (16.4.2)</p> <p>簡易気密型ドアセットの適用は建具表による</p> <p>気密性 ・A - 4</p> <p>6 ステンレス製建具</p> <p>簡易気密型ドアセットの適用は建具表による</p> <p>耐風圧性の適用は建具表による</p> <p>表面仕上げ H L 程度 ・鏡面仕上げ (16.5.4)</p> <p>曲げ加工 普通曲げ ・角出し曲げ(補強あり) (16.5.5)</p> <p>特定防火設備の戸 ・適用あり</p> <p>7 自動ドア開閉装置 (16.8.2-3) (表16.8.1-3)</p> <table border="1"> <tr><th>開閉方法</th><th>センサの種類</th></tr> <tr><td>・スライディングドア</td><td>・マットスイッチ ・電子マットスイッチ</td></tr> <tr><td>・スイングドア</td><td>・光線スイッチ ・音波スイッチ</td></tr> <tr><td></td><td>・熱線スイッチ ・光電スイッチ ・非接触タッチセンサー</td></tr> </table> <p>・凍結防止措置(適用箇所は建具表による)</p> <p>⑧ 自閉式上吊り引戸装置 (16.9.2-3)</p> <p>品質規格 標仕表16.9.1による</p> <p>・製造所標準仕様による</p> <p>9 木製建具 (16.6.2)</p> <p>戸 仕上 (自然塗料塗り) 表面材(タモ集成材) (16.6.2)</p> <p>フラッシュ戸 仕上(自然塗料塗り) 表面材(天然木化粧合板) (16.6.3)</p> <p>戸がすまの上張り</p> <p>新鳥の子又はビニル紙程度(挿入等の裏面は除く) ・鳥の子 (16.6.2)</p> <p>建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量</p> <p>規制対象外 ・第三種</p> <p>⑩ 建具用金物 (16.7.4)</p> <p>マスターキー ・製作する ○製作しない(新設キーを既存マスター合わせとする) (16.7.4)</p> <p>建具用金物 (16.3.6) (16.4.6)</p> <p>錠類はシリンドー錠錠(ステンレス製レバーハンドル)とする</p> <p>なお、錠前類は建具製作所の指定するものとし、監督職員の承諾を受ける (16.7.2)</p> <p>吊金物</p> <p>○丁番(内部建具については、軸を鉄芯としてもよい)</p> <p>・ピボットヒンジ</p> <p>⑪ トイレブース (20.2.5)</p> <p>表面仕上げ材</p> <p>高圧メラミン樹脂系化粧板(アルミ製コーナーエッジ付き)</p> <p>(色:パネルは白、扉は木目とし内装工事化粧板と合わせる)</p> <p>・ポリエステル樹脂系化粧板</p> <p>足形状 ○幅木型 ・足金物型 ○入口(非常開放装置付)</p> <p>厚さ ○ 見込 40mm ○ 見込 38mm</p> <p>形状 天井までのハイパネルタイプ</p> <p>小松ウォール工業 及び コマニー 同等品</p>	種 類	呼び名	仕上げの形状等	・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材 S i	・		・可とう形外装薄塗材 S i	・		・外装薄塗材 E	・砂壁状 ・着色骨材砂壁状		・内装薄塗材 E	・砂壁状しゅく		・可とう形外装薄塗材 E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状		・防水形外装薄塗材 E	・ゆず肌状 ・さざ波形 ・凹凸状		・外装薄塗材 S	・砂壁状		・内装薄塗材 C	・		・内装薄塗材 L	・		・内装薄塗材 S i	・		・内装薄塗材 W	・京壁状しゅく	・複層仕上塗材	・複層塗材 C E	・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸模様		・可とう形複層塗材 C E	・耐候性 3種		・複層塗材 S i	・上塗材		・複層塗材 E (R-7施工)	・溶媒 水系 ・溶剤系		・複層塗材 R E	・樹脂 エポキシ系 (R E)		・複層塗材 R S	・アクリル系 (E)		・防水形複層塗材 C E	・外観 つやあり ・つやなし		・防水形複層塗材 R E	・防水形複層塗材 R E		・防水形複層塗材 R S	・防水形複層塗材 R S	・軽量骨材仕上塗材	・吹付用軽量塗材	・砂壁状		・こて塗用軽量塗材	・平たん状	・可とう形改修用仕上塗材 E	・アクリルシリコン系		下地調整材	・セメント系(C-1)	・合成樹脂エマルジョン系(E)	建物内部に使用するコリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量		規制対象外 ・第三種	防火材料の指定		屋内の壁、天井の仕上げ材は防火材料とする。	性能等級	A種	B種	C種	耐風圧性	S - 4	S - 5	S - 6	気密性	A - 3	A - 3	A - 4	水密性	W - 4	W - 4	W - 5	枠見込み(mm)	70	100	100	開閉方法	センサの種類	・スライディングドア	・マットスイッチ ・電子マットスイッチ	・スイングドア	・光線スイッチ ・音波スイッチ		・熱線スイッチ ・光電スイッチ ・非接触タッチセンサー	<p>⑩ 防水工事</p> <p>11 タイル工事</p> <p>1 天然石 (10.2.1) (表10.2.1-2)</p> <table border="1"> <tr><th>種 別</th><th>種 類</th><th>産地・名称</th><th>断面寸法(mm)</th><th>仕上げの種類</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>2 壁の石張り工法 (10.3.2-3) (10.5.2-3)</p> <p>外壁石張り</p> <p>工法</p> <p>(10.4.2-3) (10.5.2-3)</p> <p>内壁石張り</p> <p>工法</p> <p>3 床及び階段の石張り (10.6.2)</p> <p>床石張りの裏面処理 ・行う</p> <p>屋内のワックス掛け ・行う (10.1.5)</p> <p>10 石工事</p> <p>11 陶磁器質タイル (11.2.1)</p> <table border="1"> <tr><th>タイルの種類</th><th>形状寸法(mm)</th><th>きじ</th><th>うわぐすい</th><th>役 用</th><th>色</th><th>再生材の</th><th>備 考</th></tr> <tr><td>施工箇所</td><td></td><td>磁器 せっ 陶器</td><td>備ゆう無ゆう</td><td>あり なし</td><td>標準 特注</td><td>適用[G]</td><td>参考品番</td></tr> <tr><td>小便器防汚体</td><td>600/600</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1000/1000</td></tr> </table> <p>ハイドロセラフロアP.U.: # H B 1 (ブラック)</p> <p>役 用: 標準的な曲がり(小口、標準、二丁、扉裏)の役物は一体成形とする</p> <p>タイルの見本焼き 行わない ・行う(外壁タイル)</p> <p>2 張り付け用材料</p> <p>既成調合モルタル</p> <table border="1"> <tr><th>保水率(%)</th><th>単位容積質量(kg/l)</th><th>接着強さ(N/mm²)</th><th>長さ変化率(%)</th><th>曲げ強さ(N/mm²)</th></tr> <tr><td>70.0以上</td><td>1.80程度</td><td>0.60以上</td><td>0.40以上</td><td>0.20以下</td></tr> </table> <p>4.0以上</p> <p>接着剤のホルムアルデヒド放散量 規制対象外 ・第三種 (11.2.3)</p> <p>3 壁タイル張りの工法 (11.3.3) (表11.3.2)</p> <p>内装タイル</p> <p>壁タイル接着剤張り ・積上げ張り (11.3.3) (表11.3.2)</p> <p>12 木工事</p> <p>1 木材の品質 (12.2.1)</p> <p>標仕12.2.1 ・市販品</p> <p>・保存処理木材を適用する箇所()</p> <p>2 樹種 (12.2.1) (表12.2.3)</p> <p>標仕表12.2.3による</p> <p>・米桐(集成材): サッシ顔縁・木製建具枠・見切材等</p> <p>3 集成材等 [G] (12.2.2)</p> <table border="1"> <tr><th>品 名</th><th>規格・品質</th><th>芯材の種類</th><th>化粧単板の樹種</th></tr> <tr><td>集成材</td><td>一般材</td><td>・たも ・なら ・しおじ</td><td></td></tr> <tr><td>・構造用集成材</td><td>・1種 2種 ・3種</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・造作用集成材(積層材)</td><td>1等 ・2等</td><td>・米桐 ・カバ ・たも</td><td></td></tr> <tr><td>・化粧ばり造作用集成材</td><td>1等 ・2等</td><td>・</td><td>・</td></tr> </table> <p>ホルムアルデヒドの放散量 規制対象外 ・第三種</p> <p>4 接着剤 (12.2.6)</p> <p>接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。</p> <p>ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤(以下、「ユリア樹脂等」という。)を用いた接着剤のホルムアルデヒドの放散量</p> <p>規制対象外 ・第三種</p>	種 別	種 類	産地・名称	断面寸法(mm)	仕上げの種類						タイルの種類	形状寸法(mm)	きじ	うわぐすい	役 用	色	再生材の	備 考	施工箇所		磁器 せっ 陶器	備ゆう無ゆう	あり なし	標準 特注	適用[G]	参考品番	小便器防汚体	600/600						1000/1000	保水率(%)	単位容積質量(kg/l)	接着強さ(N/mm ²)	長さ変化率(%)	曲げ強さ(N/mm ²)	70.0以上	1.80程度	0.60以上	0.40以上	0.20以下	品 名	規格・品質	芯材の種類	化粧単板の樹種	集成材	一般材	・たも ・なら ・しおじ		・構造用集成材	・1種 2種 ・3種			・造作用集成材(積層材)	1等 ・2等	・米桐 ・カバ ・たも		・化粧ばり造作用集成材	1等 ・2等	・	・	<p>工事名称 滋賀県立大学C棟トイレ改修前期工事 図面No. A-2</p> <p>実施名称 建築工事特記仕様書(2) NOSCALE 設計日 2024年3月</p>
種 別	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・A - 2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・A - 2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・D - 2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・B - 2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・E - 2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
種 別	厚 さ	()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・A S - 1	・A S - 2	()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
種 別	厚 さ (mm)	施工箇所	仕上げ塗料塗リ	使用分類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・S - F 1	1.2	・	・シルバー	・非歩行																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・S - F 2	2.0	・	・カラー	・軽歩行																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・S - M 1	1.5	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・S - M 2	1.5	・	・防滑性舗装	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・S - M 3	1.2	・	床シート張	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
種 別 (記号)	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
MS-2(カウラドマク)	換気扇フード周囲																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
SR-1	内部壁洗面カウンター取合い、ライニング天板																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
屋根葺形式	長尺金属板の種類	板厚(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・嵌合式瓦棒葺き(整A)葺き	塗装溶融55%アルミニウム・亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(GGLCCR-20-AZ150)	0.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
形 式	重ね形	はげ線形	かん合形																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
形状(mm)	山高(88)	山ピッチ(200)	板厚・0.6 ・0.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
材 料	塗装溶融55%アルミニウム・亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(GGLCCR-20-AZ150)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
(規格等)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
軒先戸板	・有り	・無し (化紙フレーム付)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
断 熱 材	・有り(種別:無機質(7)繊維系)断熱材	厚さ: 5mm	・無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
耐火性能	・30分耐火	・無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
種 類	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
H L 程度	下記以外の見え掛かり全て																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
○No. 2 B 程度	下地用アングル、チャンネル等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・鏡面仕上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
種 別	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・B - 1種(無着色)	笠木、水切、ジョイナー類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・B - 2種(・ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
形 状	製 法	材 種	寸法(mm)	厚さ(mm)	表面処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・スバンドレ形	・押し出し (目隠しルバー)	・アルミニウム製	100×25	・B - 1種	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・パネル形	・プレス	・		・B - 2種()	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
種 類	呼称肉厚(mm)	表面処理	固定間隔	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・150形	1.6以上	A - 1又は	固定方法及び間	隅角部及び突当たり部等の役																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・300/325形	1.8以上	B - 1種	隔は品質計画で	物は本体製造所の仕様による。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・350/400形	2.0以上	・B - 2種	定めたもの																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・Iy'ng'材	1.2以上	()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
種 類	材料の種類	表面処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
手すり	・27x18xSUS304(内・外部)	H L 程度 ・鏡面程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・鉄(内・外部)	S O P 塗装(内部) ・溶融亜鉛めっき(外部)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
タラップ	・ステンレスSUS304(外部)	H L 程度 ・鏡面程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・鉄(内部)	S O P 塗装																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
種 類	材料の種類	表面処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
デッキ床下地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
材質、形状	高耐食メッキ仕様																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
吸水調整材	全固形率(%)	吸水量(g)	接着強度(N/mm ²)	界面破壊率(%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	表示値±1.0	30分以下	0.98以上	50以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
防水剤の種類	建築用のモルタルに用いるセメント防水剤	吸水比	透水性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
混合割合	凝結時間	曲げ及び圧縮強度比																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
セメント重量の5%以下	JIS R 5201の試験において	70%以上	95%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	始発 1時間以上		80%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	終結 10時間以内																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
種 類	呼び名	仕上げの形状等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材 S i	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・可とう形外装薄塗材 S i	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・外装薄塗材 E	・砂壁状 ・着色骨材砂壁状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・内装薄塗材 E	・砂壁状しゅく																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・可とう形外装薄塗材 E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・防水形外装薄塗材 E	・ゆず肌状 ・さざ波形 ・凹凸状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・外装薄塗材 S	・砂壁状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・内装薄塗材 C	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・内装薄塗材 L	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・内装薄塗材 S i	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・内装薄塗材 W	・京壁状しゅく																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・複層仕上塗材	・複層塗材 C E	・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸模様																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・可とう形複層塗材 C E	・耐候性 3種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・複層塗材 S i	・上塗材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・複層塗材 E (R-7施工)	・溶媒 水系 ・溶剤系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・複層塗材 R E	・樹脂 エポキシ系 (R E)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・複層塗材 R S	・アクリル系 (E)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・防水形複層塗材 C E	・外観 つやあり ・つやなし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・防水形複層塗材 R E	・防水形複層塗材 R E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・防水形複層塗材 R S	・防水形複層塗材 R S																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・軽量骨材仕上塗材	・吹付用軽量塗材	・砂壁状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・こて塗用軽量塗材	・平たん状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・可とう形改修用仕上塗材 E	・アクリルシリコン系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
下地調整材	・セメント系(C-1)	・合成樹脂エマルジョン系(E)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
建物内部に使用するコリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量		規制対象外 ・第三種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
防火材料の指定		屋内の壁、天井の仕上げ材は防火材料とする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
性能等級	A種	B種	C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
耐風圧性	S - 4	S - 5	S - 6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
気密性	A - 3	A - 3	A - 4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
水密性	W - 4	W - 4	W - 5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
枠見込み(mm)	70	100	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
開閉方法	センサの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・スライディングドア	・マットスイッチ ・電子マットスイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・スイングドア	・光線スイッチ ・音波スイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	・熱線スイッチ ・光電スイッチ ・非接触タッチセンサー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
種 別	種 類	産地・名称	断面寸法(mm)	仕上げの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
タイルの種類	形状寸法(mm)	きじ	うわぐすい	役 用	色	再生材の	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所		磁器 せっ 陶器	備ゆう無ゆう	あり なし	標準 特注	適用[G]	参考品番																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
小便器防汚体	600/600						1000/1000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
保水率(%)	単位容積質量(kg/l)	接着強さ(N/mm ²)	長さ変化率(%)	曲げ強さ(N/mm ²)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
70.0以上	1.80程度	0.60以上	0.40以上	0.20以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
品 名	規格・品質	芯材の種類	化粧単板の樹種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
集成材	一般材	・たも ・なら ・しおじ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・構造用集成材	・1種 2種 ・3種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・造作用集成材(積層材)	1等 ・2等	・米桐 ・カバ ・たも																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・化粧ばり造作用集成材	1等 ・2等	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		令和6年 3月 日		滋賀県立大学財務課		株式会社 総合設備コンサルタント		工事内容		滋賀県立大学C棟トイレ改修前期工事		図面No.		A-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
								実施名称		建築工事特記仕様書(2)		NOSCALE		設計日		2024年3月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

16	① 建具工事	11 ガラス	建具表による ・ガラスブロック 標仕16.13.5による 表形状 呼び寸法(mm) 厚さ(mm) 色調 防火性能 ・正四角 145x145x95 ・クリア ・無し ・長方形 145x145x95 ・クリア ・有	17 アクリル樹脂系 非水分散形塗料(NAD)	新規の塗りの種別 ・A種 B種 塗り替えの種別 ・A種 B種 ・C種	21 排水工事 1 排水管 排水管材料 排水管の取付 排水管の取付 排水管の取付	22 舗装工事 1 盛り土に用いる材料 2 路盤材料 3 カラー舗装 4 縁石	23 アスベスト含有建材の除去及び処理	
		12 ガラス留め材及び溝	ガラス留め材 建具の種類 材 種 アルミニウム製 シーリング材 ・ガスケット(FIX部はシーリング材) 鋼製及び鋼製軽量 シーリング材 ステンレス製 シーリング材 防火戸のガラス留め材は建築基準法に基づく防火性能を有するものとする。 板ガラスをはめ込む溝の大きさ 標仕16.13.3 以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は(社)日本建築学会 JASS 17ガラス工事「3.1納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を監督職員に提出する	9 つや有合成樹脂 エマルション ペイント塗り(EP-G)	10 合成樹脂エマルション ペイント塗り (EP)		11 合成樹脂エマルション 模様塗り(EP-T)	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)	13 木材保護塗料塗り(IP)
	13 ガラス用フィルム	名 称 種 類 張り面 性能値 ・高透明遮熱フィルム 内張り ・外張り ・目隠しフィルム(フロスト)	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)	13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)				
	14 重量シャッター	品質 飛散防止：JIS A 5759に準拠	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)	13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)				
	15 軽量シャッター	シャッターの種類 ・一般重量シャッター 耐風圧性能()N/m ² ・外壁用防火シャッター 耐風圧性能()N/m ² ・屋内用防火シャッター ・屋内用防塵シャッター	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)	13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)				
	17	カーテンウォール工事	1 メタルカーテン ウォール	設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会JASS14による。 カーテンウォール材料の種類 種 類 規格等 アルミニウム製 標仕16.2.3のアルミニウム製建具の材料による	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)		13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)	
			2 PCカーテンウォール	設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会JASS 14による。 コンクリートの種類及び品質 標仕17.3.2による ・下表による。ただし、下表以外は標仕17.3.2による。 コンクリートの種類 設計基準強度(Fc) 所要スランプ(cm)	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)		13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)	
		② 内装工事	① 材料	屋内の壁及び天井仕上げ材は、防火材料とする。 建物内部に使用するウレタン樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの放散量 規制対象外 ・第三種 仕様・規格を充たす環境配慮型対応製品がある場合はそれを使用すること。 用途による規格外の製品を使用する場合は、監督職員の承諾を得ること。	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)		13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)	
			② 素地ごしらえ	垂鉛めっき面の素地ごしらえの種別 (18.2.4) (表18.2.3) (表18.3.4) 種 別 施工部位及び塗料種別 A種 鋼製の建具及び、2液形ポリウレタンエナメル塗り、常温乾燥型珪藻土系樹脂系エナメル 塗りの場合 B種 A種、C種以外 C種 下塗りに変成エポキシ樹脂塗料を塗装する場合	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)		13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)	
			③ 下地調整	せっこうボード及びその他のボード面の素地ごしらえの種別 (18.2.7) (表18.2.7) 種別 ・B種 ・A種(施工箇所：壁・天井)	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)		13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)	
			④ 錆止め塗料塗り	種別 鉄鋼面 垂鉛めっき面 A種 鉛・亜鉛・錆止めペイント(1種) 一液変性珪酸樹脂系錆止めペイント B種 ・水系錆止めペイント ・鉛・亜鉛・錆止めペイント(2種) ・変性エポキシ樹脂プライマー C種 ・水系錆止めペイント	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)		13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)	
			⑤ 合成樹脂適合 ペイント塗り(SOP)	新規鉄面・垂鉛めっき面の塗りの種別 ・A種 B種 ・C種 [7.4.2-5] [表7.4.1-3] 木部の塗りの種別 ・A種 ・B種 ・C種	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)		13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)	
			⑥ フタル酸樹脂 エナメル塗り(PE)	新規木部の塗りの種別 ・A種 B種 [7.6.2.3] [表7.6.1.2] 新規鉄面・垂鉛めっき面の塗りの種別 ・A種 B種	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)		13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)	
			⑦ 接着剤	接着剤 (19.2.2) (表19.3.3) 紙張施工用でん粉系接着剤、ウレタン樹脂等を用いた接着剤のホルムアルデヒドの放散量 規制対象外 ・第三種 接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)		13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)	
			⑧ ビニル床シート張り	(19.2.2) 種 類 JISの記号 色 柄 厚さ(mm) 発泡層のないもの NC ・無地 ・マーブル柄 ・木目柄 ・2.5 ・無地 ・マーブル柄 ○2.0	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)		13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)	
			⑨ ビニル床材	種 類 JISの記号 色 柄 厚さ(mm) 発泡層のあるもの FS 柄物 ・無地 2.3 ・2.0 ・硬質骨材入り防汚床材 NO ・柄物 ・無地 2.0 ・2.5 ・アルキド系防汚床材 無地 ・マーブル柄 2.5	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)		13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)	
⑩ カーペット敷き			・タイルカーペット (19.3.3) (表19.3.2) バイル形状 種 類 寸法(mm) 総厚さ(mm) 備 考 ループバイル 第一種 500×500 6.5 ・第二種	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)	13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)			
⑪ 合成樹脂塗床			種 別 仕上げの種類 ・弾性ウレタン塗床材 ・平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ ・エポキシ樹脂塗床材 ・薄膜流し展べ仕上げ ・厚膜流し展べ仕上げ(平滑・防汚) ・樹脂モルタル仕上げ(平滑・防汚) ・防汚仕上げ ・水性硬質ウレタン系塗床材 ・耐熱水性様(A・B・C合会 タフクリートHM 又は同等品) ・厚膜流し展べ仕上げ(標準・高防汚)	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)	13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)			
⑫ フローリング張り			種 別 樹 種 工 法 仕上げ塗装等 備 考 天然木化粧複合フローリング なら ○釘どめ工法(A種) ○塗装品 床暖房対応品 (複合1種)化粧単板t=3mm ・松 ○直張り ・無塗装品 ・材 種 色 目 目 色 目 ・材 種 色 目 目 色 目	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)	13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)			
⑬ 畳敷き			ホルムアルデヒドの放散量 規制対象外 ・第三種 (19.5.2) (表19.6.1)	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)	13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)			
⑭ ポリスチレンフォーム 床下地材			下地の種類 畳の種類 標仕12.5.1による床組 B種 ・ 上記以外 C種 ・化学畳床	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)	13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)			
⑮ せっこうボード その他のボード張り	和室用 厚さ(mm) ・33 ・40 ・50 ・65 ・78 ・93 洋室用 厚さ(mm) ・33 ・40 ・50 ・65 ・78 ・93 油化三層建築材 ネダフォーム 洋室用 LDK455-40 又は同等品	12 ウレタン樹脂ニス 塗り(IC)	13 木材保護塗料塗り(IP)	14 オイルステイン塗り (OS)					

工事区分表

下記の項目は○印部分を区分して施工する。但し図面その他に特記のあるものは、それに従う。

No	工事項目	建築	電気	機械	別途	備考	No	工事項目	建築	電気	機械	別途	備考
1	躯体貫通スリーブ入・箱入、躯体貫通コア抜き、開口新設	○	○	○		・貫通コア抜きは鉄筋検査実施後施工すること	47	電気錠の操作盤・制御盤					
2	躯体貫通孔・箱入れ部の施工後の孔埋め	○	○	○			48	電気錠の電源・配管・配線					
3	設備用躯体貫通の補強筋及び開口部補強筋	○					49	昇降機の一次側配管配線					
4	ALC板の補強を要しない貫通用の穴開け						50	昇降機の出入口・三方枠・カゴ内インターホン取付・制御盤・二次側配管配線					
5	ALC板の設備貫通用の開口補強、機器取付用下地補強						51	鉄骨構造階の出入口三方枠・敷居・押しボタン等の固定用鋼材の設置					
6	LGS壁下地の設備貫通用の開口補強、機器取付用下地補強	○				手摺・衛生器具取付用下地補強含む	52	鉄骨構造階の出入口機器と壁面の耐火処理					
7	地下ビットの躯体内外防水仕上、マンホール、トラップ並びに連通管						53	鉄骨構造階における中間ビームの設置					
8	点検口の製作取付(床、壁、天井)	○					54	鉄骨構造階におけるレールブラケット・ポストアングル固定用ファスナの設置及び錆止め塗装					
9	吹出口、吸込口等の埋込器具取付のための墨出し						55	昇降機のインターホン用配線					
10	吹出口、吸込口等の埋込器具取付のための孔開・補強						56	昇降機のインターホン用配管(シャフト内)					
11	建物外壁に取付く給・排気ガラの製作取付						57	昇降機のインターホン用配管(シャフト外)					
12	建具ガラの製作取付	○					58	昇降機監視室等のインターホン取付調整					
13	機械・機器類の基礎(建築図面記載のものに限る)						59	昇降機監視用モニターの設置					
14	機器用アンカーボルト()						60	昇降機ビット内点検用コンセント					
15	消火用充水槽						61	昇降路・ビットモルタル防水仕上げ					
16	受水槽・消火用充水槽基礎						62	昇降機機械室内ホイスティングフック					
17	流し台						63	昇降機各出入口・インジケーター押ボタン等の孔明工事					
18	便所廻りの手摺			○		取付下地補強建築工事補強はメーカー仕様による	64	昇降機機械室床嵩上げコンクリート打設及び防塵塗装					
19	換気機器			○			65	空調機への電源配管配線工事					
20	同上取付枠						66	同上内・外機への渡り配線(冷媒配管共巻き)					
21	天井扇・ダクト・ガラリ・ベントキャップ			○			67	空調機及び全熱交換器のリモコン用配線・取付・調整					
22	フードの製作・取付						68	既設土間コンクリートはつり、復旧	○				設備図記載のものは除く。
23	電動シャッターの一次側配管配線						69	犬走り・側溝部分の撤去及び復旧					
24	電動シャッターの二次側配管配線・調整						70	設備配管改修に伴う下階既設天井仕上の撤去、復旧	○				
25	防火・防煙シャッターの煙感知器・運動装置・制御盤						71	建具に設置する換気扇取付または配管貫通用のアルミパネル					(建)...配管貫通用アルミパネル(開口共)(機)...換気扇取付
26	防火扉の一次側配管配線						72	既存換気扇開口部の閉塞					
27	防火扉の二次側配管配線・調整、開放装置						73	機械室備用空配管(既設配管利用)					
28	同上煙感知器・運動装置・制御盤						74	構内舗装の撤去及び復旧	○				
29	液面電極棒の取付及び調整(消火用充水槽)						75	構内舗装復旧	○				
30	加圧ポンプユニット 電源配管配線						76	既存汚水貯留槽 汚泥抜き取り・清掃消毒					
31	同上 制御・警報用配管配線						77	既存浄化槽 機器・配管・構撤去					
32	給湯設備の一次側配管配線及びリモコン用配管						78	既存グリストラップ 土工事・躯体撤去					
33	同上二次側配管配線及びリモコン用配線・調整						79	既存浄化槽 一次側電源撤去					
34	洗面カウンター	○				取付下地補強建築工事補強はメーカー仕様による	80	諸官庁等検査・申請手続き及び、それに伴う費用	○	○	○		
35	洗面カウンター用洗面器			○			81	監督員事務所					
36	消火ポンプユニット 電源配管配線						82	工事範囲の仮囲い、ゲート及び敷き鉄板等	○				
37	同上 制御・警報用配管配線						83	工事中に於ける水道、下水、ガス、電気の使用料金	○				現場事務所のみ適用
38	照明器具・配管・ライティングダクト等吊ボルト用インサート			○			84	既設高圧受変電設備・非常用発電機廻りフェンス工事					
39	ダクト・給排水管等吊ボルト用インサート			○			85	生徒用仮設トイレ本体工事					
40	厨房器具						86	生徒用仮設トイレ照明器具及び電源工事					
41	同上接続配管・電源接続工事						87	生徒用仮設トイレ給排水配管及び接続工事					
42	消火器						88						
43	消火器ボックス						89						
44	化粧鏡(一般単体鏡 既製品)			○			90						
45	化粧鏡(大型鏡)												
46	電気錠の取付												

設備用の開口補強数量表

1. 設備用躯体貫通補強筋及び開口補強筋

1) 梁貫通補強筋(貫通孔D/3以下、梁巾=400以下の場合、Dは梁せい)

貫通内径()	数量	備考
100 < H 200		
200 < H 300		
300 < H 400		

貫通内径100 未満の時は補強を必要としない。

H: 貫通内径mm

2) スラブ開口補強筋

開口面積(㎡)	数量	備考
A 0.3		
0.3 < A 1.0		
1.0 < A 2.5		

スラブ筋を切断しない場合は補強を必要としない。

A: 開口面積㎡

3) 壁開口補強

開口寸法(mm)	数量	備考

壁面を切断しない場合は補強を必要としない。

2. 設備用下地材開口補強

1) 壁開口補強 軽量鉄骨下地、木軸等

開口寸法(㎡)	数量	備考
0.0 - 0.5 (床)		
0.0 - 0.5 (壁)		
1.1 - 1.5		
1.6 - 2.0		
2.0 - 2.5		

2) 天井開口補強

開口面積(㎡)	数量	備考
0.0 - 0.5	6	埋め込み照明(ダウンライト)
0.0 - 0.5	4	埋め込みスピーカー
0.0 - 0.5	1	8 機械設備用
0.6 - 1.0		埋め込み照明
1.1 - 1.5		天井カセットエアコン
600×600 天井点検口		
450×450 天井点検口	1	

特記事項

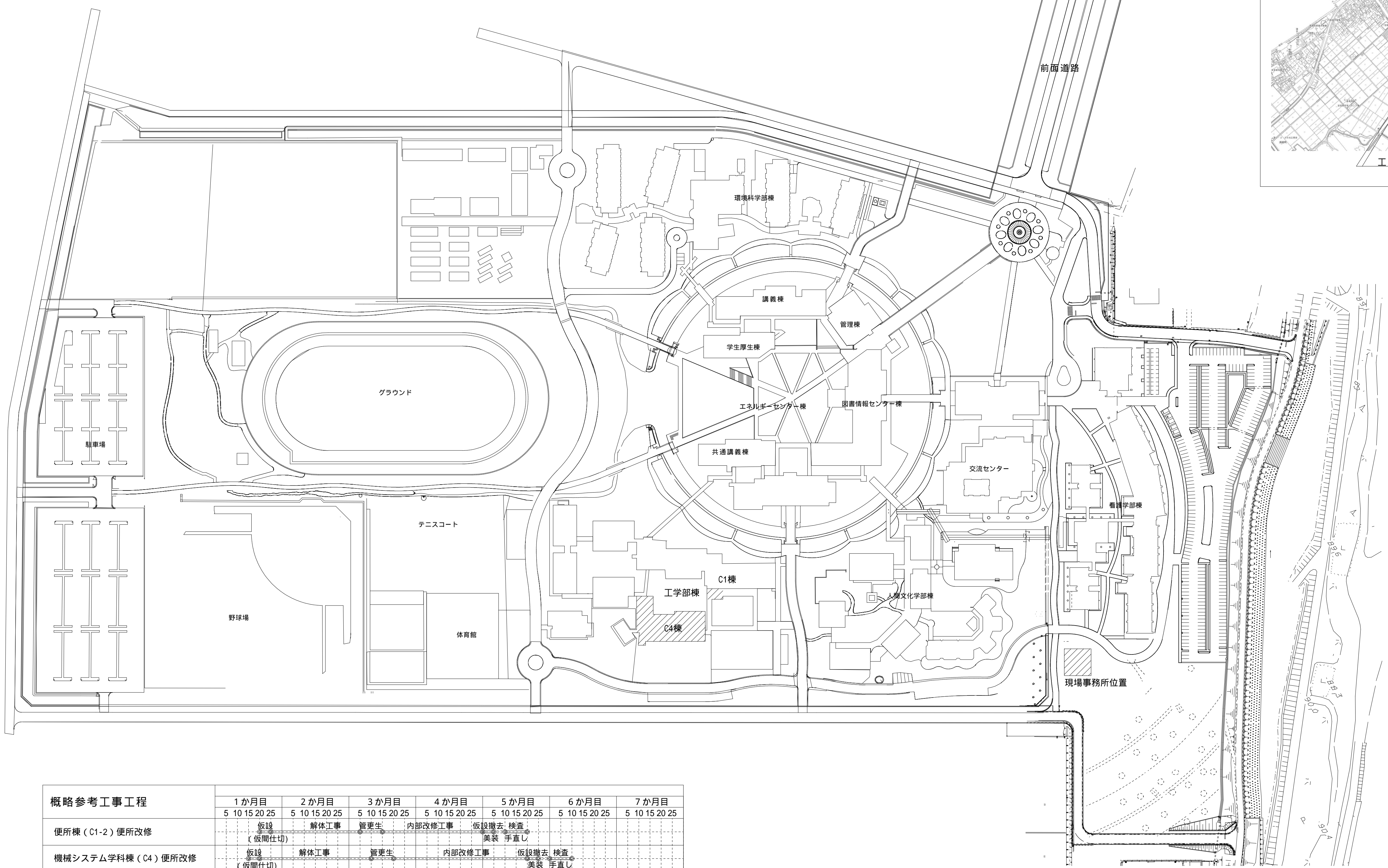
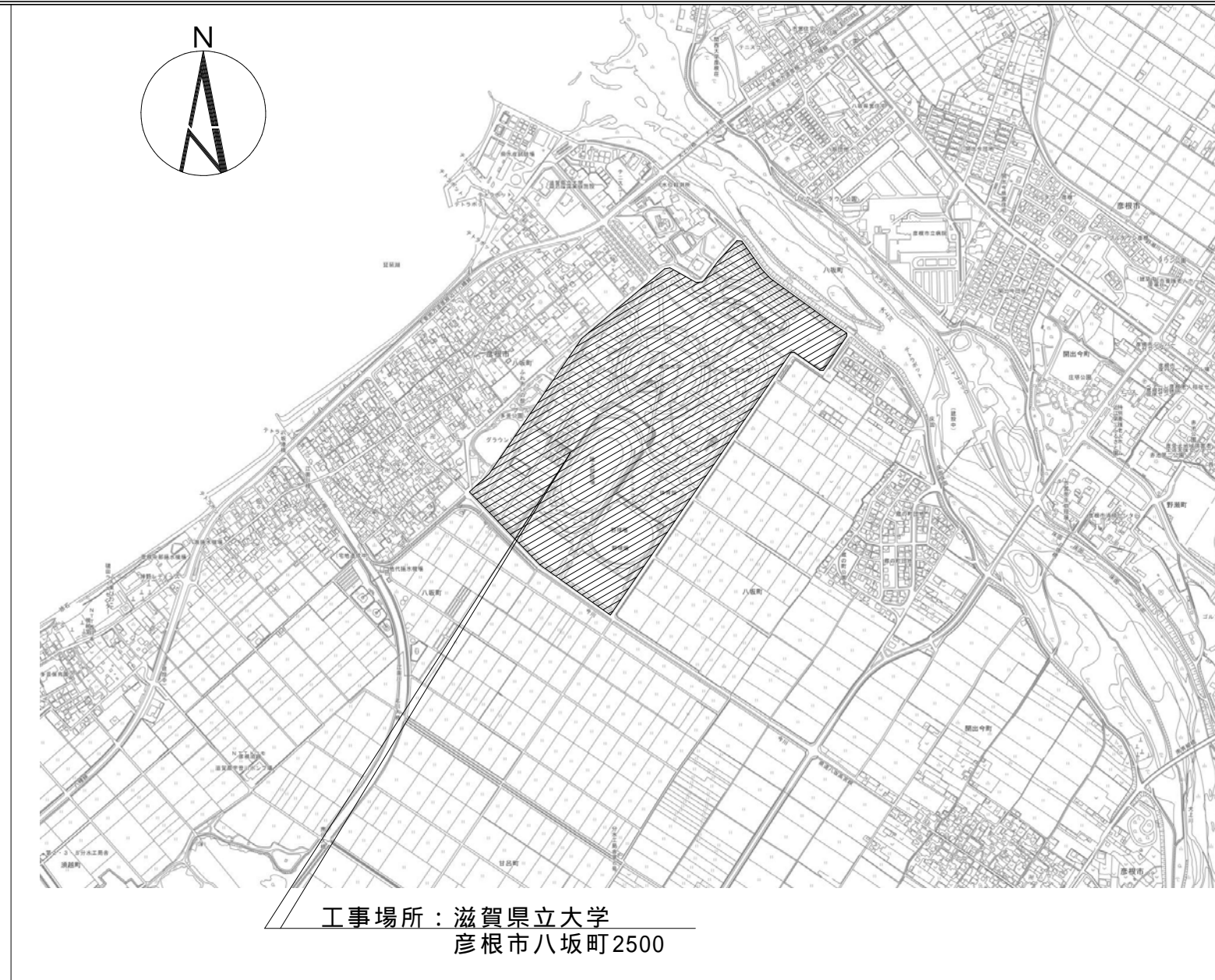
1. この表(工事区分表)及び図面その他に記載がなく工事区分が不明なもの、または必要な工事については、協議の上監督員の指示により区分を決定する。 この場合、工事費の増減の対象とはしない。

特記事項

- ・本工事は滋賀県立大学の「工学部棟 C1棟」「工学部棟 C4棟」にある便所の改修工事を行うものとする。
- ・本工事は校内、開校中の工事となるため、学生、職員、来客者、の安全管理に十分留意すること。
- ・施工計画において、作業曜日、作業開始時間、終了時間等の工程計画、工事場所の仮設間仕切り等、施設側と十分協議の上、作業計画を立てること。
- ・（必要に応じ休日、夜間工事も含めた立案とすること。）
- ・施工計画に際し、大学運営、学生、職員、来客の安全及び、騒音・振動が出る工事、埃が出る工事については最優先に考慮し、対策を講じ、施設側と協議すること。
- ・内容については、施工場所の学生、大学職員、来客の動線及び工事場所以外の職員作業室の確保等を必要に応じ計画に含むものとする。
- ・滋賀県立大学、監督職員と工程を含め施工計画を作成し関係者の承諾を得ること。
- ・本工事による便所以外の他部屋の給排水設備への影響を極力及ぼさぬよう、現地調査を十分に行い、計画すること。
- ・本工事により、既設建物・舗装等に損傷を与えた場合は、本工区内、請負者の責任において現況復旧を行うこと。
- ・工事が完了した部分から、都度仕様承諾等にて、請負者と大学側で執り行い、利用できるよう協力すること。

【工事概要】

- ・工学部棟 C1棟の2階男女便所の改修を行う。
- ・工学部棟 C4棟の1～3階男女便所の改修を行う。
- ・上記に付随する機械設備・電気設備工事。



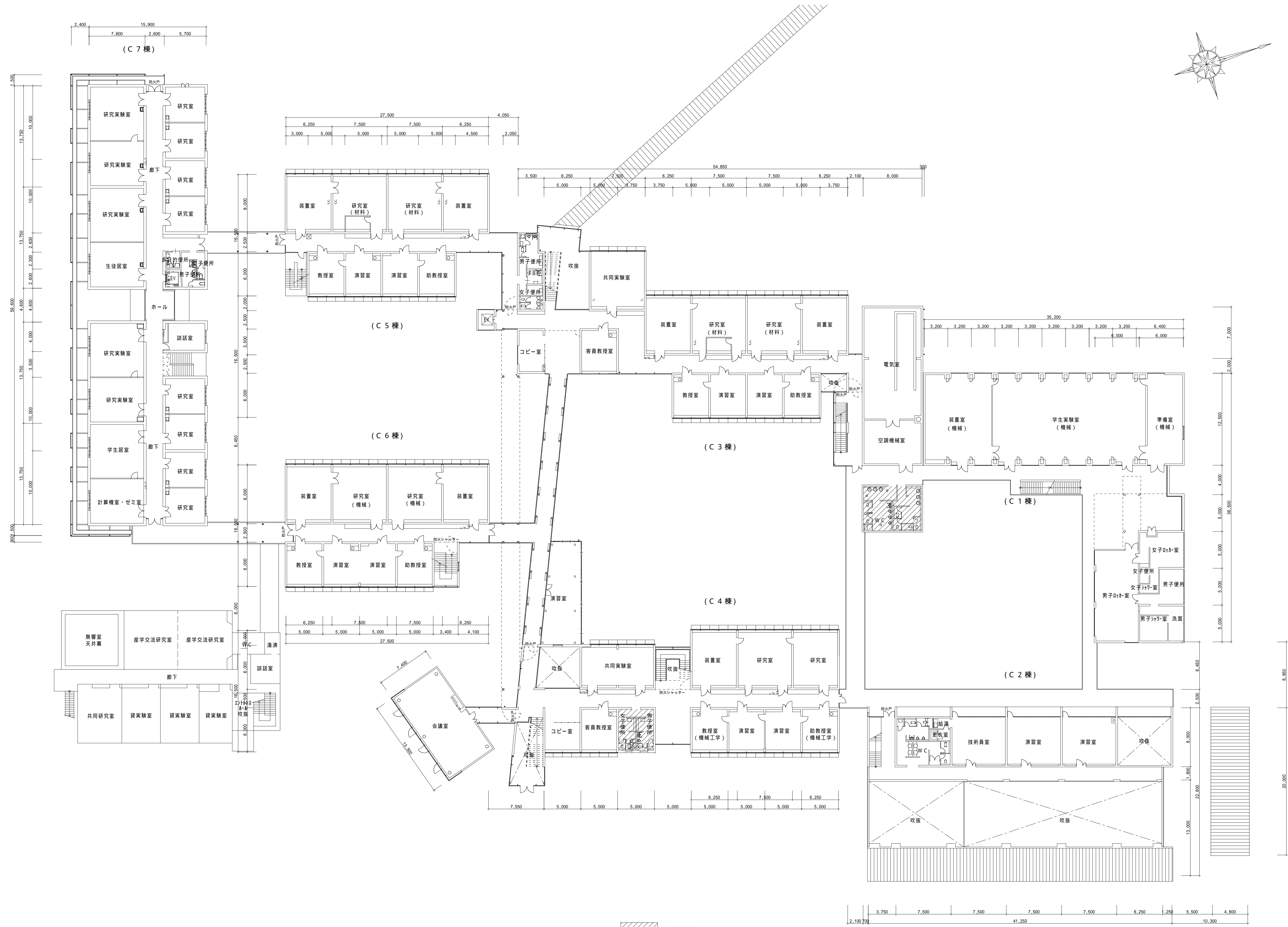
概略参考工事工程	1か月目	2か月目	3か月目	4か月目	5か月目	6か月目	7か月目
	5 10 15 20 25	5 10 15 20 25	5 10 15 20 25	5 10 15 20 25	5 10 15 20 25	5 10 15 20 25	5 10 15 20 25
便所棟 (C1-2) 便所改修	仮設 (仮間仕切)	解体工事	管更生	内部改修工事	仮設撤去 美装 手直し	検査	
機械システム学科棟 (C4) 便所改修	仮設 (仮間仕切)	解体工事	管更生	内部改修工事	仮設撤去 美装 手直し	検査	
共通仮設他	工事P-T 設置		工事P-T 供用			工事P-T 撤収	
備考							

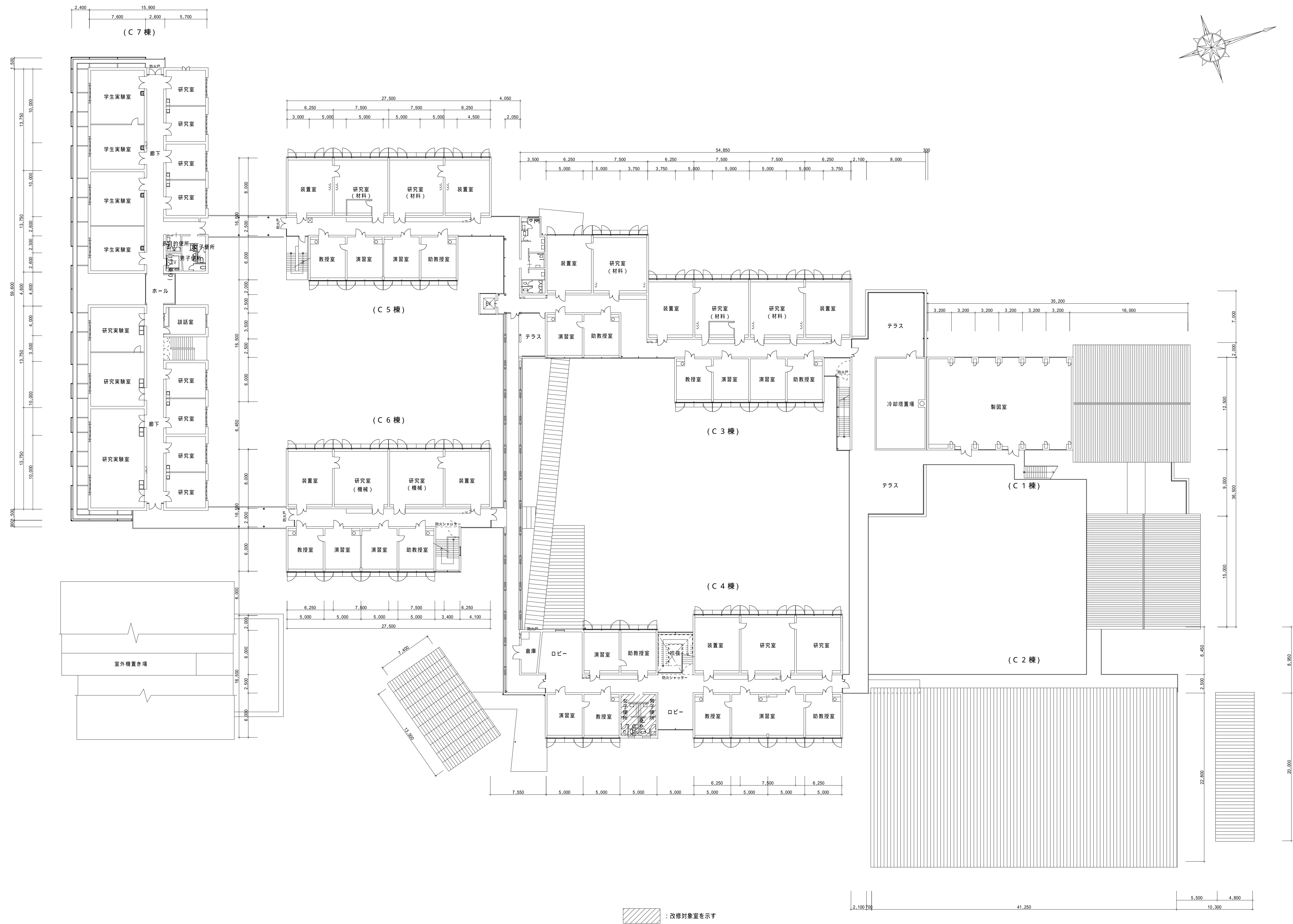
配置図 1/1500

：改修棟を示す

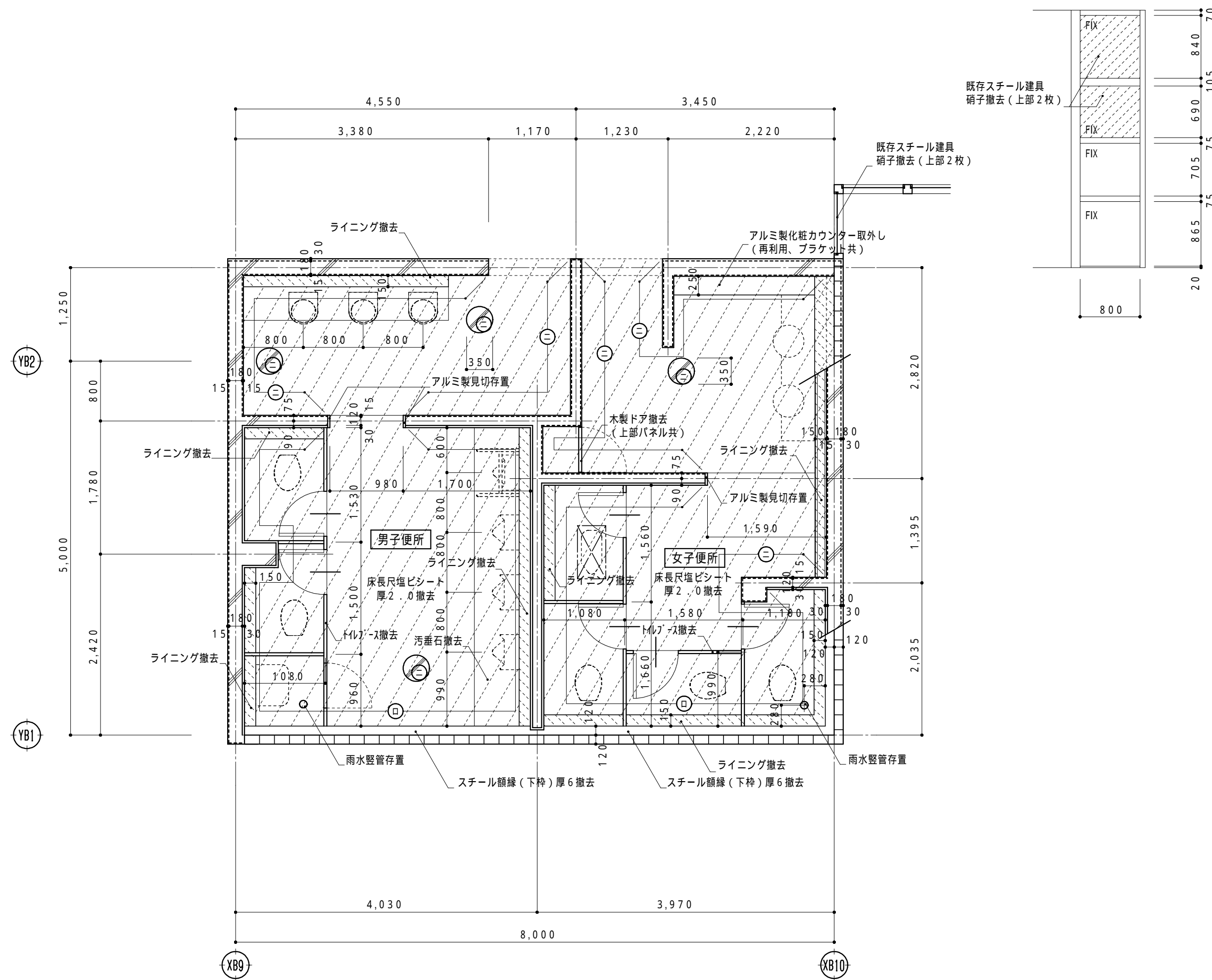


改修対象室を示す





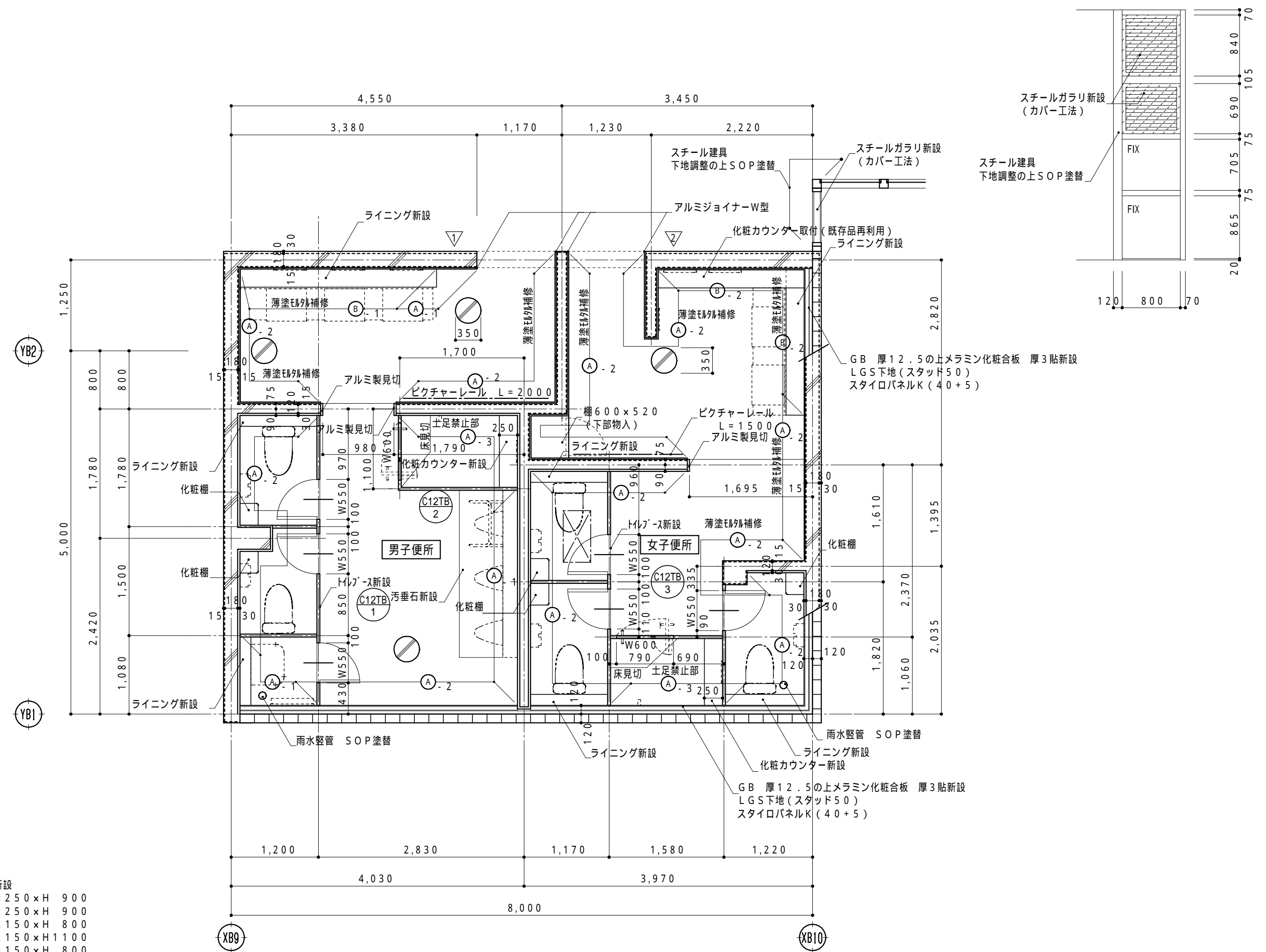
：改修対象室を示す



C1-2 2階便所平面詳細図(改修前)

- 略号表示
- Ⓐ AEP塗(塗膜除去)
 - Ⓑ 壁タイル貼(存置)
 - Ⓒ 壁コンクリート打放し(水洩し)
- 解体撤去範囲を示す
- タイル貼撤去: 天端SUS厚6.0B厚100下地100角タイル貼
- 和便器撤去部
モルタル厚30+コクリート厚250折り撤去
(710×380)を示す(四角カッター切)

トイレノズル全撤去、洗面カウンター撤去(男子便所のみ)
衛生器具等撤去(機械設備)
(衛生陶器、配管、手摺、鏡)
照明器具等撤去(電気設備)
仮設間仕切壁(LGS50 GB-R t12.5程度)、
工事用出入口を係員と協議の上適宜設置する事

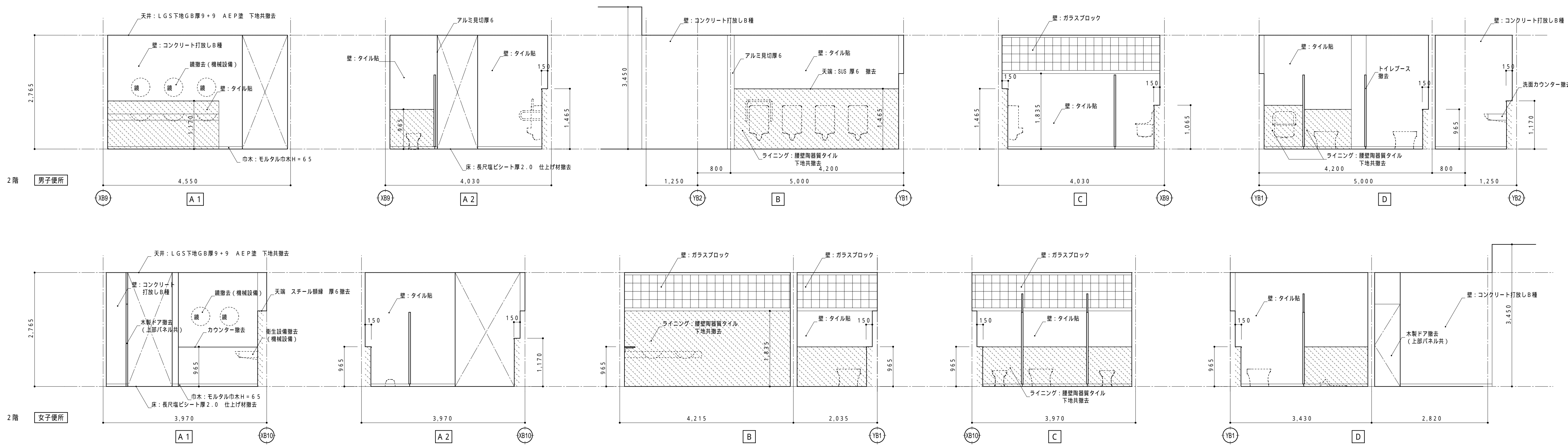


C1-2 2階便所平面詳細図(改修後)

- ライニング新設
- 2700×250×H 900
 - 2000×250×H 900
 - 1060×150×H 800
 - 940×150×H 1100
 - 1080×150×H 800
- 化粧櫃
- 天板 メラミンポストフォーム250×300
 - 機受 ステンレス製機受アングル
- 化粧カウンター新設
- 天板 メラミンポストフォーム W=250
 - 機受 鋼製L型コンパクトタイプ機受部品

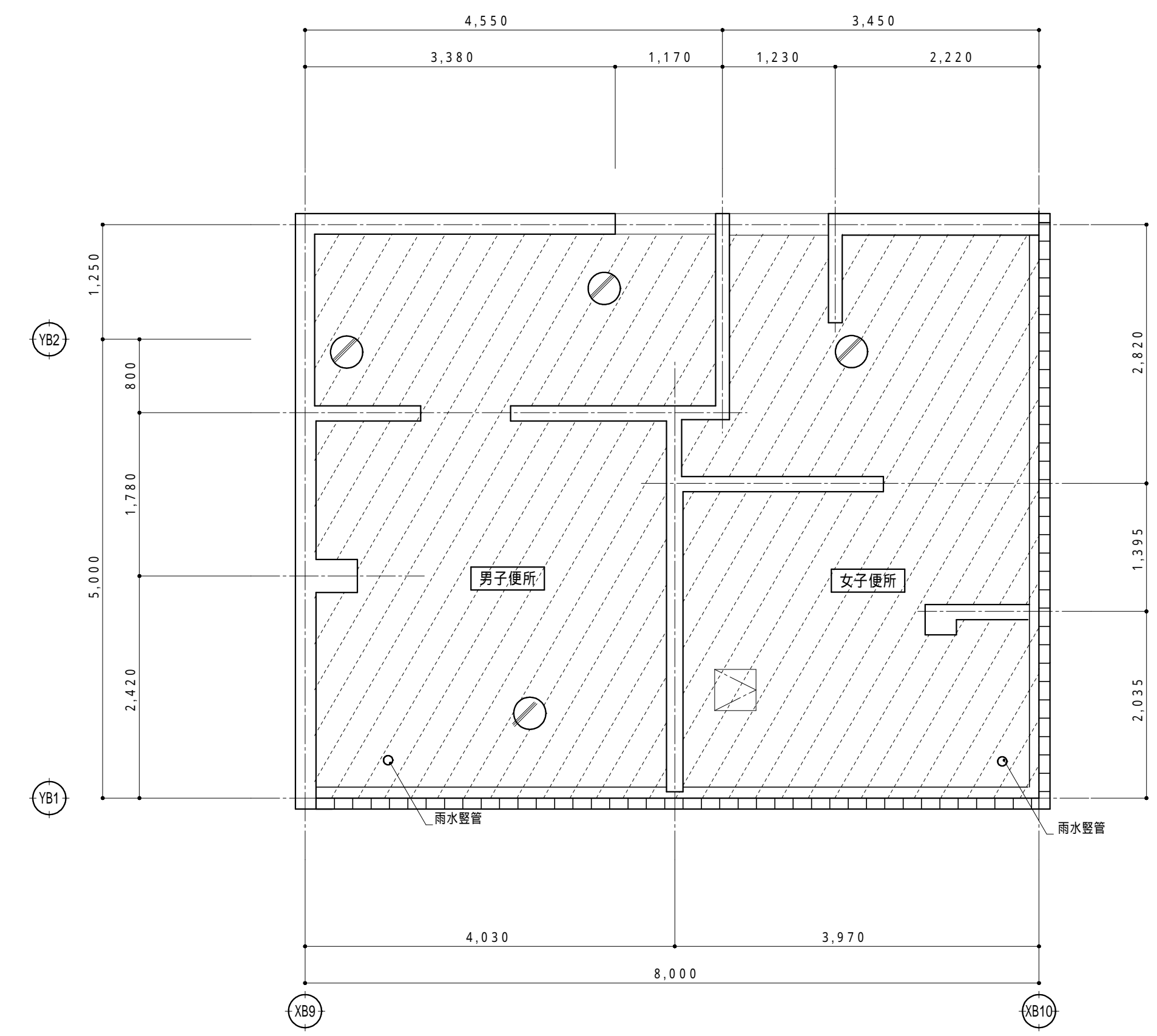
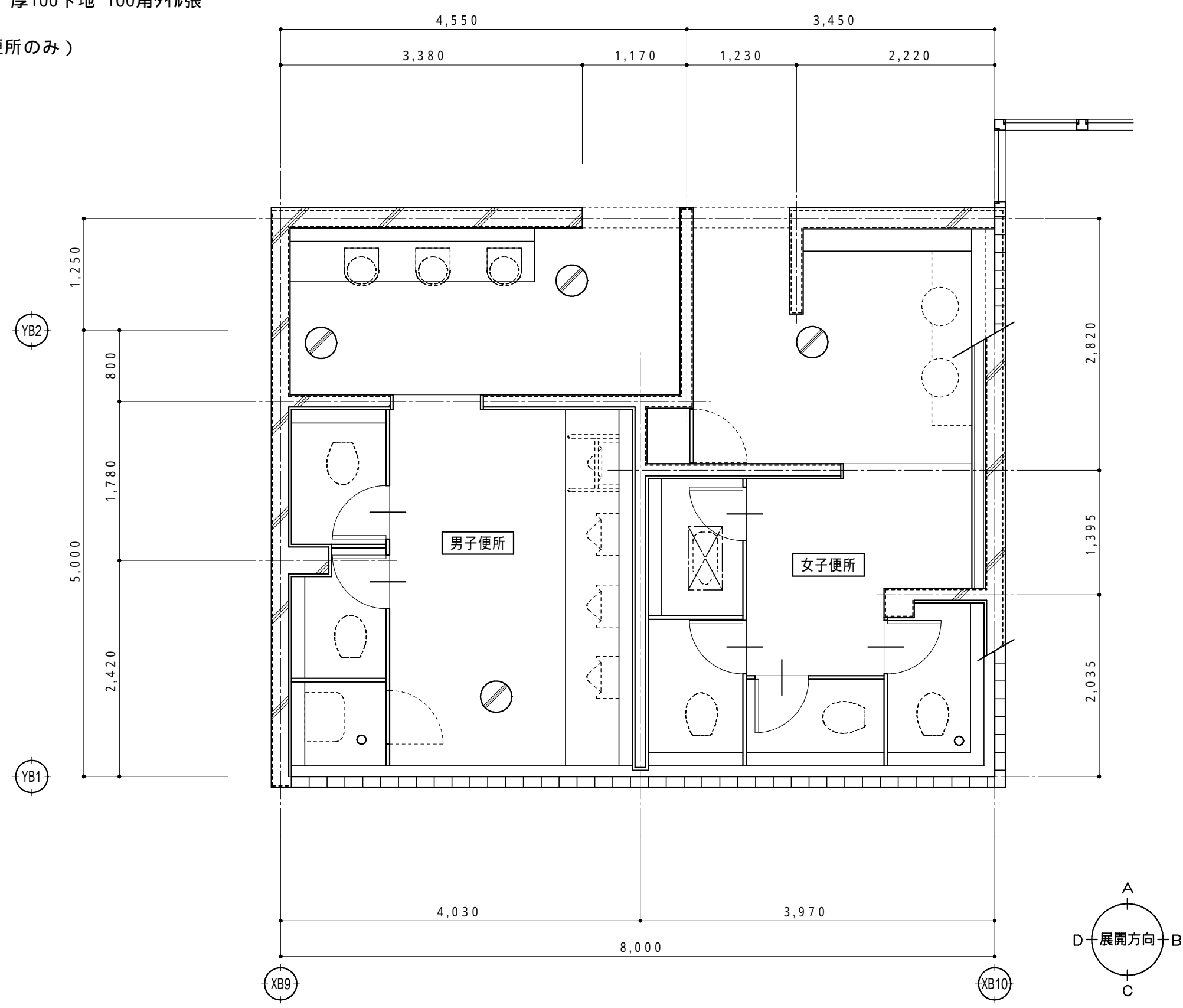
- 略号表示
- Ⓐ 1 壁下地調整の上のシタ化粧板 厚3貼(新設)(緑、壁共:白)
 - Ⓑ 2 壁下地調整の上のシタ化粧板 厚3貼(新設)
(機:チーク木目縦 H=800、壁:白)
 - Ⓒ 3 壁下地調整の上のシタ化粧板 厚3貼(新設)
(機:キャスト木目縦 H=800、壁:白)
 - Ⓓ 1 壁下地調整の上のシタ化粧板 厚3貼(指定色)(新設)
(機:白、壁(ライニング天端又はカウンターより上部):緑)
 - Ⓔ 2 壁下地調整の上のシタ化粧板 厚3貼(指定色)(新設)
(機:白、壁(ライニング天端又はカウンターより上部):オレンジ)
- 緑と壁色分けの部位はライニング天端合わせでアルミジョイナー設置
- △ サイン設置位置を示す(サイン詳細図参照)
- 和便器撤去部開口閉塞(710×380)
コクリート(21M/3)厚280直挿入
後施工アンカー(差筋アンカー D13
素浪固定型)@150(千鳥)
(1カ所につき20本)
- ⊗ 柱型 下地調整の上化粧シート貼

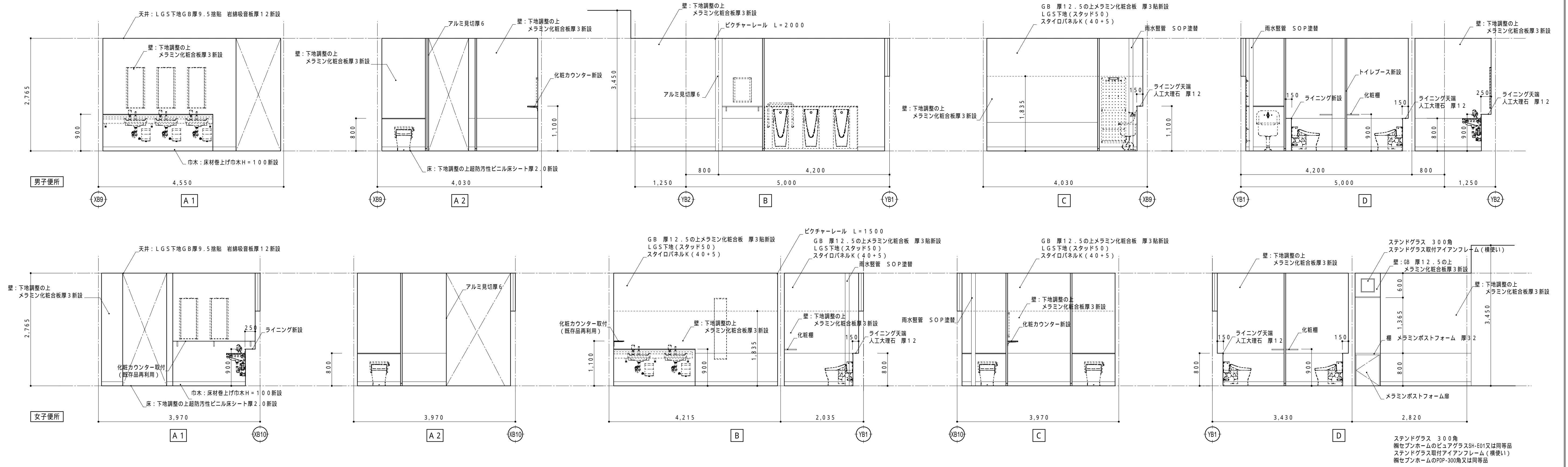
内部仕上表																		
階数	室名		床高		床			巾木		腰壁		壁		天井		廻り縁	室名	備考
			基準FL±	FL±	下地	仕上	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上			
2階	男子便所	改修前	±0	2,765	MO	ビニル床シート 厚2.0貼(撤去) 汚重石 掃き溜り体架(撤去)	タイル巾木 H=65(存置)	MO	100角タイル貼(撤去)	MO.C	100角タイル貼(存置) コクリート打放し(存置)	LGS(撤去)	GB 厚9+9 AEP塗(撤去)	境(撤去)	境(撤去)	男子便所	建築:トイレノズル撤去、洗面カウンター撤去、タイルCB積撤去 機械設備:衛生器具、手摺、鏡撤去 建築:タイルノズル天板、入口大理石甲板t12、トイレノズル新設 機械設備:小便器手摺	
		改修後	±0	2,765	下地調整	超防汚性ビニル床シート 厚2.0貼(新設) 汚重石(新設)	床材巻上げ巾木 H=100(新設)	-	-	下地調整	タイル化粧板 厚3貼(新設)	LGS(新設)	GB 厚9.5捨貼、岩綿吸音板 厚12(新設)	境(新設)	境(新設)			
	女子便所	改修前	±0	2,765	MO	ビニル床シート 厚2.0貼(撤去)	タイル巾木 H=65(存置)	MO	100角タイル貼(撤去)	MO.C	100角タイル貼(存置) コクリート打放し(存置)	LGS(撤去)	GB 厚9+9 AEP塗(撤去)	境(撤去)	境(撤去)			
		改修後	±0	2,765	下地調整	超防汚性ビニル床シート 厚2.0貼(新設)	床材巻上げ巾木 H=100(新設)	-	-	下地調整	タイル化粧板 厚3貼(新設)	LGS(新設)	GB 厚9.5捨貼、岩綿吸音板 厚12(新設)	境(新設)	境(新設)			
下地凡例					防火材料認定番号(認定番号は参考)					特記事項								
C	コクリート下地				EP塗・EP-G塗	不燃 NM-8585				床既設面下地調整については、速硬型調整材にて下地を行うこと。		天井点検口450角を適宜設けること。		天井点検口 内部450角とする。				
MO	タイル貼				石膏ボード(GB-R) 厚9.5	準不燃 QM-9828				境(新設)は目透かしタイルとする。		タイル化粧板下地材については十分な養生期間を持ち、施工要領による乾燥状態にて施工を行うこと。						
LGS	軽量鉄骨下地				石膏ボード(GB-R) 厚12.5	不燃 NM-8619				タイル化粧板貼部及び巾木取合部にはタイル製切りを取り付けること。		内装仕上げ材は、F 仕様とする。						
CB	コクリートロック				岩綿吸音板 厚12	不燃 NM-8599				衛生器具等の壁取付部分には補強材またはGB-Sに替え構造用合板にて補強を行うこと。		天井裏・小屋裏の使用材料は、F 仕様とする。						
SL	タイルレリング				タイル化粧板 厚3.0	不燃 NM-2183												
W	木下地																	
<p>令和6年 3月 日 滋賀県立大学財務課</p> <p>株式会社 総合設備コンサルタント</p> <p>工事名称 滋賀県立大学C棟トイレ改修前期工事 図面No. A-9</p> <p>図面名称 C1-2 2階便所平面詳細図(改修前・改修後) S = 1/50 設計日 2024年3月</p>																		



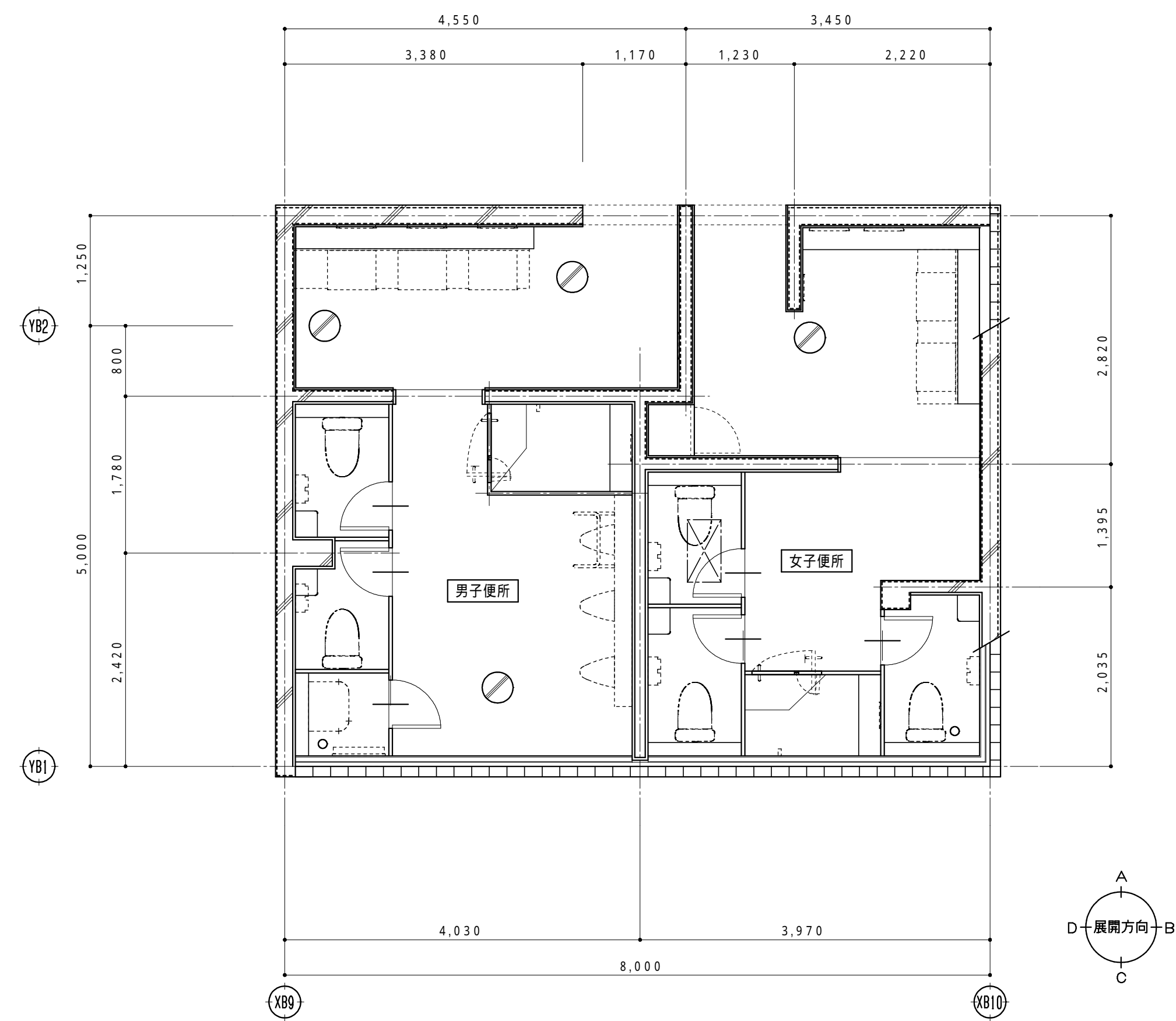
ライニング 腰壁撤去: 天端SUS厚6、CB厚100下地 100角タイル張

トイレブースは全撤去、洗面カウンター撤去 (男子便所のみ)
 衛生器具等撤去 (機械設備)
 (衛生陶器、配管、手摺、鏡)
 照明器具等撤去 (電気設備)

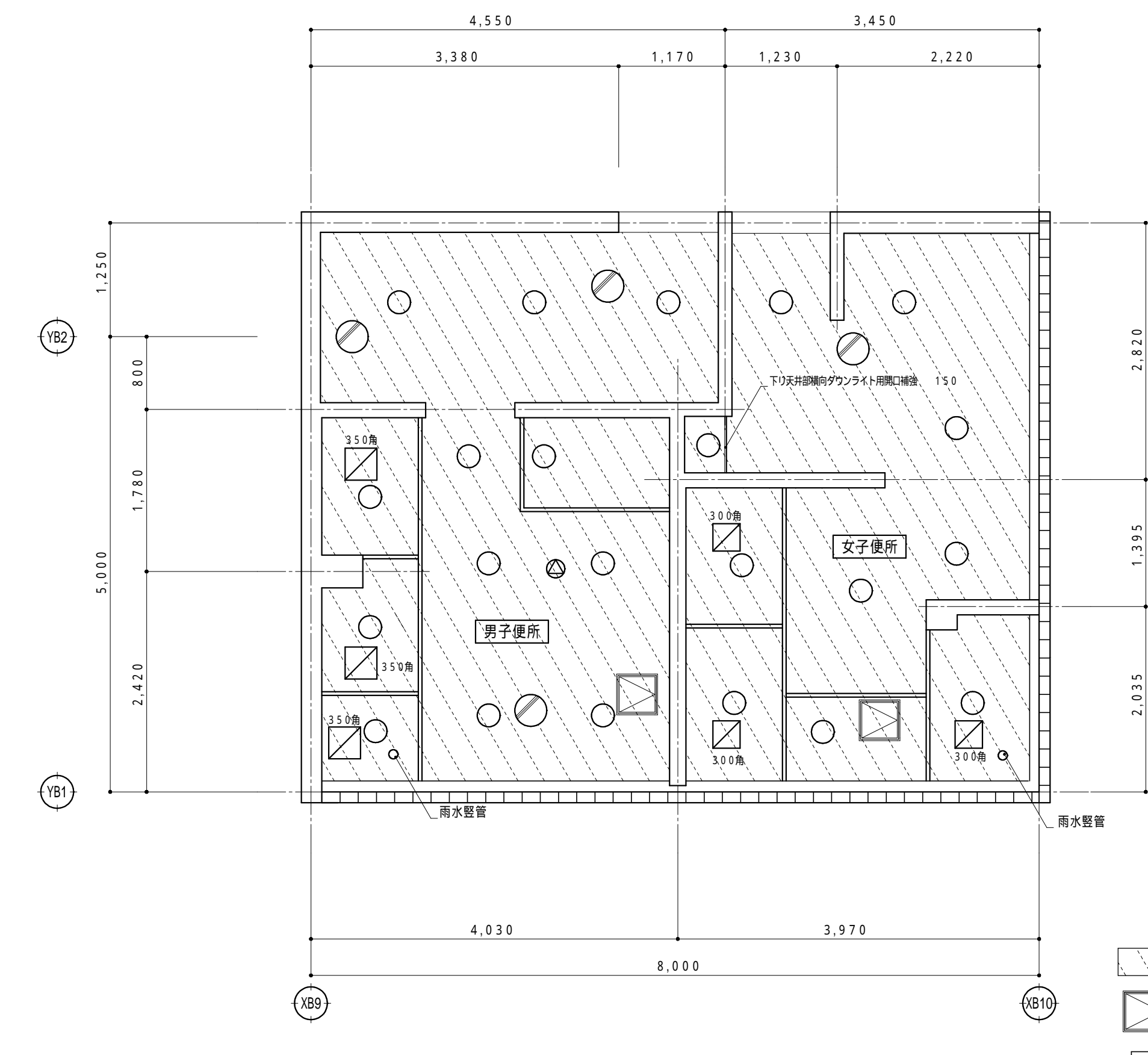




スタンドグラス 300角
 樹脂フレームのビュアグラスSH-E01又は同等品
 スタンドグラス取付アイアンフレーム (横使い)
 樹脂フレームのPOP-300角又は同等品

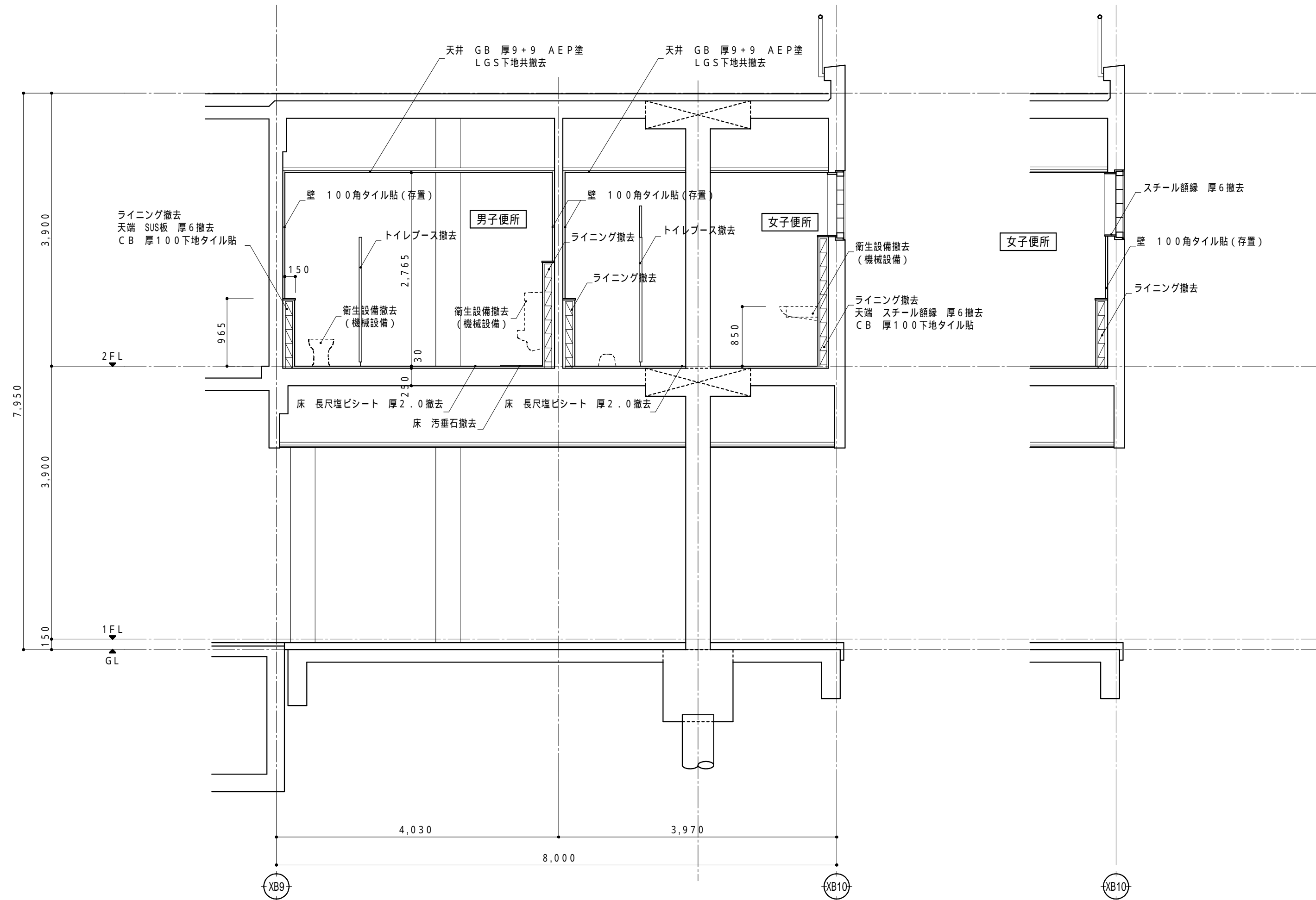


キープラン

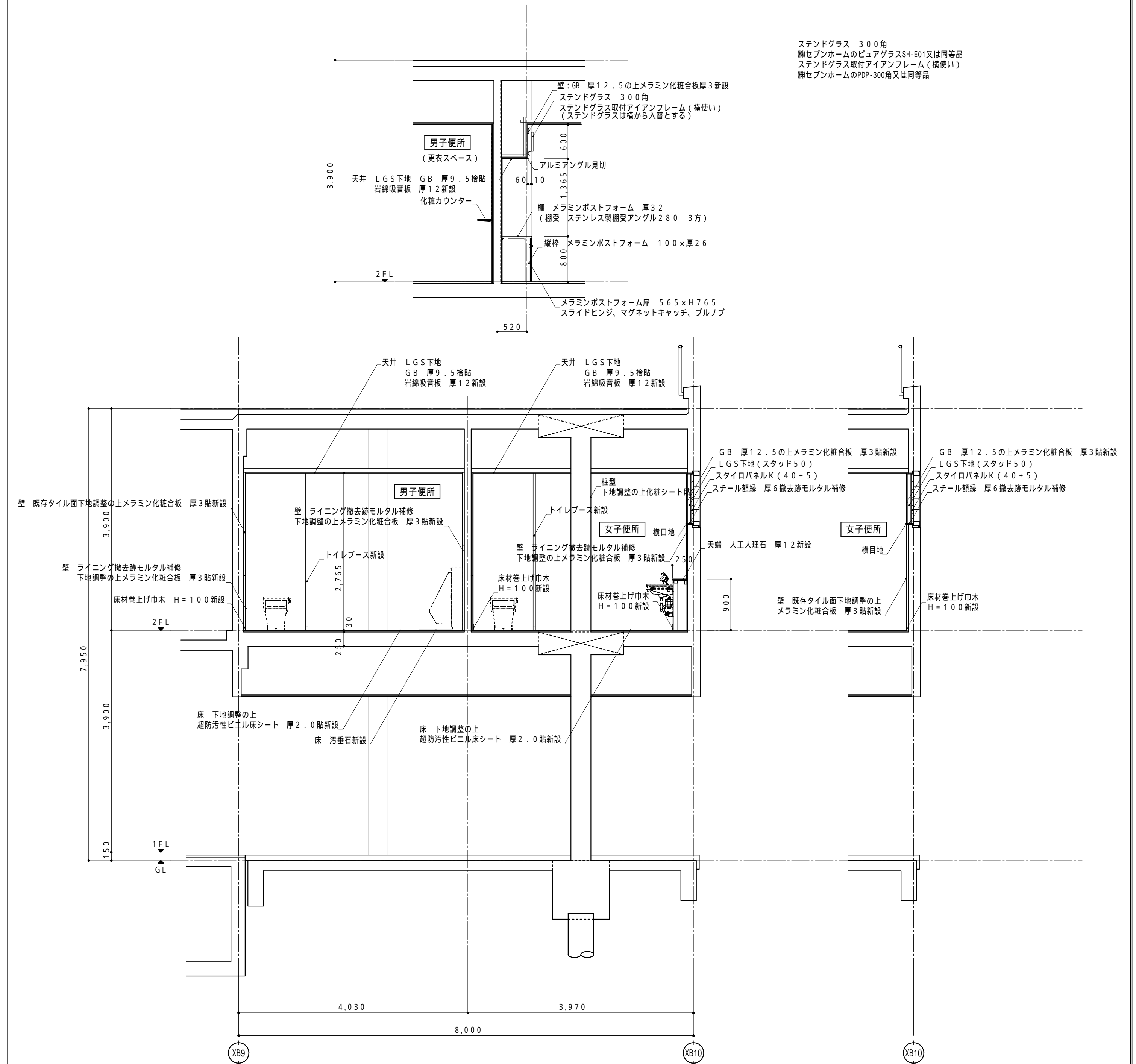


天井伏図

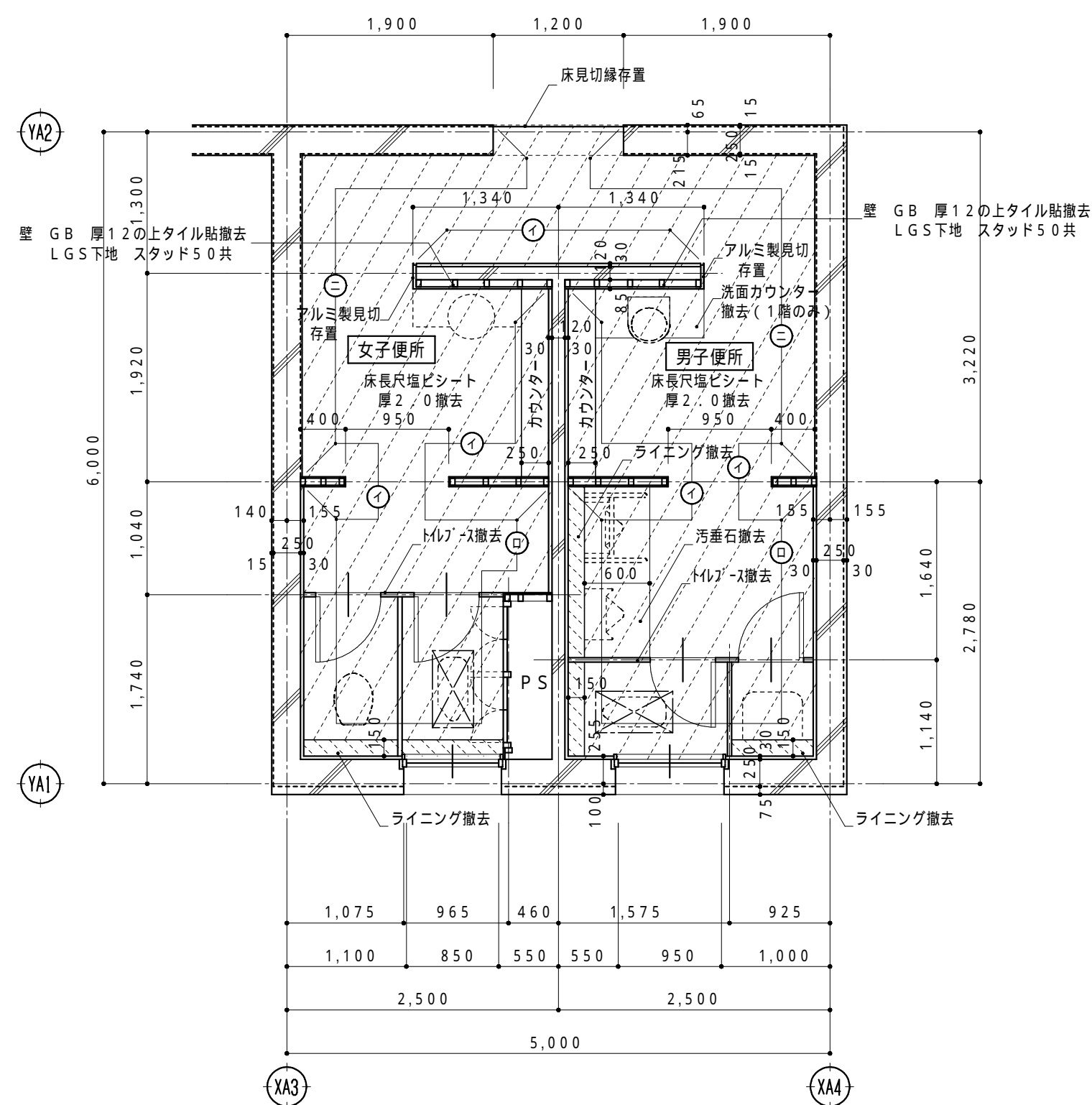
- 新設範囲を示す
- 天井点検口 アルミ製450角 (開口補強共) を示す
- 機械設備用天井開口 (開口補強共) を示す (寸法は図示)
- 電気設備用天井開口 150 (開口補強共) を示す
- スピーカー用天井開口 150 (開口補強共) を示す



C1-2 矩計図 (改修前) 1:50



C1-2 矩計図 (改修後) 1:50

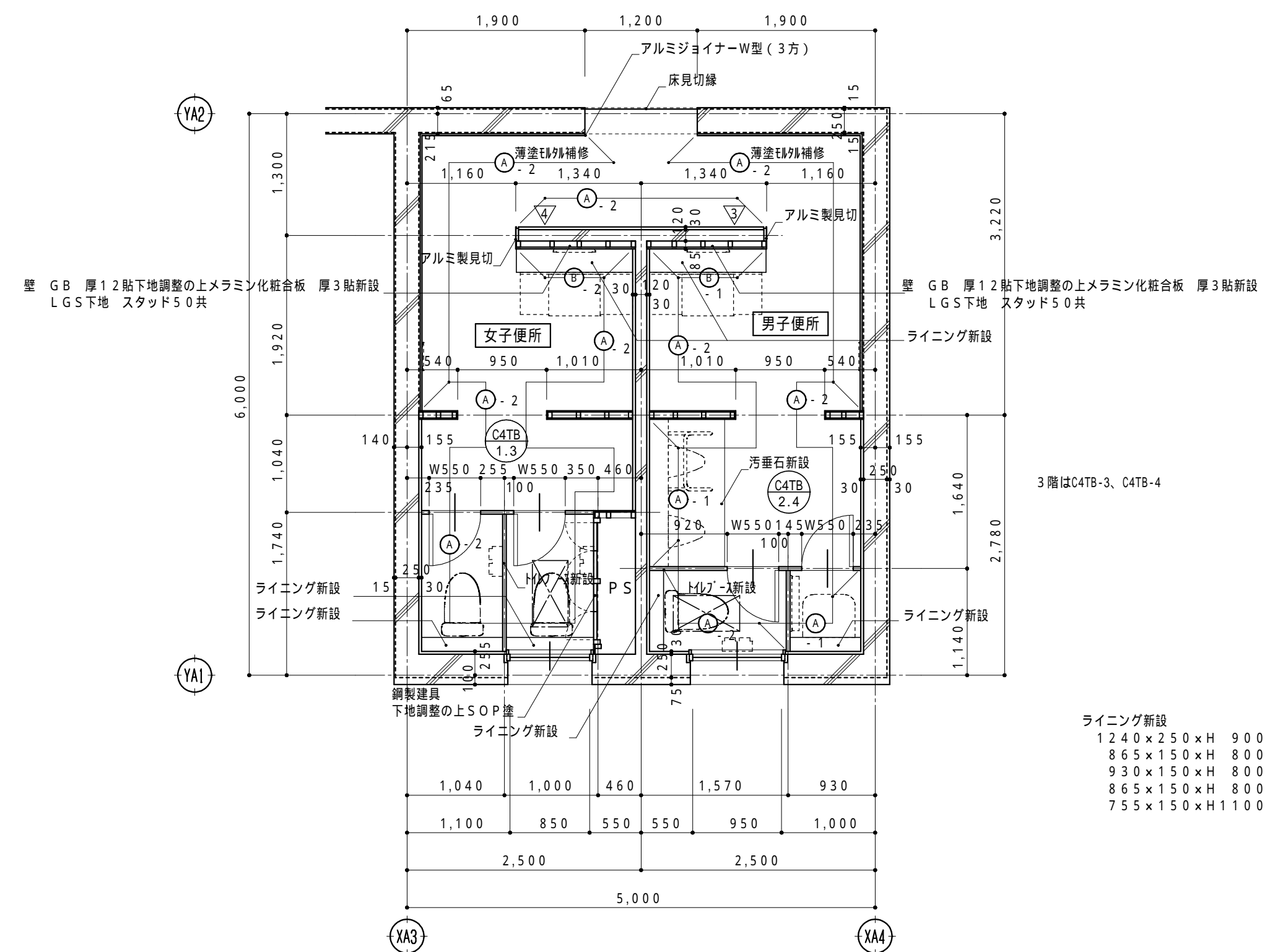


C4 1~3階便所平面詳細図(改修前)

- 略号表示
- ① AEP塗(塗膜除去)
 - ② 壁タイル貼(存置)
 - ③ 壁タイル+打放しB種(水洗い)

- 解体撤去範囲を示す
- ① 解体撤去範囲を示す
 - ② ライニング撤去:天端SUS厚6.CB厚100下地100角タイル張
 - ③ 和便器撤去部
モルタル厚30+コクリン337厚180折り撤去
(710×380)を示す(四角カッター切)

トリアール全撤去、洗面カウンター撤去(1階男子便所のみ)
衛生器具等撤去(機械設備)
(衛生陶器、配管、手摺、鏡)
照明器具等撤去(電気設備)
仮設間仕切壁(LGS50 GB-R t12.5程度)、
工事用出入口を係員と協議の上適宜設置する事

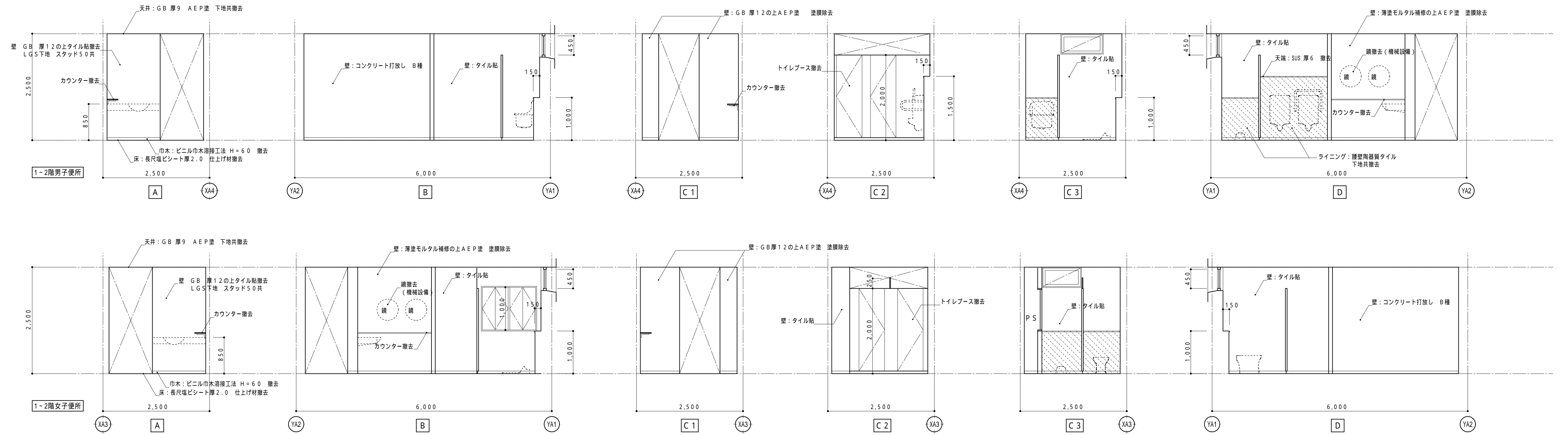


C4 1~3階便所平面詳細図(改修後)

- 略号表示
- ①-1 壁下地調整の上タイル化粧合板 厚3貼(新設)(緑、壁:白)
 - ①-2 壁下地調整の上タイル化粧合板 厚3貼(新設)
(壁:チーク木目縦 H=800、壁:白)
 - ②-1 壁下地調整の上タイル化粧合板 厚3貼(指定色)(新設)
(壁:白、壁(ライニング天端又はカウンターより上部):緑)
 - ②-2 壁下地調整の上タイル化粧合板 厚3貼(指定色)(新設)
(壁:白、壁(ライニング天端又はカウンターより上部):オレンジ)
- 壁と壁が色分けの部位はライニング天端合わせでアルミジョイナー設置

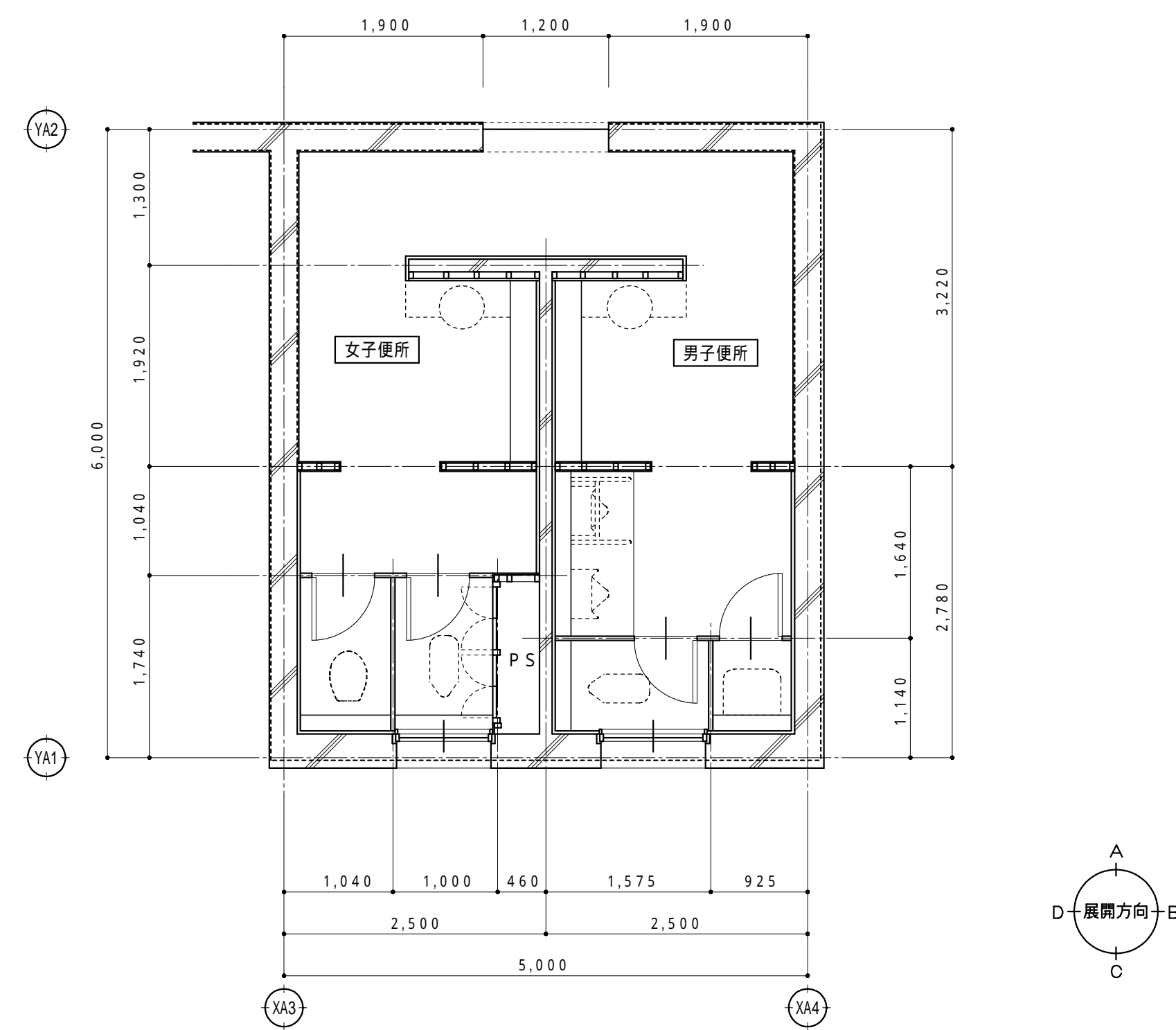
- サイン設置位置を示す(サイン詳細図参照)
- △ サイン設置位置を示す(サイン詳細図参照)
 - ⊠ 和便器撤去部開口閉塞(710×380)
コクリン(21N/43)厚2.10直挿し
後施工アンカー(差筋アンカー D13
薬液固定型)@200(1カ所につき14本)

内部仕上表																								
階数	室名		床高	天井高	床				腰壁				壁				天井				廻り縁	室名		備考
					基準FL±	FL±	下地	仕上	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上					
1階	男子便所	改修前	±0	2,500	MO	ビニル床シート 厚2.0貼(撤去) 汚重石 磁器質タイル張(撤去)	ビニル巾木溶接工法 H=60(撤去)	MO	100角タイル貼(撤去)	MO.C.LGS	100角タイル貼(存置) AEP塗(塗膜除去)、GB厚12の上AEP塗(塗膜除去) コクリン打放しB種(存置)	LGS(撤去)	GB厚9 AEP塗(撤去)	壁タイル製(撤去)	男子便所	建築:トリアール撤去、洗面カウンター撤去(1階のみ)、ライニングCB種撤去 機械設備:衛生器具、手摺、鏡撤去								
		改修後	±0	2,500	下地調整	超防汚性ビニル床シート 厚2.0貼(新設) 汚重石(新設)	床材巻上げ巾木 H=100(新設)	-	-	下地調整	タイル化粧合板 厚3貼(新設) GB厚12貼(新設LGS下地共)	LGS(新設)	GB厚9.5捨貼、岩綿吸音板 厚12(新設)	壁タイル製(新設)	男子便所	建築:ライニング天板 入口大理石甲板t12、トリアール新設 機械設備:小便器手摺								
2階	女子便所	改修前	±0	2,500	MO	ビニル床シート 厚2.0貼(撤去)	ビニル巾木溶接工法 H=60(撤去)	MO	100角タイル貼(撤去)	MO.C.LGS	100角タイル貼(存置) AEP塗(塗膜除去)、GB厚12の上AEP塗(塗膜除去) コクリン打放しB種(存置)	LGS(撤去)	GB厚9 AEP塗(撤去)	壁タイル製(撤去)	女子便所	建築:トリアール撤去、ライニングCB種撤去 機械設備:衛生器具、鏡撤去								
		改修後	±0	2,500	下地調整	超防汚性ビニル床シート 厚2.0貼(新設)	床材巻上げ巾木 H=100(新設)	-	-	下地調整	タイル化粧合板 厚3貼(新設) GB厚12貼(新設LGS下地共)	LGS(新設)	GB厚9.5捨貼、岩綿吸音板 厚12(新設)	壁タイル製(新設)	女子便所	建築:ライニング天板 入口大理石甲板t12、トリアール新設								
下地凡例					防火材料認定番号(認定番号は参考)					特記事項														
C	コクリン下地				EP塗・EP-G塗	不燃 NM-8585				床既設下地調整については、速硬型調整材にて下地を行うこと。		天井点検口450角を適宜設けること。		天井点検口 内部450角とする。										
MO	タイル塗				石膏ボード(GB-R)厚9.5	準不燃 QM-9828				壁タイル廻り縁は目透かしタイプとする。		タイル化粧合板下地材については十分な養生期間を持ち、施工要領による乾燥状態にて施工を行うこと。												
LGS	軽量鉄骨下地				石膏ボード(GB-R)厚12.5	不燃 NM-8619				タイル化粧合板貼端部及び巾木取合部には7mm製見切りを取り付けること。		内装仕上げ材は、F仕様とする。												
CB	コクリンロック				岩綿吸音板 厚12	不燃 NM-8599				衛生器具等の壁取付部分には補強材またはGB-Sに替え構造用合板にて補強を行うこと。		天井裏・小屋裏の使用材料は、F仕様とする。												
SL	タイルレタリング				タイル化粧合板 厚3.0	不燃 NM-2183																		
W	木下地																							
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">令和6年 3月 日</td> <td style="width: 20%;">滋賀県立大学財務課</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">株式会社 総合設備コンサルタント</td> </tr> </table>															令和6年 3月 日	滋賀県立大学財務課				株式会社 総合設備コンサルタント				
令和6年 3月 日	滋賀県立大学財務課																							
株式会社 総合設備コンサルタント																								
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">工事名称 滋賀県立大学C棟トイレ改修前期中工事</td> <td style="width: 20%;">図面No. A-13</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>図面名称 C4 1~3階便所平面詳細図(改修前・改修後)</td> <td>S = 1/50</td> <td>図面日 2024年3月</td> </tr> </table>															工事名称 滋賀県立大学C棟トイレ改修前期中工事	図面No. A-13		図面名称 C4 1~3階便所平面詳細図(改修前・改修後)	S = 1/50	図面日 2024年3月				
工事名称 滋賀県立大学C棟トイレ改修前期中工事	図面No. A-13																							
図面名称 C4 1~3階便所平面詳細図(改修前・改修後)	S = 1/50	図面日 2024年3月																						

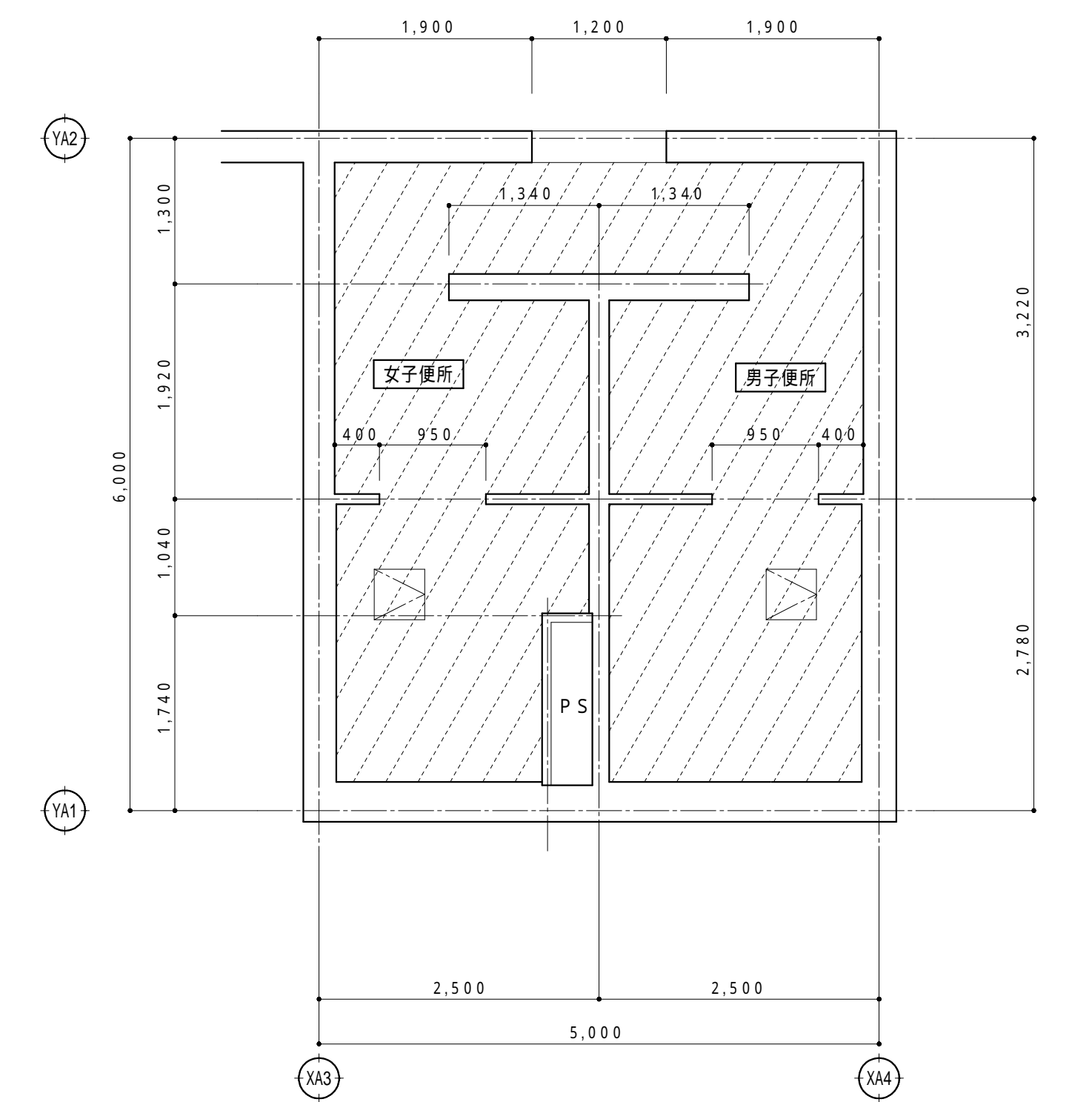


ライニング 腰壁撤去：天端SUS厚6、CB厚100下地 100角タイル張

トイレブースは全撤去、洗面カウンター撤去（1階男子便所のみ）
 衛生器具等撤去（機械設備）
 （衛生陶器、配管、手摺、鏡）
 照明器具等撤去（電気設備）

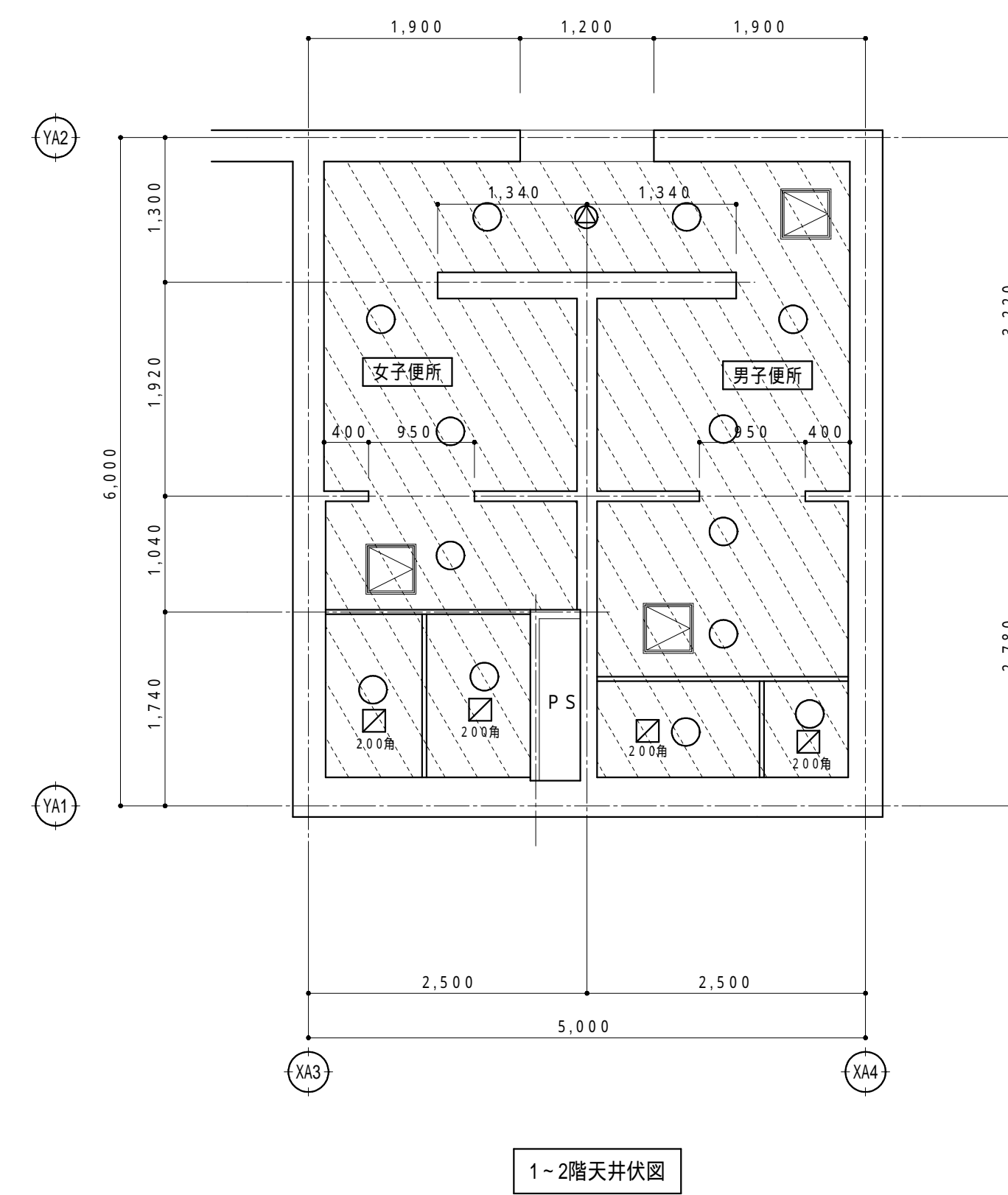
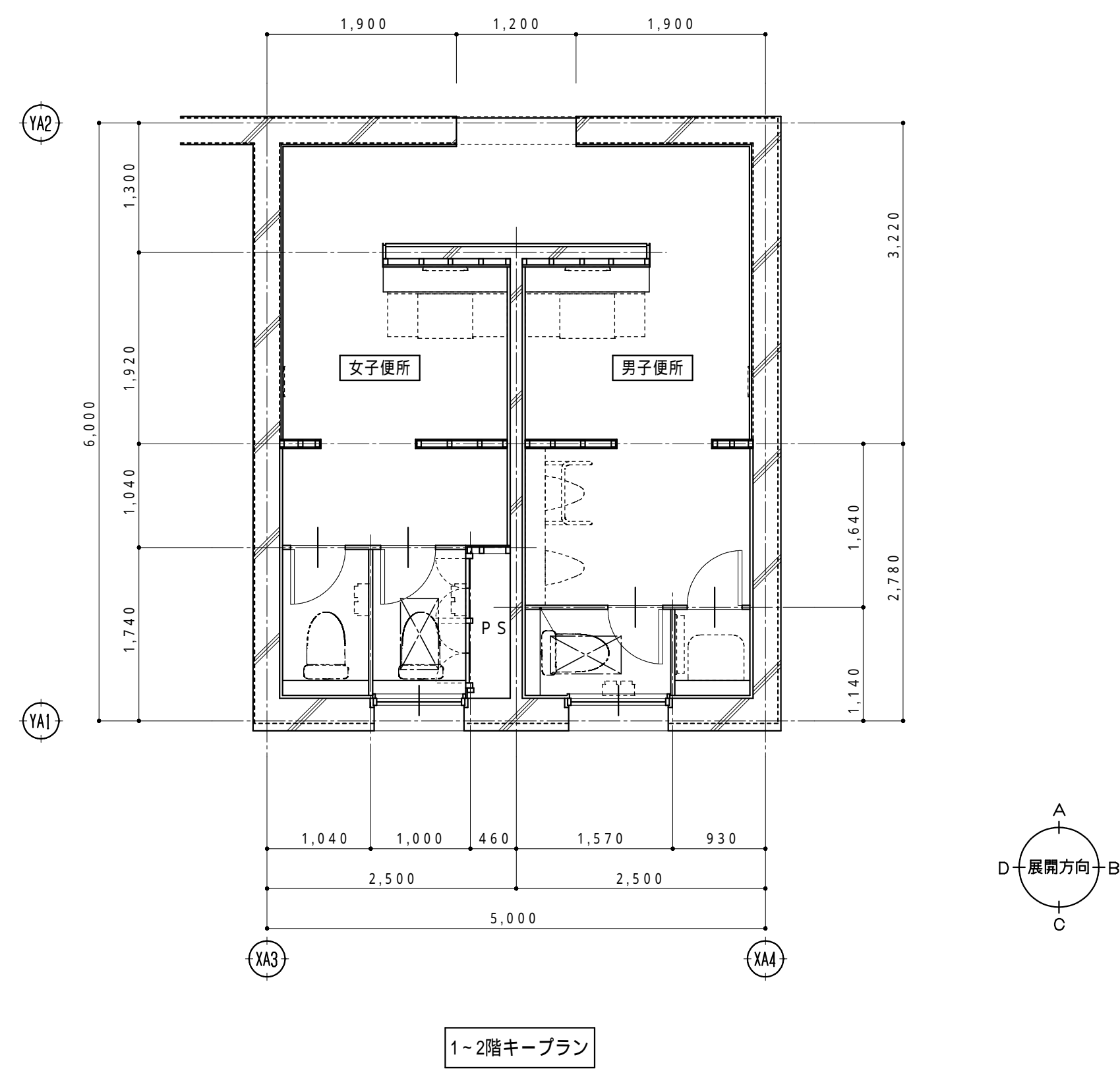
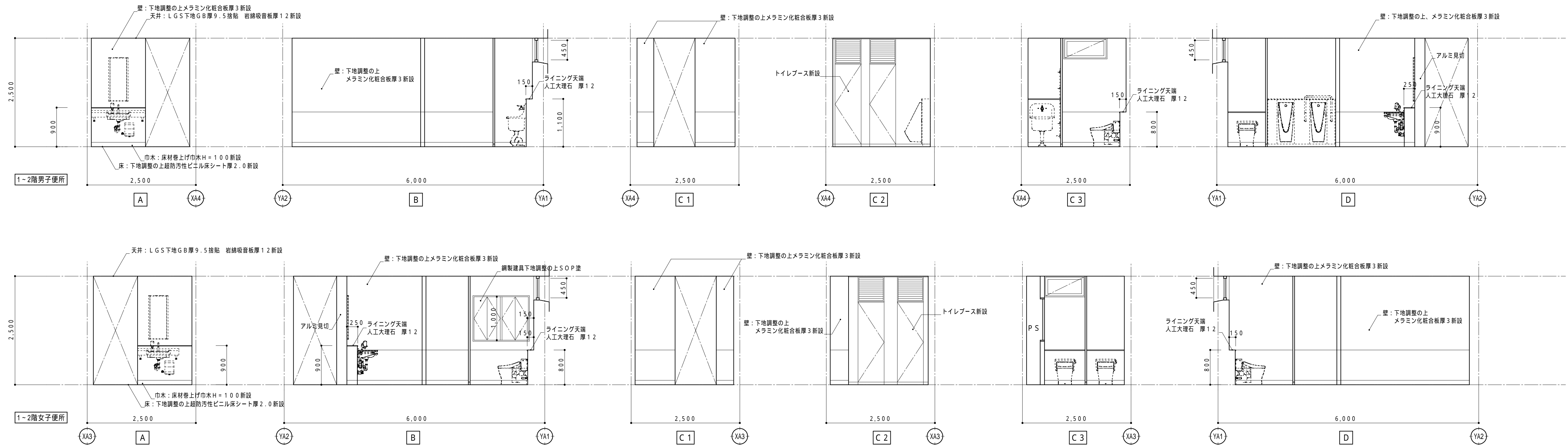


1-2階キープラン

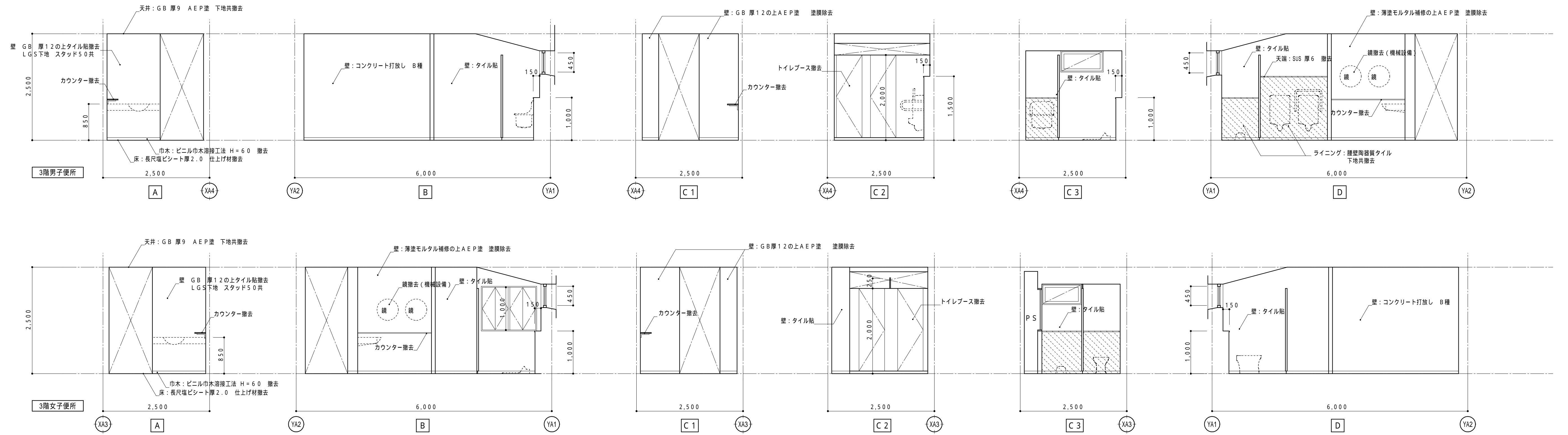


1-2階天井伏図

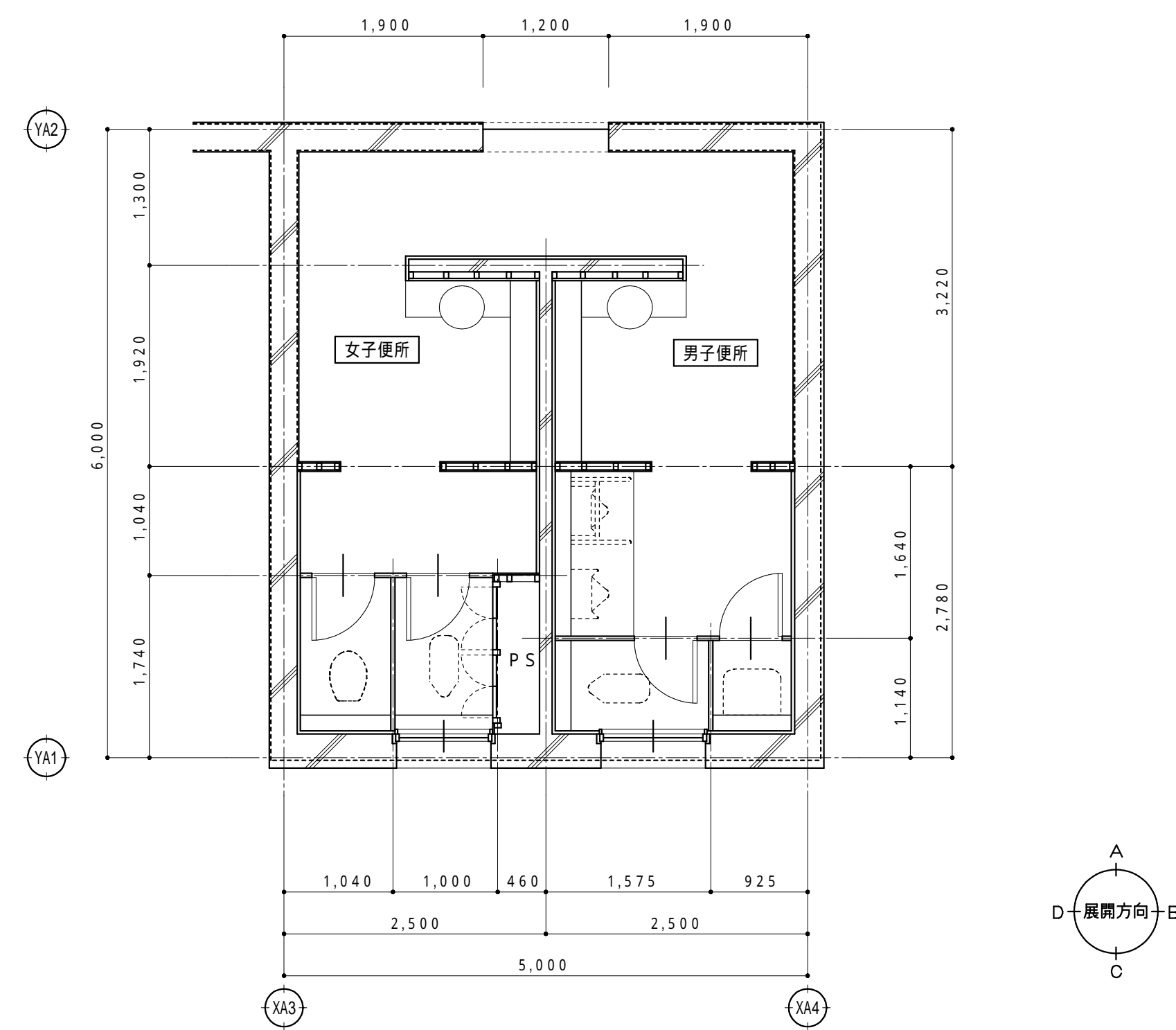
解体撤去範囲を示す



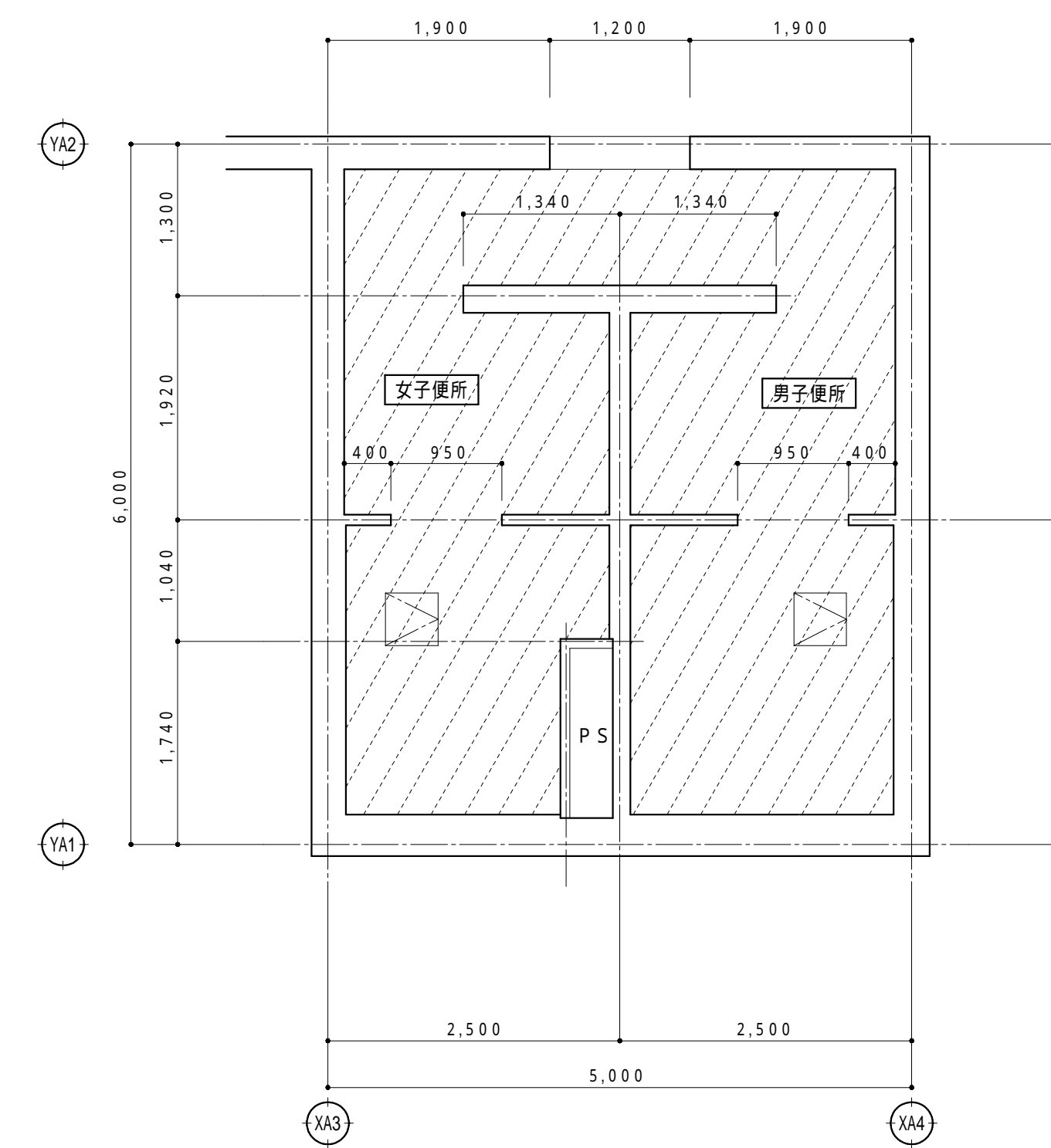
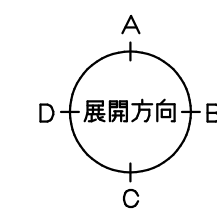
- 新設範囲を示す
- 天井点検口 アルミ製450角 (開口補強共)を示す
- 機械設備用天井開口 150 (開口補強共)を示す (寸法は図示)
- 電気設備用天井開口 150 (開口補強共)を示す
- スピーカー用天井開口 150 (開口補強共)を示す



ライニング 腰壁撤去：天端SUS 厚6、CB 厚100下地 100角タイル張
 トイレブースは全撤去、洗面カウンター撤去
 衛生器具等撤去（機械設備）
 （衛生陶器、配管、手摺、鏡）
 照明器具等撤去（電気設備）

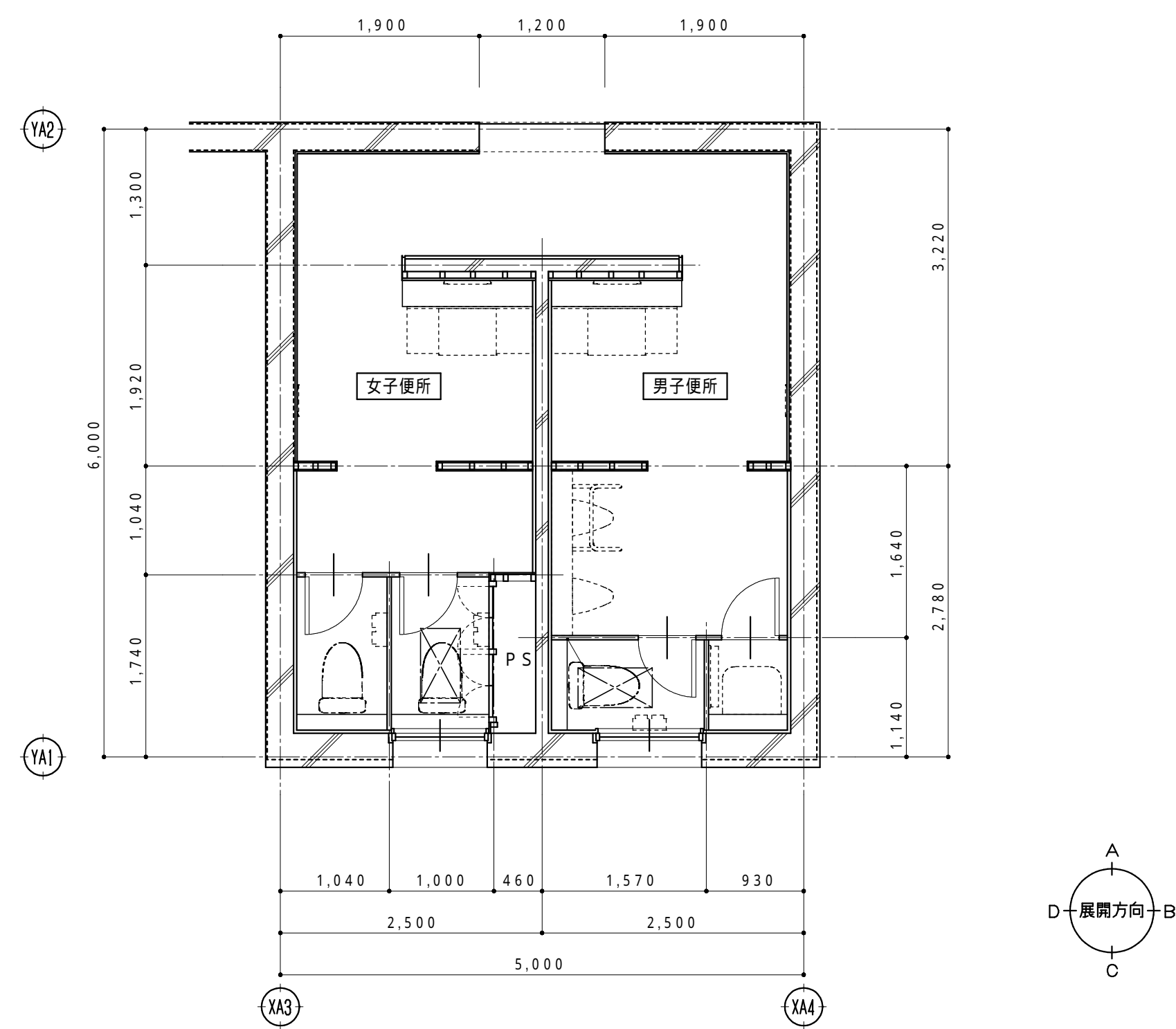
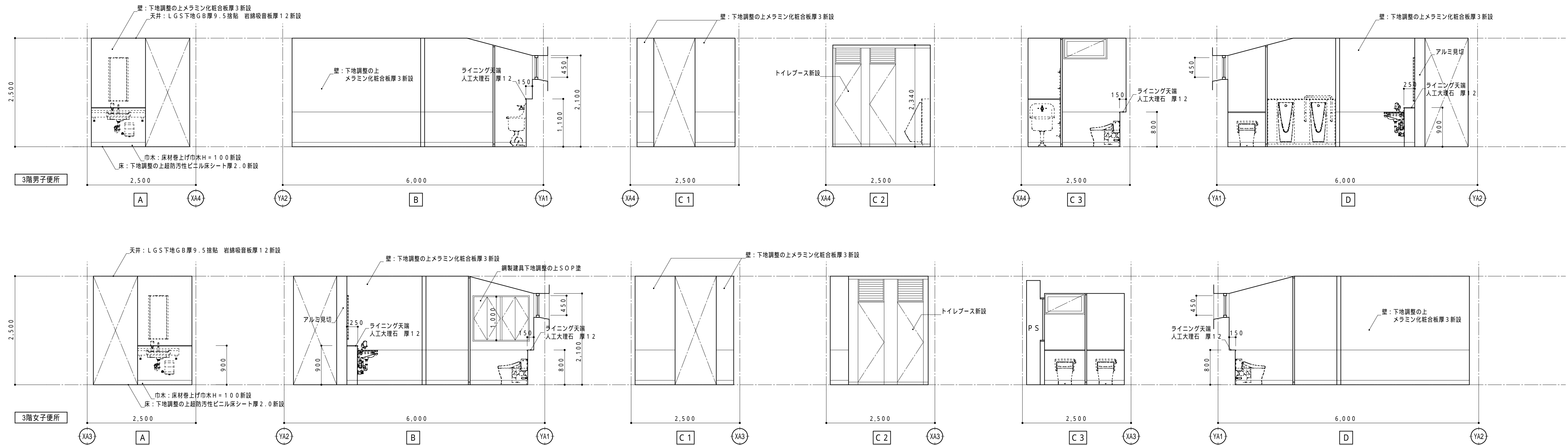


3階キープラン

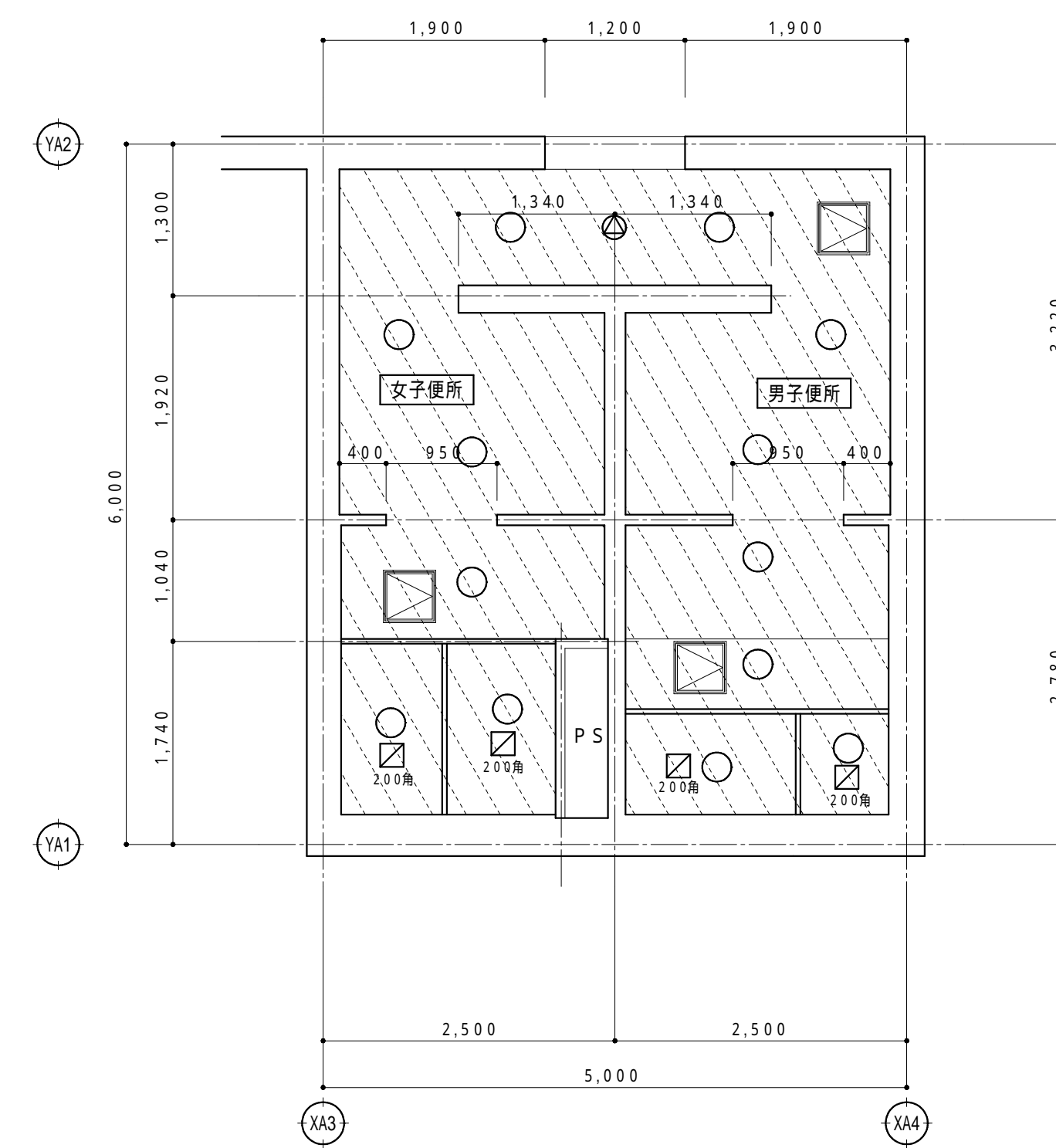


3階天井伏図

解体撤去範囲を示す

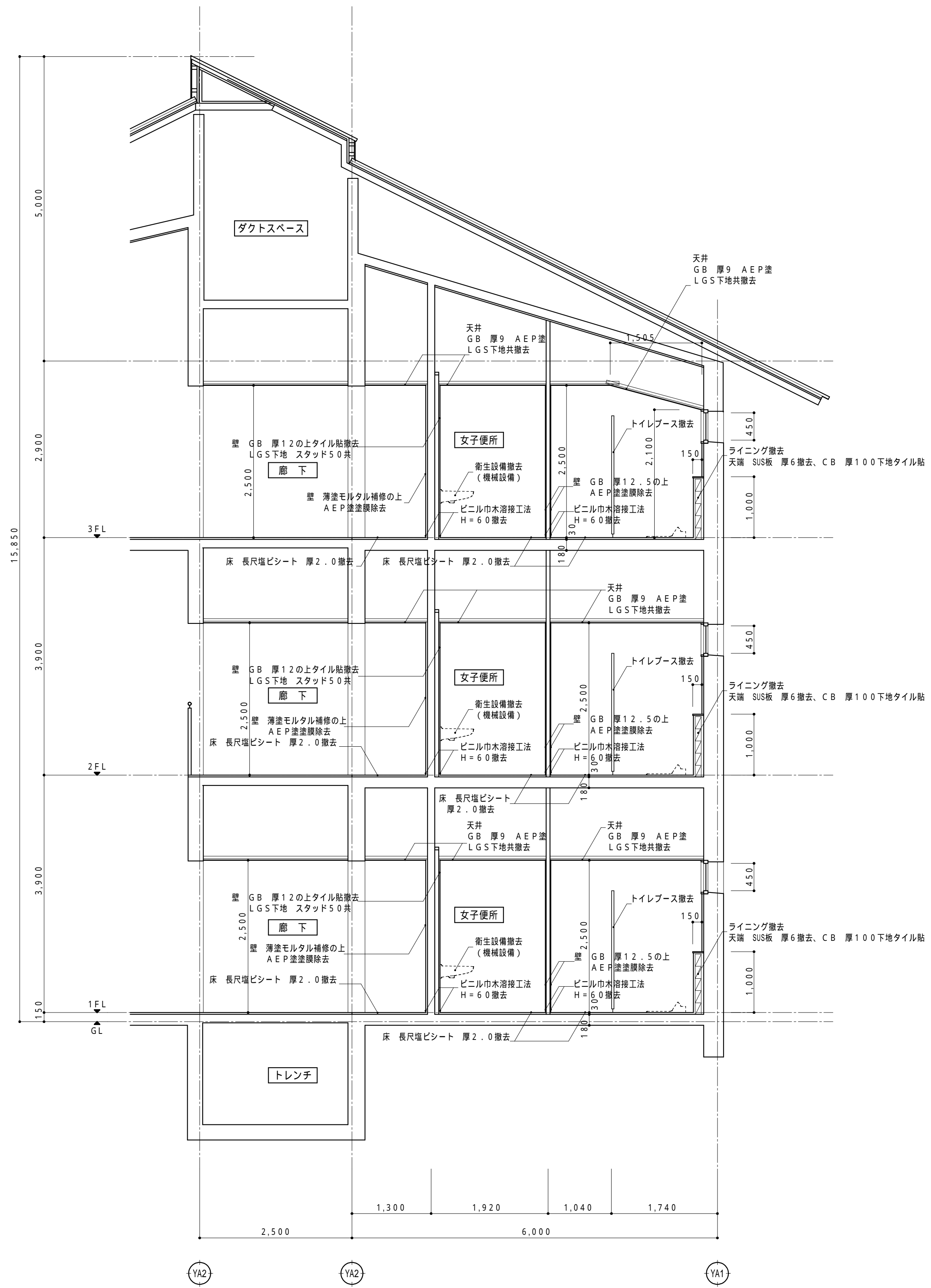


3階キープラン

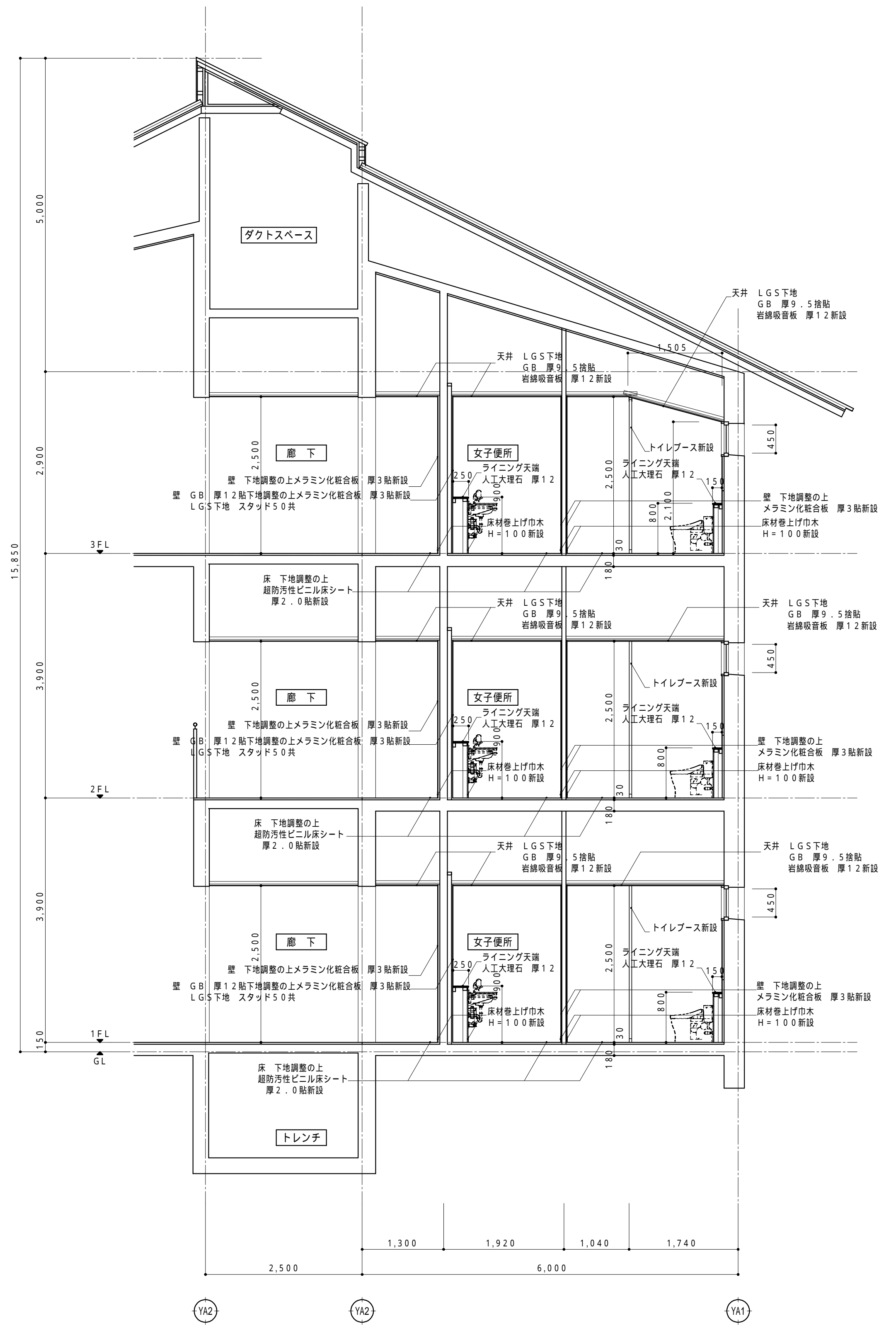


3階天井伏図

- 新設範囲を示す
- 天井点検口 アルミ製450角 (開口補強共)を示す
- 機械設備用天井開口 (開口補強共)を示す (寸法は図示)
- 電気設備用天井開口 150 (開口補強共)を示す
- スピーカー用天井開口 150 (開口補強共)を示す



C4 矩計図 (改修前) 1:50



C4 矩計図 (改修後) 1:50

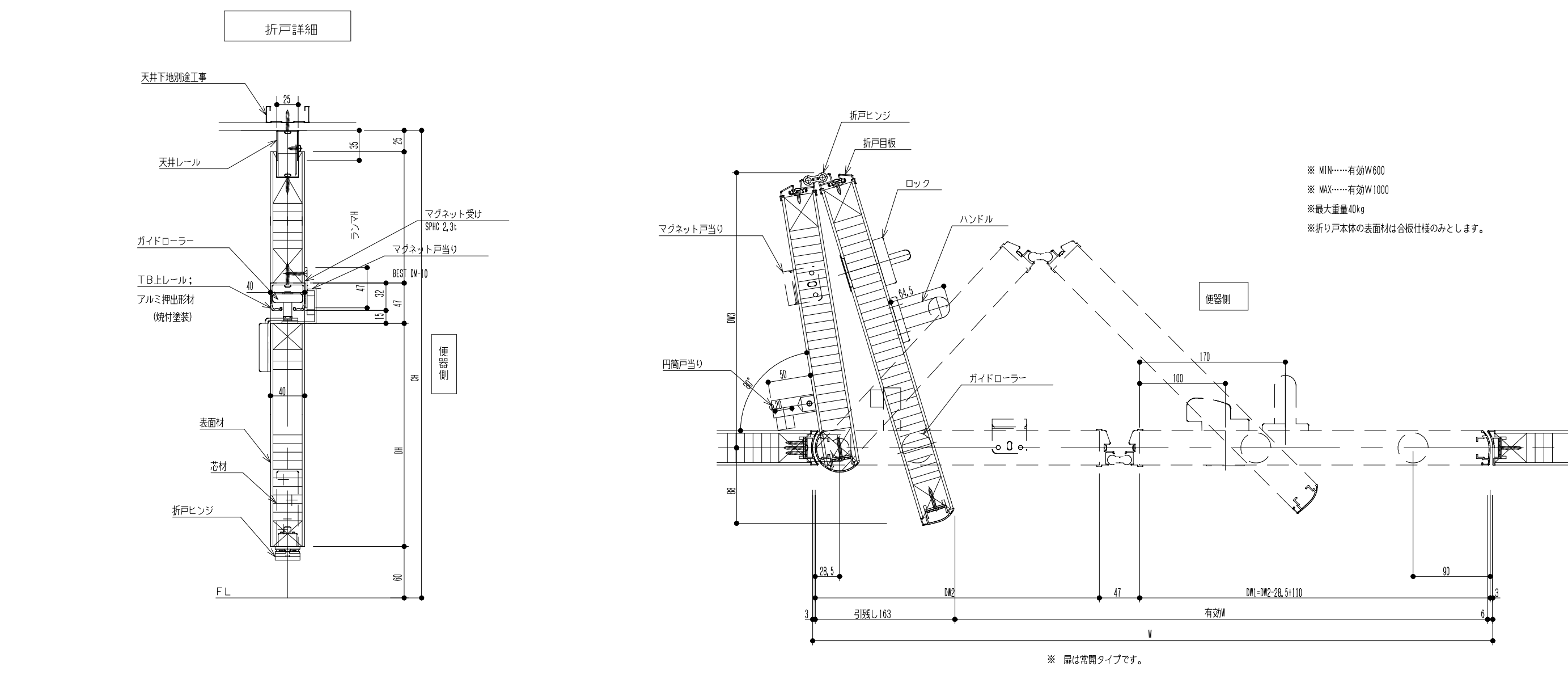
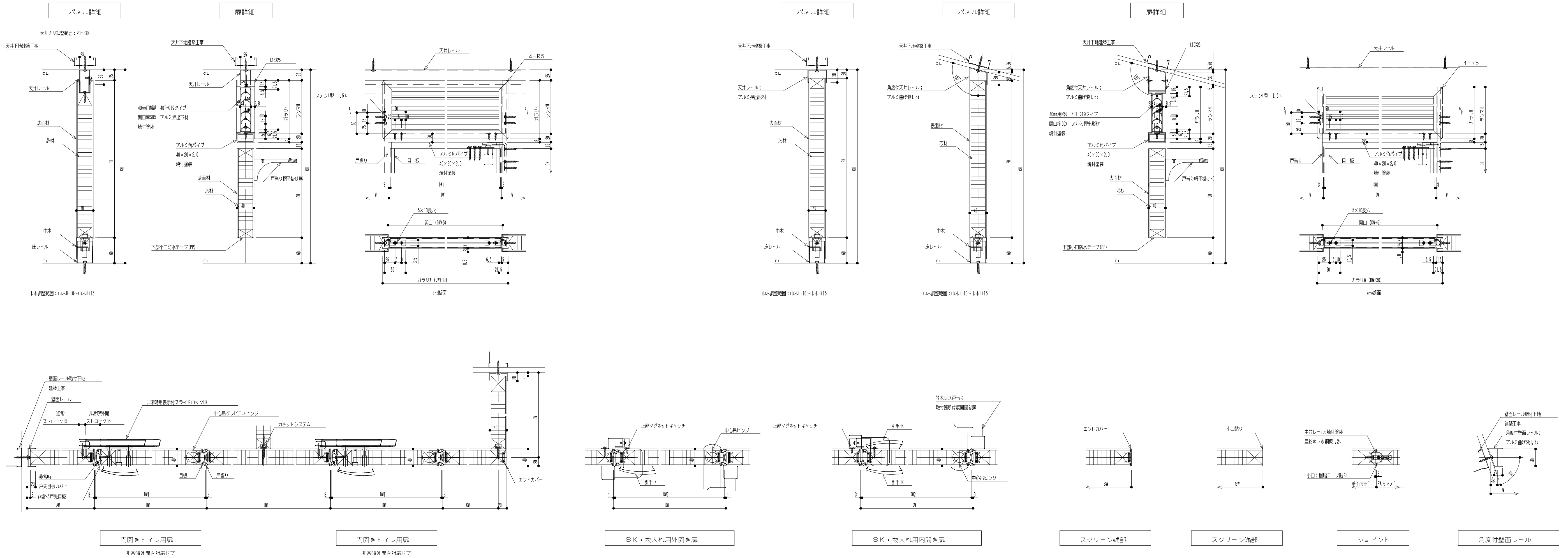
図	<p>符合・数量 形式・使用箇所</p> <p>C12TB-1 トイレブース</p> <p>1ヶ所 C1-2棟 2階男子便所</p> <p>1ヶ所 C12TB-2 トイレブース</p> <p>1ヶ所 C1-2棟 2階男子便所</p> <p>1ヶ所 C12TB-3 トイレブース</p> <p>1ヶ所 C1-2棟 2階女子便所</p>	
	<p>見 込</p> <p>材 質・仕 上</p> <p>ガ ラ ス</p> <p>金 物</p> <p>備 考</p>	<p>40</p> <p>高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) パネル:K-6005KN 扉:TJY508K</p> <p>高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) パネル:K-6005KN 折戸:TJ-519K</p> <p>高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) パネル:K-6005KN 扉:TJY508K 折戸:TJ-519K</p> <p>天井レール・中心吊ヒンジ・目板・戸当り ロック・戸当り帽子掛け・巾木・床レール</p> <p>天井レール・中心吊ヒンジ・目板・戸当り 上レール・ハンドル・ロック・巾木・床レール</p> <p>天井レール・中心吊ヒンジ・目板・戸当り 上レール・ハンドル・ロック・戸当り帽子掛け・巾木・床レール</p> <p>小松ウオール工業 TB-TP 同等品</p> <p>小松ウオール工業 TB-TP 同等品</p> <p>小松ウオール工業 TB-TP 同等品</p>

図	<p>符合・数量 形式・使用箇所</p> <p>C4TB-1 トイレブース</p> <p>2ヶ所 C4棟 1-2階女子便所</p> <p>2ヶ所 C4TB-2 トイレブース</p> <p>2ヶ所 C4棟 1-2階男子便所</p> <p>1ヶ所 C4TB-3 トイレブース</p> <p>1ヶ所 C4棟 3階女子便所</p>	
	<p>見 込</p> <p>材 質・仕 上</p> <p>ガ ラ ス</p> <p>金 物</p> <p>備 考</p>	<p>40</p> <p>高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) パネル:K-6005KN 扉:TJY508K</p> <p>高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) パネル:K-6005KN 扉:TJY508K</p> <p>高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) パネル:K-6005KN 扉:TJY508K</p> <p>天井レール・中心吊ヒンジ・目板・戸当り ロック・戸当り帽子掛け・巾木・床レール</p> <p>天井レール・中心吊ヒンジ・目板・戸当り ロック・戸当り帽子掛け・巾木・床レール</p> <p>天井レール・中心吊ヒンジ・目板・戸当り ロック・戸当り帽子掛け・巾木・床レール</p> <p>小松ウオール工業 TB-TP 同等品</p> <p>小松ウオール工業 TB-TP 同等品</p> <p>小松ウオール工業 TB-TP 同等品</p>

図	<p>符合・数量 形式・使用箇所</p> <p>C4TB-4 トイレブース</p> <p>1ヶ所 C4棟 3階男子便所</p>	
	<p>見 込</p> <p>材 質・仕 上</p> <p>ガ ラ ス</p> <p>金 物</p> <p>備 考</p>	<p>40</p> <p>高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T) パネル:K-6005KN 扉:TJY508K</p> <p>天井レール・中心吊ヒンジ・目板・戸当り ロック・戸当り帽子掛け・巾木・床レール</p> <p>小松ウオール工業 TB-TP 同等品</p>

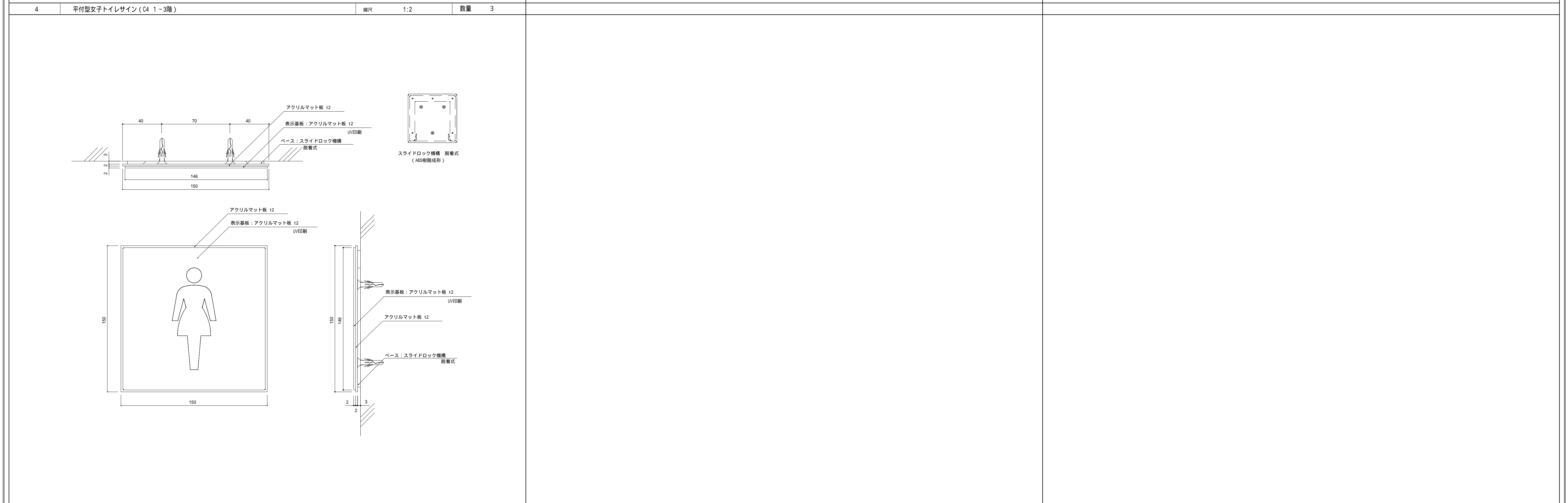
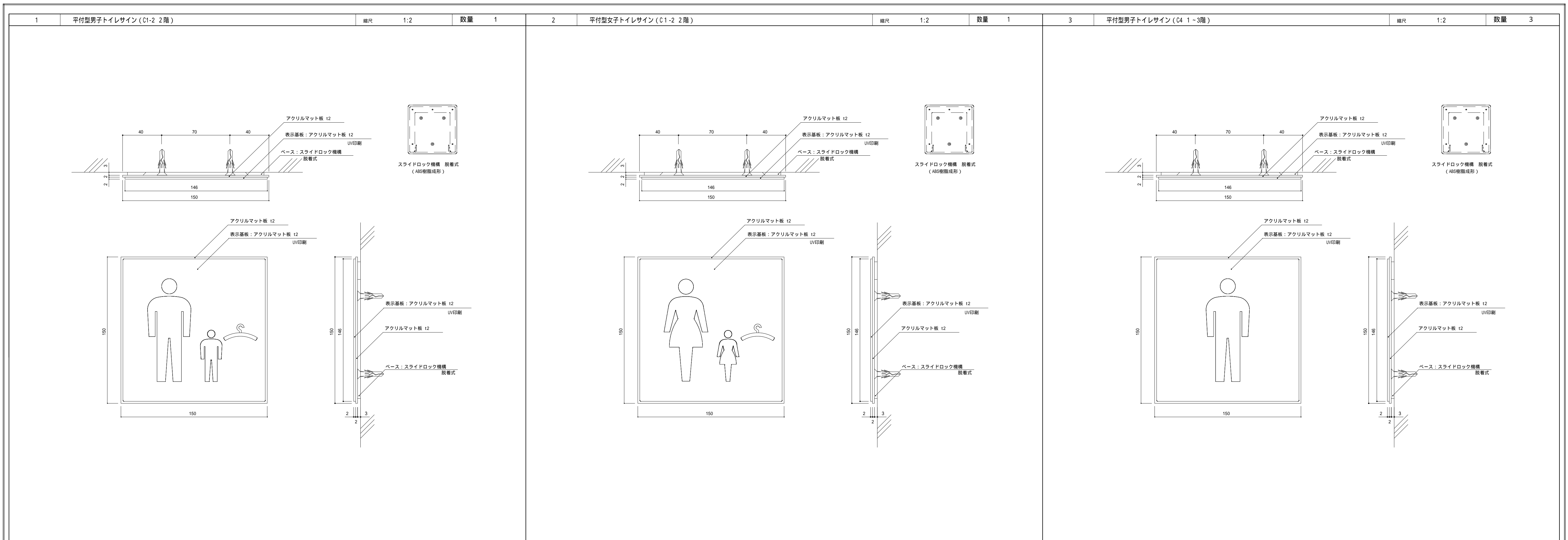
図	
見 込	
材 質・仕 上	
ガ ラ ス	
金 物	
備 考	

断面図 (S = 1/5)



◇仕様表 (付帯フォルム サニティTB-TPタイプ又は同等品)

項目	部材	材 質 (板厚mm)
パネル	パネル表蓋材	高圧メラミン樹脂化粧板(下地:MF) 単色・木目共 20色以上
	芯材	ペーパーコア
	目板/戸当り	アルミ押出材 (焼付塗装仕上)
付属品	中水/扉レール	ステンレス L1000 (ヘアライン仕上)
	天井レール	番組めつき鋼板 L700 (焼付塗装仕上)
	壁面レール/エンドカバー	アルミ押出材 (焼付塗装仕上)
	ピンジ / 引ヒンジ	中心吊りレベチヤセンジ / 中心吊ヒンジ
	ロック	非常時閉鎖表示付スライドロック機
	その他金具	戸当り帽子受け板 / 引手機
	折戸	パネル表蓋材 (ドアパネル)
芯材 (ドアパネル)		ペーパーコア
フロントゴム		ポリ塩化ビニル (ブラック色)
扉目板・折戸ピンジ		アルミ押出材 (焼付塗装仕上)
レール上金具		番組めつき鋼板 L100
TB上レール		アルミ押出材 (焼付塗装仕上)
折戸ピンジ		クレベチヤセンジ (中心吊型)
ロック		折戸用ロック ベストNF-17
ハンドル	ステンレス鋼板ハンドルφ28 L450	



滋賀県立大学C棟トイレ改修前期工事

図面リスト

番号	図面名称	縮尺
E-01	特記仕様書	NO SCALE
E-02	電灯分電盤リスト・照明器具参考姿図・トイレ呼出機器参考姿図	NO SCALE
	C1-2棟	
E-03	C1-2 電灯設備 1階平面図 (改修前)	1/50
E-04	C1-2 電灯設備 2階平面詳細図 (改修前・改修後)	1/50
E-05	C1-2 コンセント設備 1階平面図 (改修前)	1/100
E-06	C1-2 コンセント設備 2階平面詳細図 (改修前・改修後)	1/50
E-07	C1-2 幹線設備 2階平面図 (改修後)	1/100
E-08	C1-2 弱電設備 2階平面詳細図 (改修前・改修後)	1/50
E-09	C1-2 弱電設備 2階平面図 (改修後)	1/50
	C4棟	
E-10	C4 電灯設備 1,2,3階平面詳細図 (改修前・改修後)	1/50
E-11	C4 電灯・コンセント設備 1,2,3階平面図 (改修前)	1/50
E-12	C4 コンセント設備 1,2,3階平面詳細図 (改修前・改修後)	1/50
E-13	C4 幹線設備 1,2,3階平面図 (改修後)	1/100
E-14	C4 弱電設備 1,2,3階平面詳細図 (改修前・改修後)	1/50

盤名称	結線	回路番号	分岐開閉器				電圧 (V)	容量 (VA)	R-RY MeS	負荷名称	備考
			MCCB	ELCB	P	AF					
C1-2-2L-1 空調機補室 EM-CET14sq											
L-AC 1φ3W 200/100V 計: 7.0kVA	MCCB 3P 50AF 30AT	(M)	○	○	2	50	20	100	1,217	男子・女子便所 電灯・排気ファン	
		(M)	○	○	2	50	20	100	600	男子便所 電気温水器, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	1,200	男子便所 電気温水器, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	637	男子便所 便座, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	1,200	女子便所 電気温水器, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	933	女子便所 便座, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	(600)	予備	
		(M)	○	○	2	50	20	100	(600)	予備	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
										L= 1,217 VA	
										C= 4,570 VA	
										予備= 1,200 VA	
										合計= 6,987 VA	

C1-2 盤図

盤名称	結線	回路番号	分岐開閉器				電圧 (V)	容量 (VA)	R-RY MeS	負荷名称	備考
			MCCB	ELCB	P	AF					
L-1-AE-1 男子便所 EM-CET60sq											
L-AC 1φ3W 200/100V 計: 4.5kVA	MCCB 3P 50AF 30AT	(M)	○	○	2	50	20	100	1,140	男子・女子便所 電灯・排気ファン	
		(M)	○	○	2	50	20	100	600	男子便所 電気温水器, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	321	男子便所 便座, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	600	女子便所 電気温水器, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	622	女子便所 便座, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	(600)	予備	
		(M)	○	○	2	50	20	100	(600)	予備	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
										L= 1,140 VA	
										C= 2,143 VA	
										予備= 1,200 VA	
										合計= 4,483 VA	

C4 (1F) 盤図

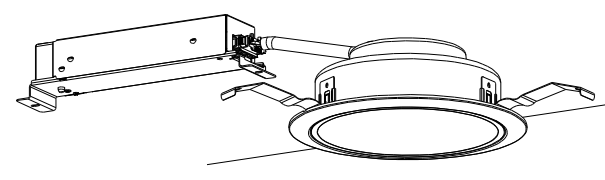
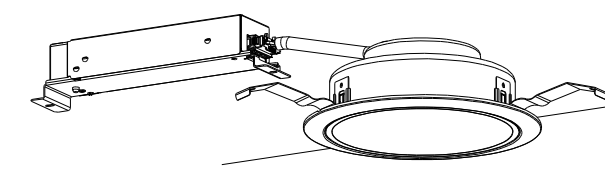
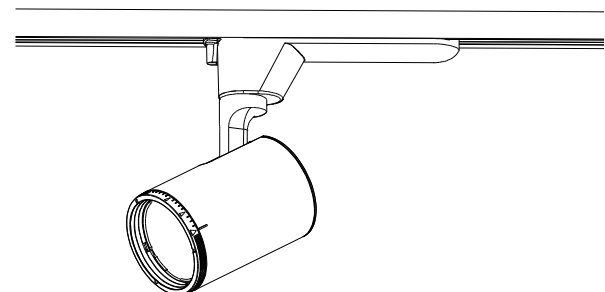
盤名称	結線	回路番号	分岐開閉器				電圧 (V)	容量 (VA)	R-RY MeS	負荷名称	備考
			MCCB	ELCB	P	AF					
L-2-AE-1 男子便所 EM-CET38sq											
L-AC 1φ3W 200/100V 計: 4.5kVA	MCCB 3P 50AF 30AT	(M)	○	○	2	50	20	100	1,140	男子・女子便所 電灯・排気ファン	
		(M)	○	○	2	50	20	100	600	男子便所 電気温水器, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	321	男子便所 便座, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	600	女子便所 電気温水器, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	622	女子便所 便座, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	(600)	予備	
		(M)	○	○	2	50	20	100	(600)	予備	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
										L= 1,140 VA	
										C= 2,143 VA	
										予備= 1,200 VA	
										合計= 4,483 VA	

C4 (2F) 盤図

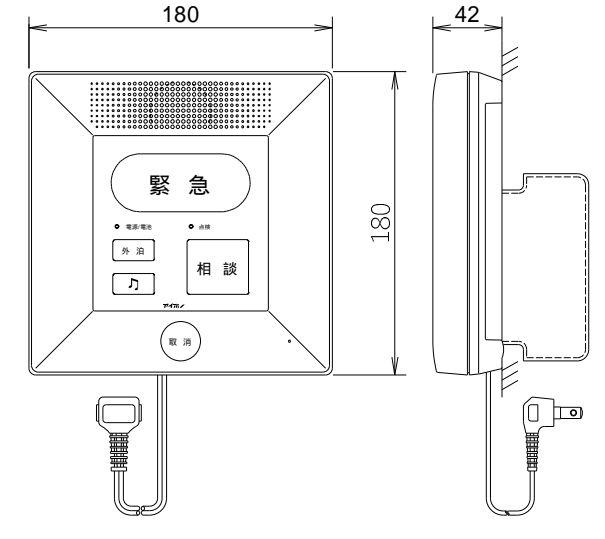
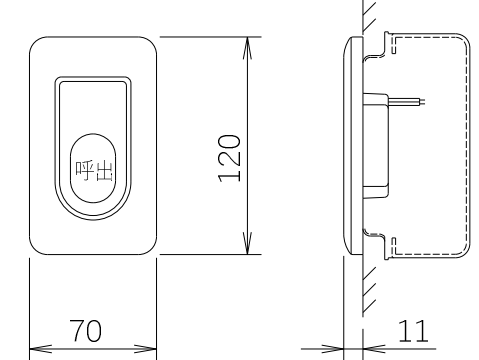
盤名称	結線	回路番号	分岐開閉器				電圧 (V)	容量 (VA)	R-RY MeS	負荷名称	備考
			MCCB	ELCB	P	AF					
L-3-AE-1 男子便所 EM-CET38sq											
L-AC 1φ3W 200/100V 計: 4.5kVA	MCCB 3P 50AF 30AT	(M)	○	○	2	50	20	100	1,140	男子・女子便所 電灯・排気ファン	
		(M)	○	○	2	50	20	100	600	男子便所 電気温水器, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	321	男子便所 便座, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	600	女子便所 電気温水器, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	622	女子便所 便座, 自動水栓	
		(M)	○	○	2	50	20	100	(600)	予備	
		(M)	○	○	2	50	20	100	(600)	予備	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
		(M)	○	○	2	50	20	100		予備スペース	
										L= 1,140 VA	
										C= 2,143 VA	
										予備= 1,200 VA	
										合計= 4,483 VA	

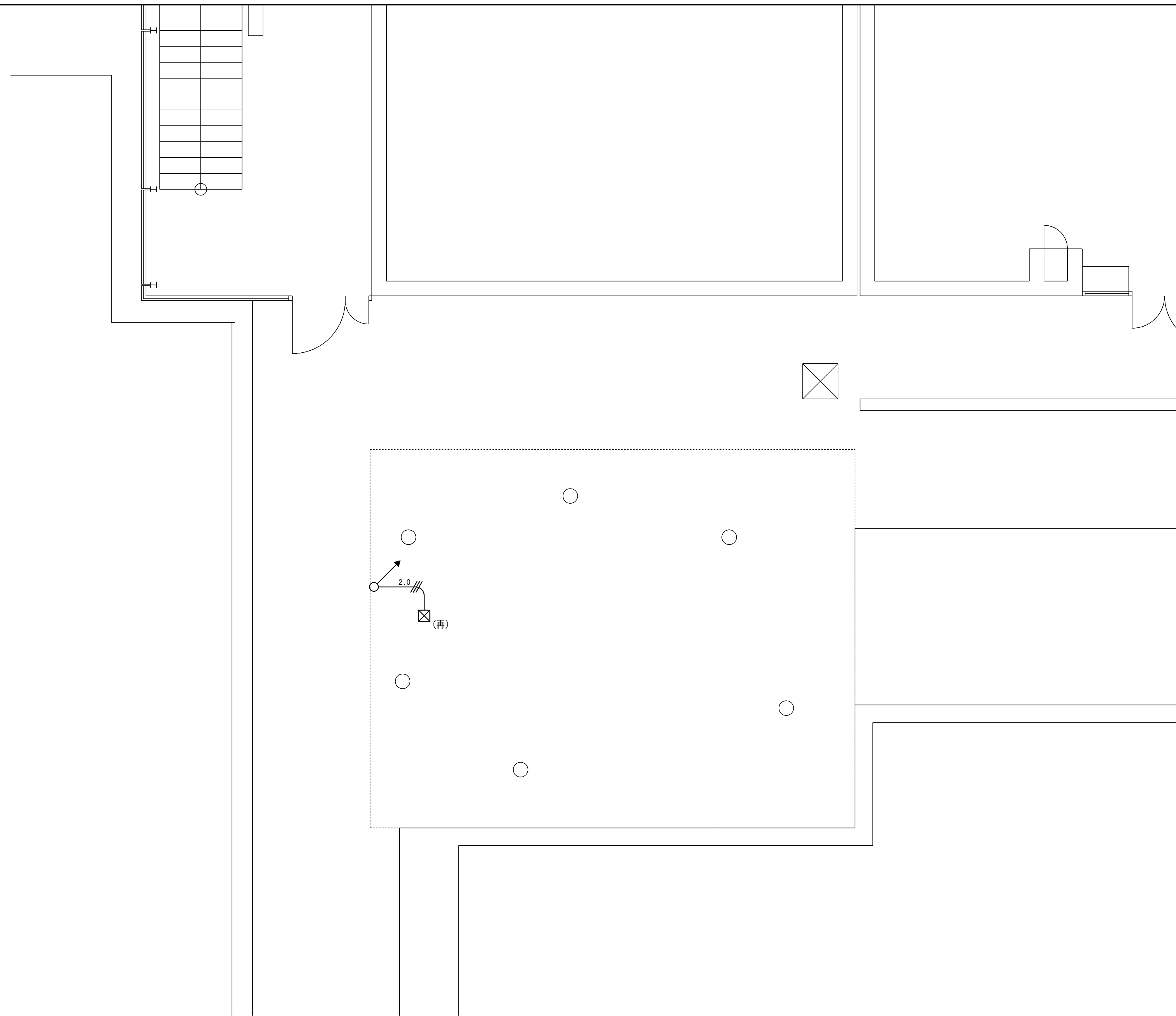
C4 (3F) 盤図

照明器具姿図

X1	LEDダウンライト	X2	LEDダウンライト ブース・収納内	S1	LEDスポットライト
	パナソニック XND1567SA LE9		パナソニック XND1067SA LE9		パナソニック NTS02006B LE1 (参考型番)
					
	150		150		
	LED内蔵<ワンコア(ひと粒)タイプ>、電源ユニット内蔵、高演色タイプ 5000K、Ra95、拡散タイプ 光源遮光角30度、光源寿命40000時間(光束維持率85%) 器具光束:1375lm、消費電力:11.6W、電圧:100-242V 反射板(上部):プラスチック(ホワイト) 反射板(下部):アルミ(銀色鏡面仕上) 枠:銅板(ホワイトつや消し仕上)、埋込穴 150		LED内蔵<ワンコア(ひと粒)タイプ>、電源ユニット内蔵、高演色タイプ 5000K、Ra95、拡散タイプ 光源遮光角30度、光源寿命40000時間(光束維持率85%) 器具光束:845lm、消費電力:7W、電圧:100-242V 反射板(上部):プラスチック(ホワイト) 反射板(下部):アルミ(銀色鏡面仕上) 枠:銅板(ホワイトつや消し仕上)、埋込穴 150		LED内蔵<ワンコア(ひと粒)タイプ>、電源ユニット内蔵、可変配光型 美光色タイプ 100V配線ダクト取付型、首振り角度約90度、水平回転角度360度 光源寿命:40000時間(光束維持率70%) 4000K、Ra95、狭角~広角、配光調整機能付 器具光束:1170lm(出荷時18°)、消費電力:14.6W、電圧:100V 灯具:アルミダイカスト(ブラックつや消し仕上)
					100V用配線ダクト本体 (1.345m) DH0229 (参考型番) 100V用配線ダクト本体 (2.0m) DH0222 (参考型番) フィードインキャップ DH0241K (参考型番) エンドキャップ DH0242 (参考型番)

トイレ呼出機器姿図

緊急通報装置	通報用ボタン	取付高さ H=1500
アイホン F E-M (参考型番)	アイホン QEW-BNW (参考型番)	
		
電源電圧 AC100V 50/60Hz	形状 壁埋込型(JIS1個用スイッチボックス)	
形状 据置・壁取付型(JIS1個用スイッチボックス)	材質 自己消火性樹脂	
材質 自己消火性樹脂	備考 ノンロック式	
通報先登録数 5カ所		防沫形
備考 ワイヤレス機器 登録数 最大16個		



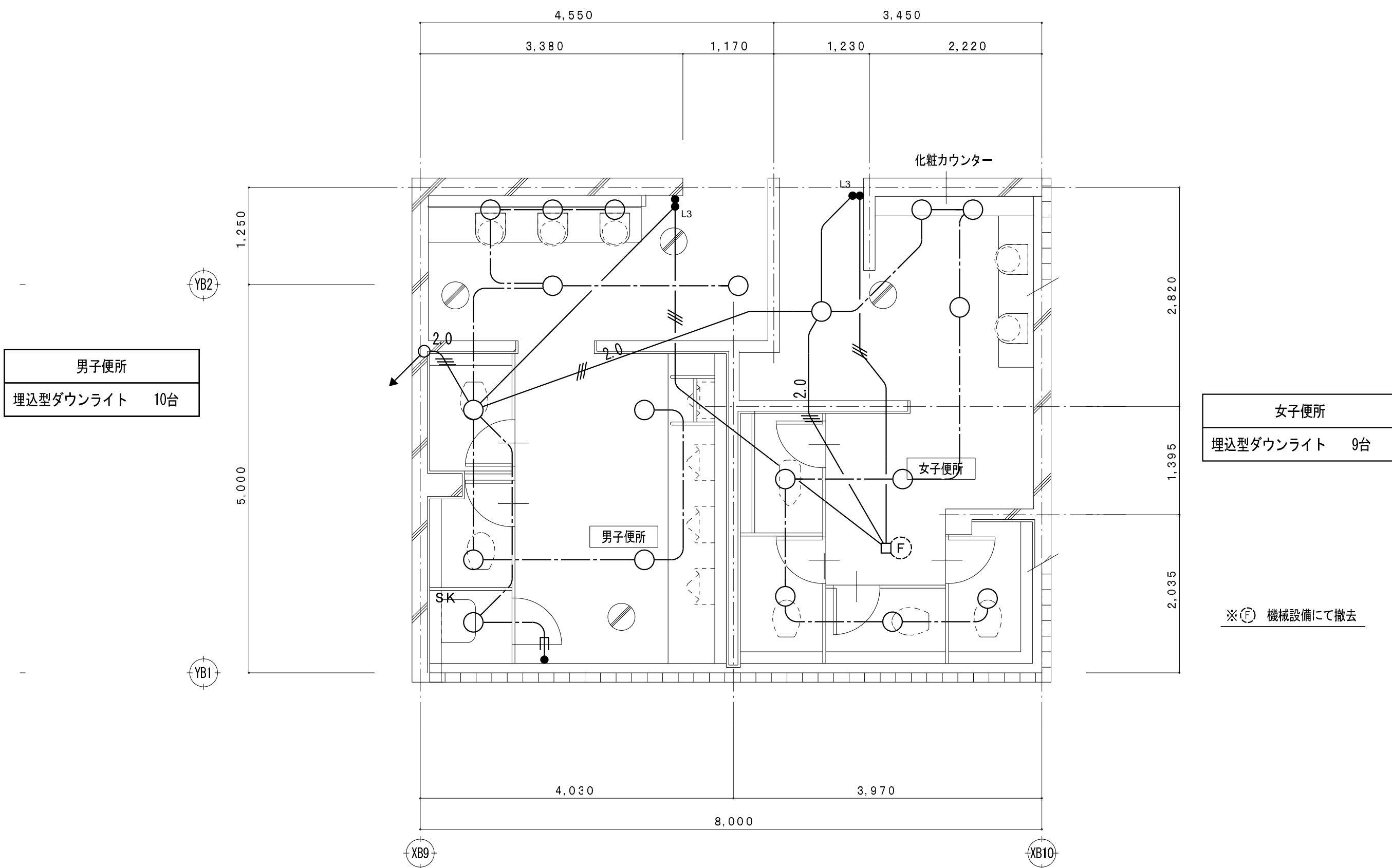
C1-2 1階平面図 (改修前) S = 1/50 (撤去図)

凡 例

記 号	名 称	
●	埋込型スイッチ	1P15Ax1
■	確認表示灯付きスイッチ	1P15Ax2
■ ¹⁾	確認表示灯付きスイッチ (3路)	1P15Ax2
□	アウトレットボックス	
⊠	ブルボックス	
(再)	取外し再取付を示す	

特 記 事 項

特記なき配管配線は下記とする。		保護管	
電 灯 回 路	——— VV-F 1.6-2C	(PF16)	
	——— VV-F 1.6-3C	(PF22)	
	——— ²⁾ VV-F 2.0-2C	(PF22)	
	——— ²⁾ VV-F 2.0-3C	(PF22)	
二重天井内配線はケーブルこころし配線とする。			
壁内配線及び貫通部分はPF電線管にて保護すること。			
特記なき器具類、配管配線は全て撤去する。(打込配管の場合はケーブル類のみ撤去とする。)			
配管配線種別			
———	天井内隠蔽配管配線工事	———	天井内こころし配線工事
———	床内隠蔽配管配線工事	露出配管工事
———	ケーブルラック配線工事		

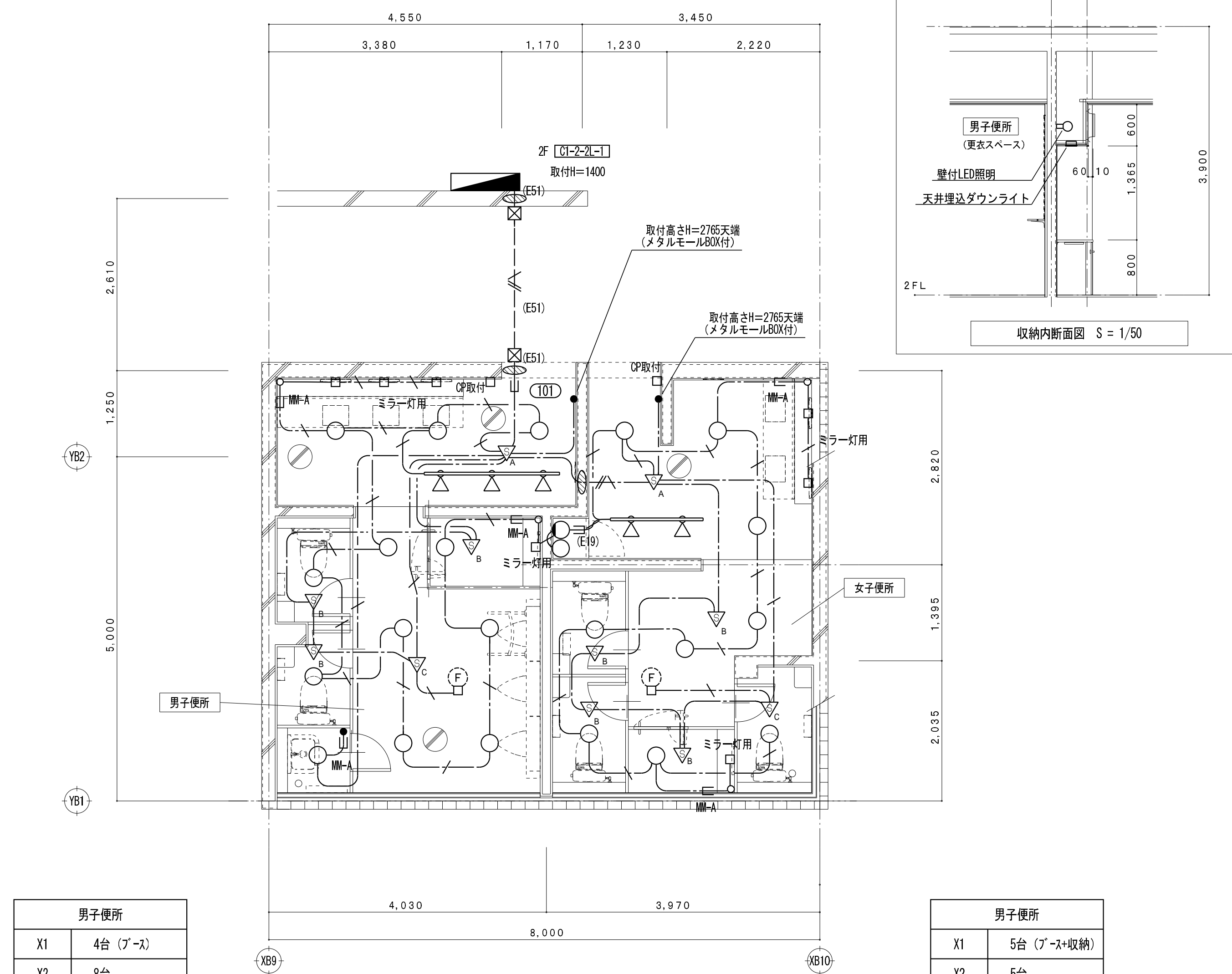


男子便所
埋込型ダウンライト 10台

女子便所
埋込型ダウンライト 9台

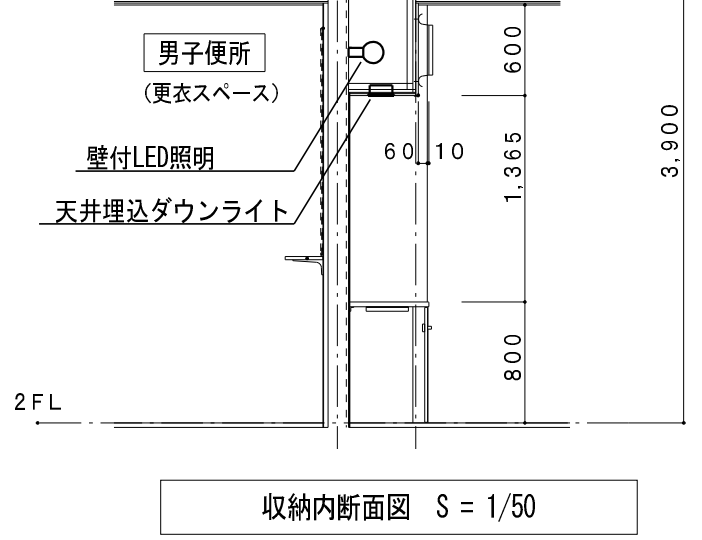
※ 機械設備にて撤去

C1-2 2階平面詳細図 (改修前) S = 1/50 (撤去図)



男子便所
X1 4台 (ア-ス)
X2 8台
S1 3台

男子便所
X1 5台 (ア-ス+収納)
X2 5台
S1 2台



C1-2 2階平面詳細図 (改修後) S = 1/50 (改修図)

凡 例

記号	名称
●	埋込型スイッチ 1P15Ax1
● ^L	確認表示灯付きスイッチ 1P15Ax2
● ^{L3}	確認表示灯付きスイッチ (3路) 1P15Ax2
□	アウトレットボックス
☒	ブルボックス
(再)	取外し再取付を示す

特記事項

特記なき配管配線は下記とする。		保護管
電灯回路	——— VV-F 1.6-2C	(PF16)
	——— VV-F 1.6-3C	(PF22)
	——— ^{2.0} VV-F 2.0-2C	(PF22)
	——— ^{2.0} VV-F 2.0-3C	(PF22)

二重天井内配線はケーブルこしがし配線とする。
 壁内配線及び貫通部分はPF電線管にて保護すること。
 特記なき器具類、配管配線は全て撤去する。(打込配管の場合はケーブル類のみ撤去とする。)

配管配線種別

———	天井内隠蔽配管配線工事	———	天井内こしがし配線工事
———	床内隠蔽配管配線工事	露出配管工事
———	ケーブル配線工事		

凡 例

記号	名称
△	LEDスポットライト 100V配線ダクト取付型
———	100V用配線ダクト (1.345m) 天井取付
———	100V用配線ダクト (2.0m) 天井取付
●	埋込型スイッチ 1P15Ax1 ネーム付
● ^L	確認表示灯付き埋込型スイッチ 1P15Ax2 ネーム付
▽ _A	天井付熱線センサ付自動スイッチ 親機・8Aタイプ・広角形
▽ _B	天井付熱線センサ付自動スイッチ 子機
▽ _C	天井付熱線センサ付自動スイッチ 子機・換気扇連動用・3系統連動形
■	既設コンクリート・床貫通を示す (防火区画貫通処理含む)
□	アウトレットボックス
□ ^{CP} 取付	カバープレート取付
☒	ブルボックス 鋼板製 150×150×150
■	電灯分電盤
(再)	取外し再取付を示す

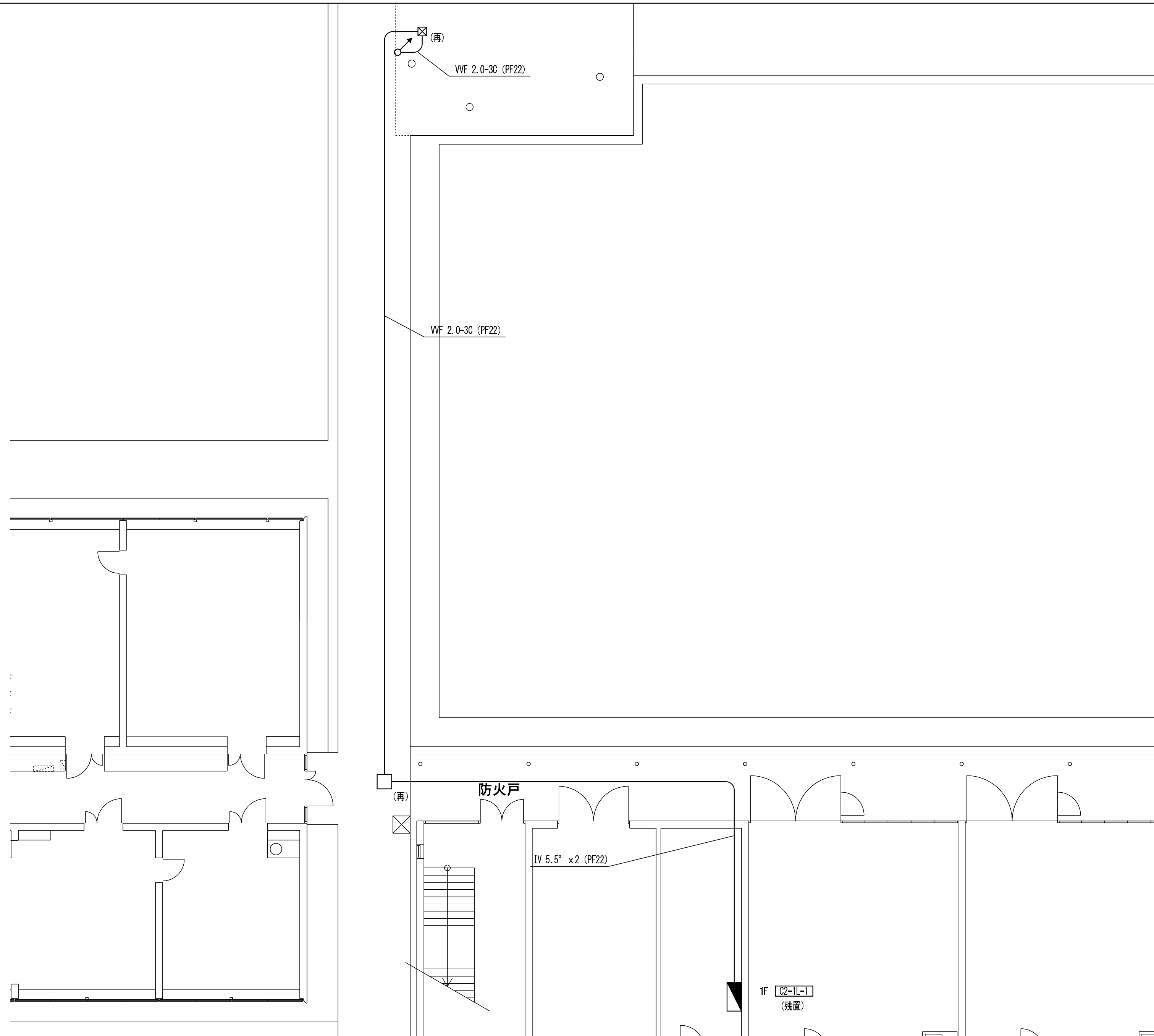
特記事項

特記なき配管配線は下記とする。		保護管
電灯回路	——— EM-EEF 1.6-2C	(PF16)
	——— EM-EEF 1.6-3C	(PF22)
	——— EM-EEF 2.0-3C(1E)	(PF22)
	——— EM-EEF 1.6-3C(1E)	(PF22)

二重天井内配線はケーブルこしがし配線とする。
 壁内配線及び貫通部分はPF電線管にて保護すること。
 MM-A・B表記はメタルモールA型・B型を示す。(メタルモールボックス共)
 貫通穴はコンセント共用とする。
 防火区画及び境界貫通の場合は、建築設備・施工上の指導指針により施工すること。

配管配線種別

———	天井内隠蔽配管配線工事	———	天井内こしがし配線工事
———	床内隠蔽配管配線工事	露出配管工事
———	ケーブル配線工事		



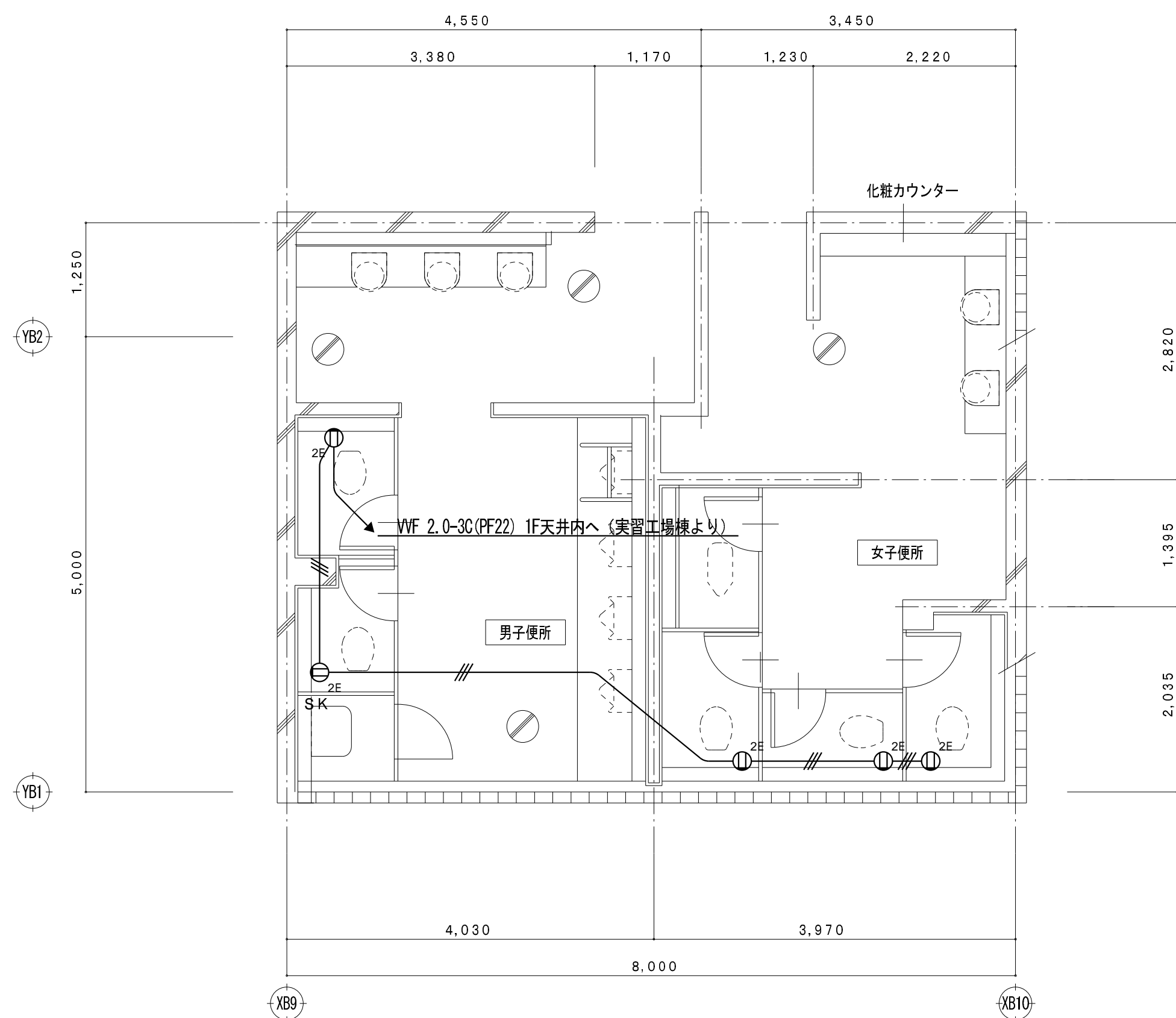
CI-2 1階平面図 (改修前) S = 1/100 (撤去図)

凡 例

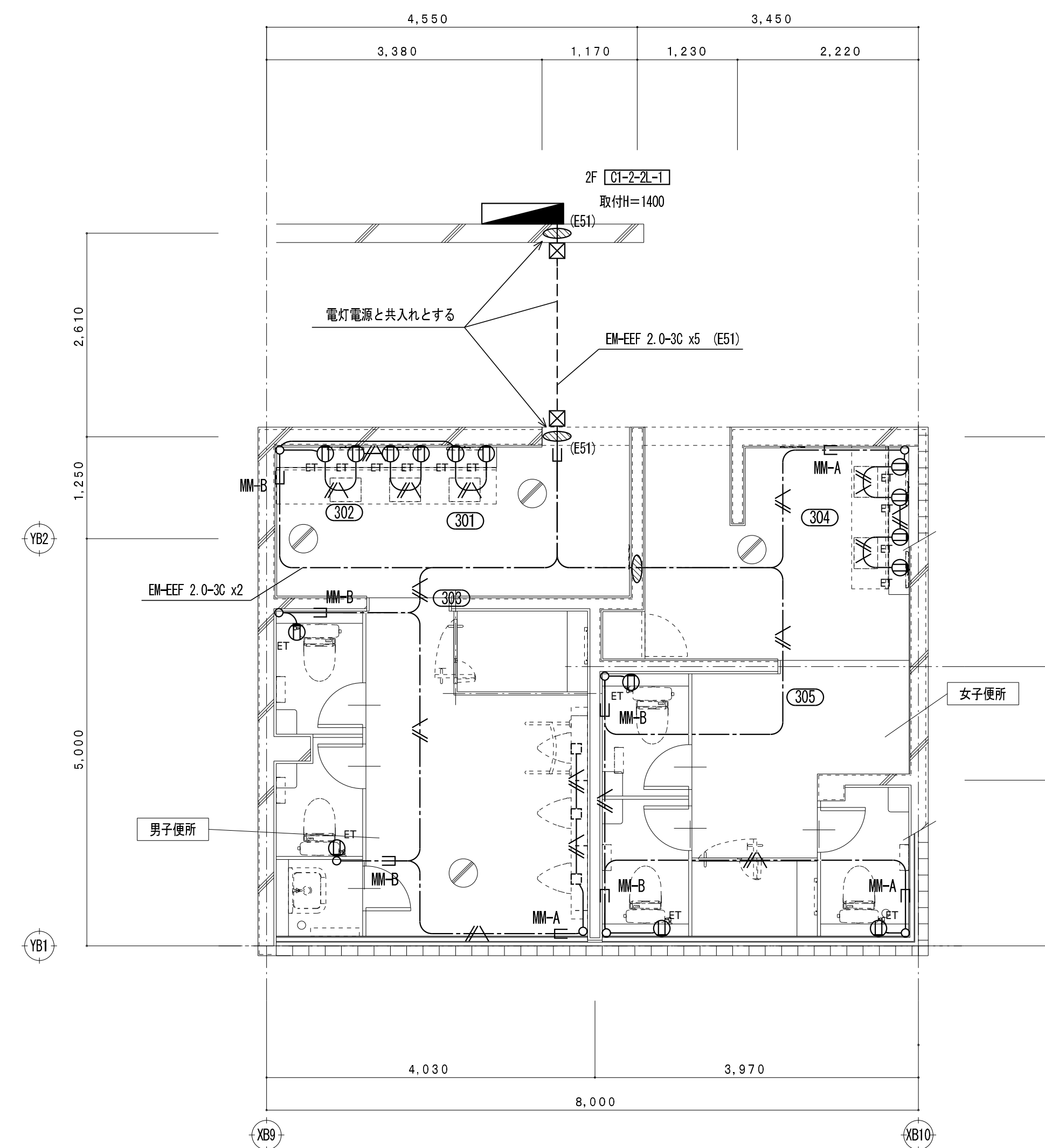
記号	名称
⊕ ^{2E}	埋込型コンセント (接地極付) 2P15Ax2
⊕ ^{2EET}	埋込型スイッチ (接地極接地端子付) 2P15Ax2
☒	ブルボックス
□	アウトレットボックス
▣	電灯分電盤
(再)	取外し再取付を示す

特 記 事 項

特記なき配管配線は下記とする。		保護管	
差込回路	IV2.0 x 3	(PF16)	
二重天井内配線はケーブルこしがし配線とする。			
壁内配線及び貫通部分はPF電線管にて保護すること。			
特記なき器具類、配管配線は全て撤去する。(打込配管の場合はケーブル類のみ撤去とする。)			
配管配線種別			
———	天井内隠蔽配管配線工事	———	天井内こしがし配線工事
———	床内隠蔽配管配線工事	露出配管工事
———	ケーブルラック配線工事		



C1-2 2階平面詳細図 (改修前) S = 1/50 (撤去図)



C1-2 2階平面詳細図 (改修後) S = 1/50 (改修図)

凡 例

記号	名称
⓪ ^{2E}	埋込型コンセント(接地極付) 2P15Ax2
⓪ ^{2EET}	埋込型スイッチ(接地極接地端子付) 2P15Ax2
☒	プルボックス
□	アウトレットボックス
▀	電灯分電盤
(再)	取外し再取付を示す

特記事項

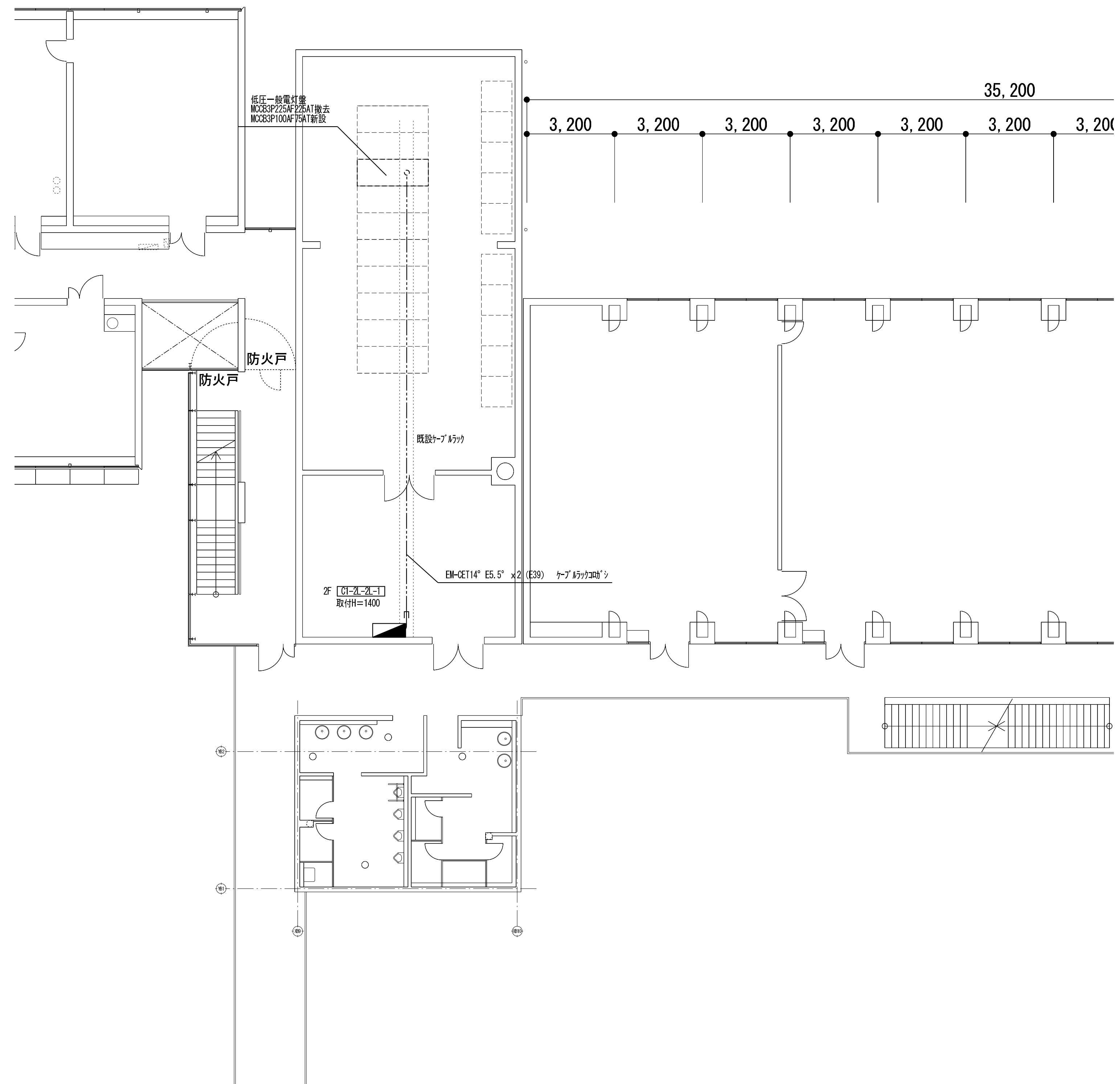
特記なき配管配線は下記とする。		保護管	
差込回路	IV2.0 x 3	(PF16)	
二重天井内配線はケーブルこがし配線とする。			
壁内配線及び貫通部分はPF電線管にて保護すること。			
特記なき器具類、配管配線は全て撤去する。(打込配管の場合はケーブル類のみ撤去とする。)			
配管配線種別			
—————	天井内隠蔽配管配線工事	—————	天井内こがし配線工事
-----	床内隠蔽配管配線工事	露出配管工事
-----	ケーブルラック配線工事		

凡 例

記号	名称
⓪ ^{ET}	埋込型スイッチ(接地端子付) 2P15Ax1
▨	既設コンクリート・床貫通を示す(防火区画貫通処理含む)
□	アウトレットボックス
□ ^{取付}	カバープレート取付
▀	電灯分電盤
(再)	取外し再取付を示す

特記事項

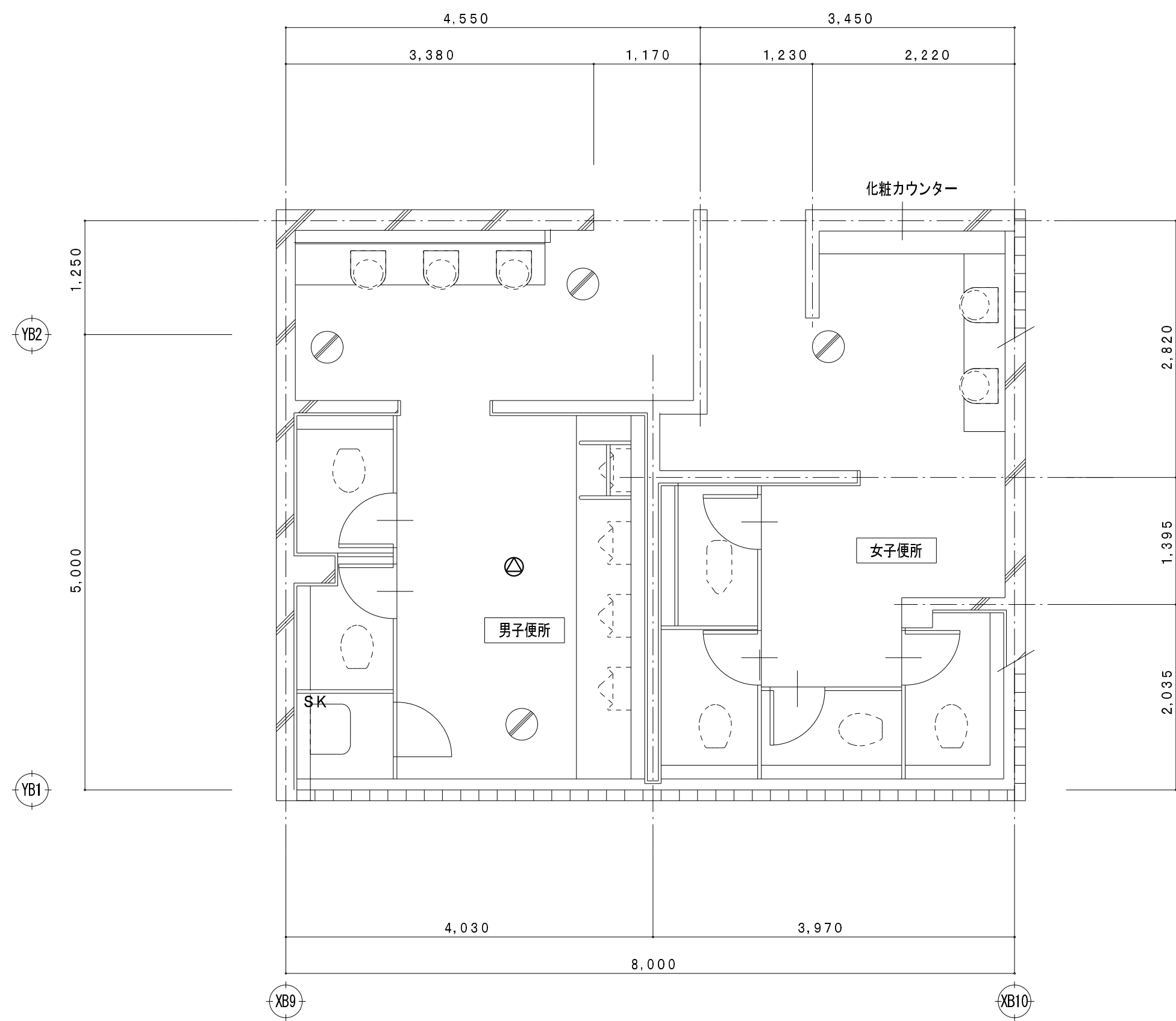
特記なき配管配線は下記とする。		保護管	
差込回路	EM-EEF 2.0-3C(1E)	(PF22)	
二重天井内配線はケーブルこがし配線とする。			
壁内配線及び貫通部分はPF電線管にて保護すること。			
MM-A・B表記はメタルモールA型・B型を示す。(メタルモールボックス共)			
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備・施工上の指導指針により施工すること。			
配管配線種別			
—————	天井内隠蔽配管配線工事	—————	天井内こがし配線工事
-----	床内隠蔽配管配線工事	露出配管工事
-----	ケーブルラック配線工事		



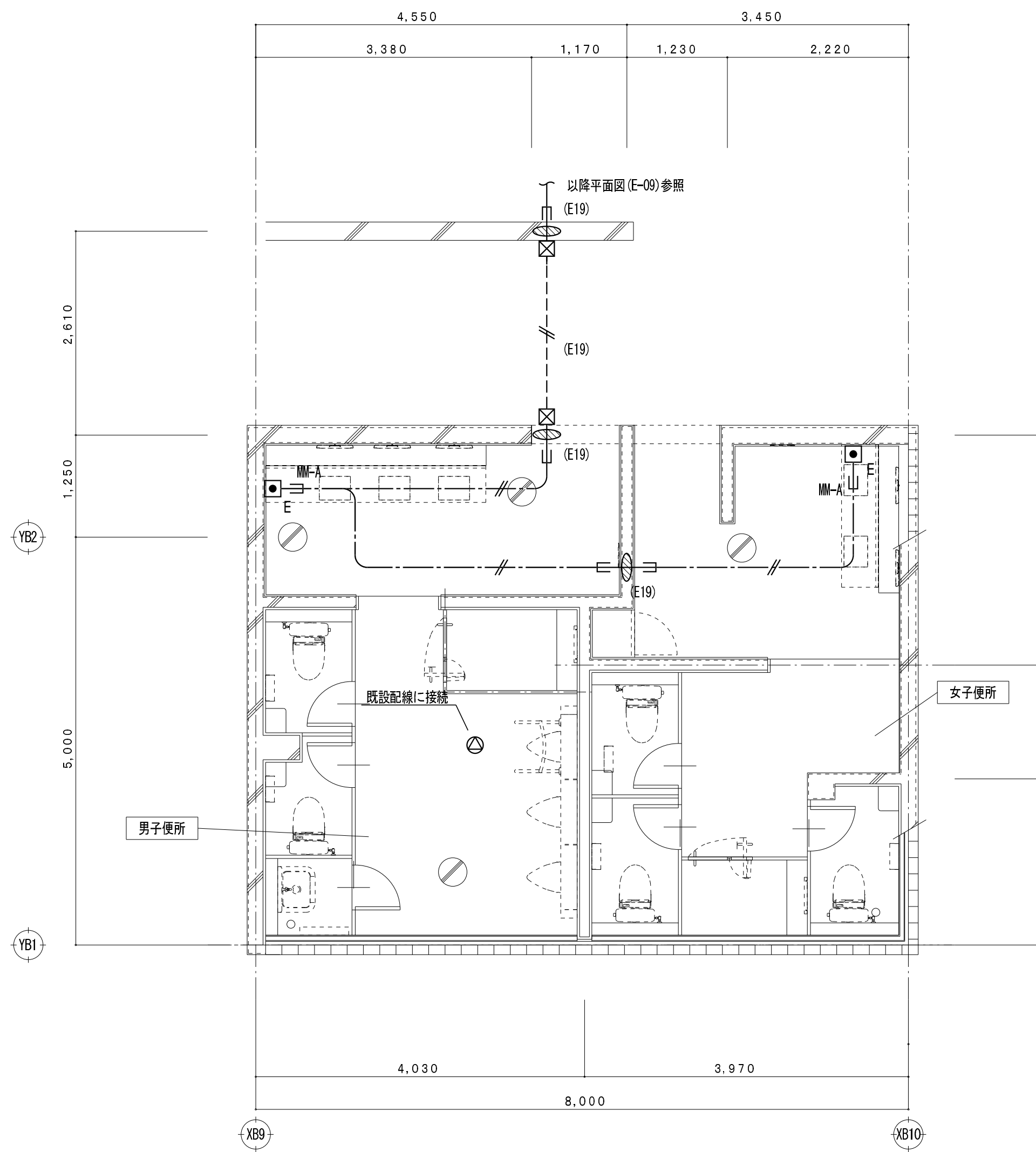
CI-2 2階平面図 (改修後) S = 1/100 (改修図)

凡 例

記号	名称
	電灯分電盤 (新設)
	電灯分電盤 (既設)
	露出配管配線
	ケーブル桥架上配線
	既設コンクリート・床貫通を示す (防火区画貫通処理含む)



CI-2 2階平面詳細図 (改修前) S = 1/50 (撤去図)



CI-2 2階平面詳細図 (改修後) S = 1/50 (改修図)

凡 例

記号	名称
△	天井埋込型スピーカー 3W
□	光電式スポット型感知器 非蓄積型 埋込型
(再)	取外し再取付を示す

特 記 事 項

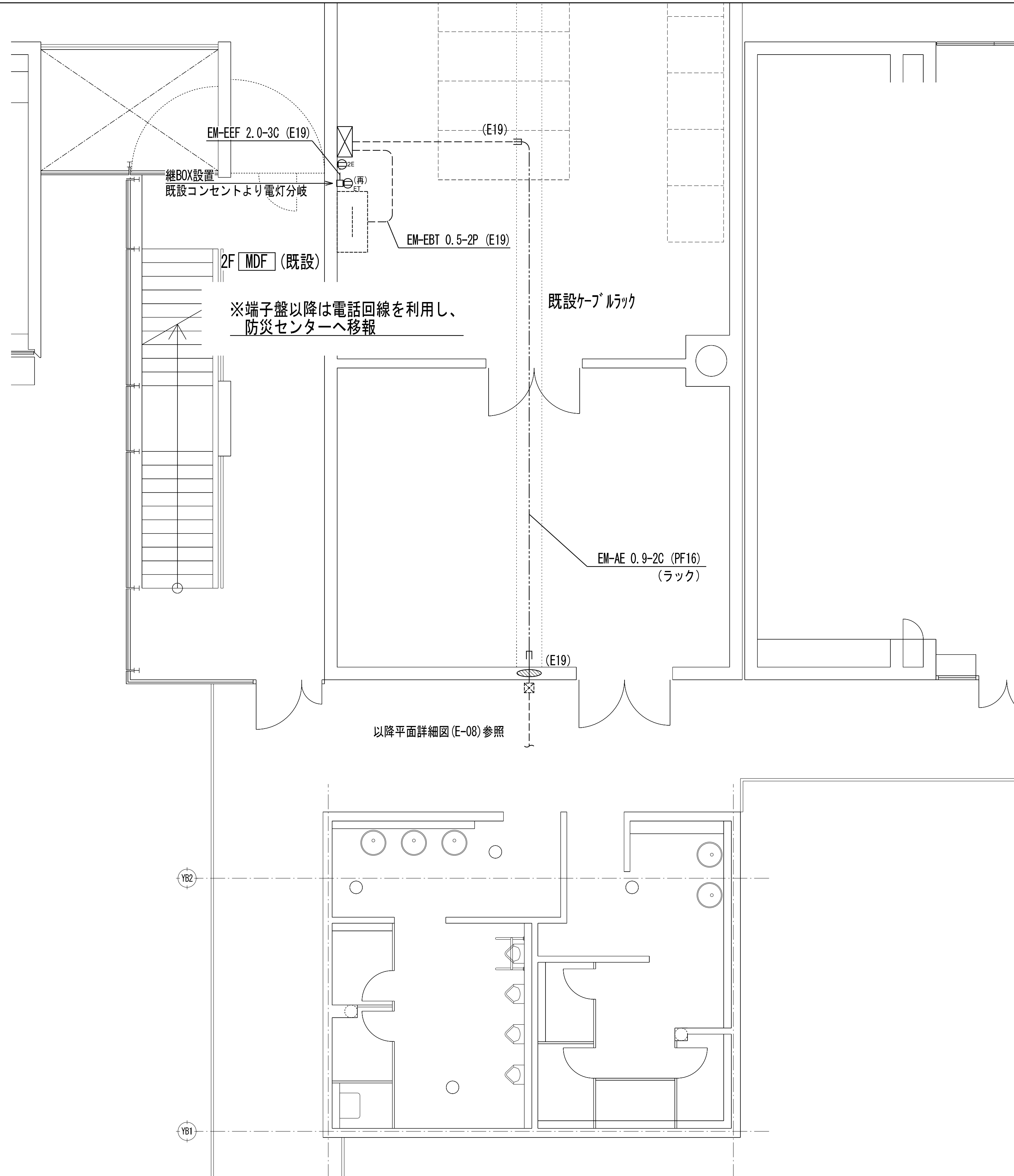
特記なき配管配線は下記とする。		保護管	
呼出回路	AE 1.2 - 2C	(PF16)	
	AE 1.2 - 3C	(PF16)	
	AE 1.2 - 4C	(PF16)	
二重天井内配線はケーブルこしがし配線とする。			
壁内配線及び貫通部分はPF電線管にて保護すること。			
特記なき器具類、配管配線は全て撤去する。(打込配管の場合はケーブル類のみ撤去とする。)			
配管配線種別			
-----	天井内隠蔽配管配線工事	-----	天井内こしがし配線工事
-----	床内隠蔽配管配線工事	-----	露出配管工事
-----	ケーブルラック配線工事		

凡 例

記号	名称
●E	通称用ボタン
△	天井埋込型スピーカー 3W (SC6H1-3V3-M)
□	光電式スポット型感知器 2種 非蓄積型 埋込型
☒	プルボックス 鋼板製 150×150×150
▨	既設コンクリート・床貫通を示す(防火区画貫通処理含む)
□	弱電端子盤(既設)
(再)	取外し再取付を示す

特 記 事 項

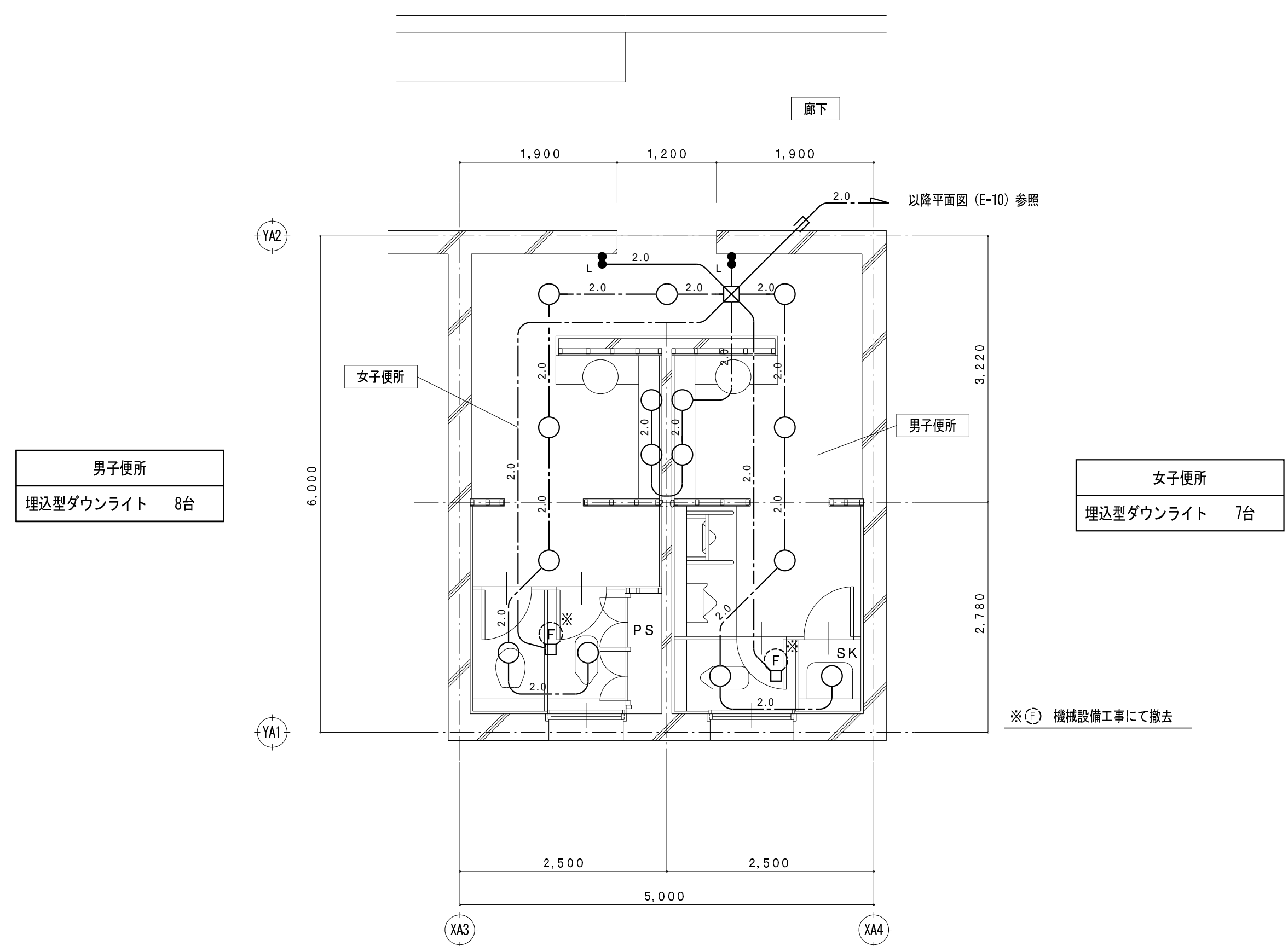
特記なき配管配線は下記とする。		保護管	
呼出回路	EM-AE 1.2 - 2C	(PF16)	
	EM-AE 1.2 - 3C	(PF16)	
	EM-AE 1.2 - 4C	(PF16)	
	EM-AE 0.9 - 2C	(PF16)	
二重天井内配線はケーブルこしがし配線とする。			
壁内配線及び貫通部分はPF電線管にて保護すること。			
MM-A・B表記はメタルモールA型・B型を示す。(メタルモールボックス共)			
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備・施工上の指導指針により施工すること。			
配管配線種別			
-----	天井内隠蔽配管配線工事	-----	天井内こしがし配線工事
-----	床内隠蔽配管配線工事	-----	露出配管工事
-----	ケーブルラック配線工事		



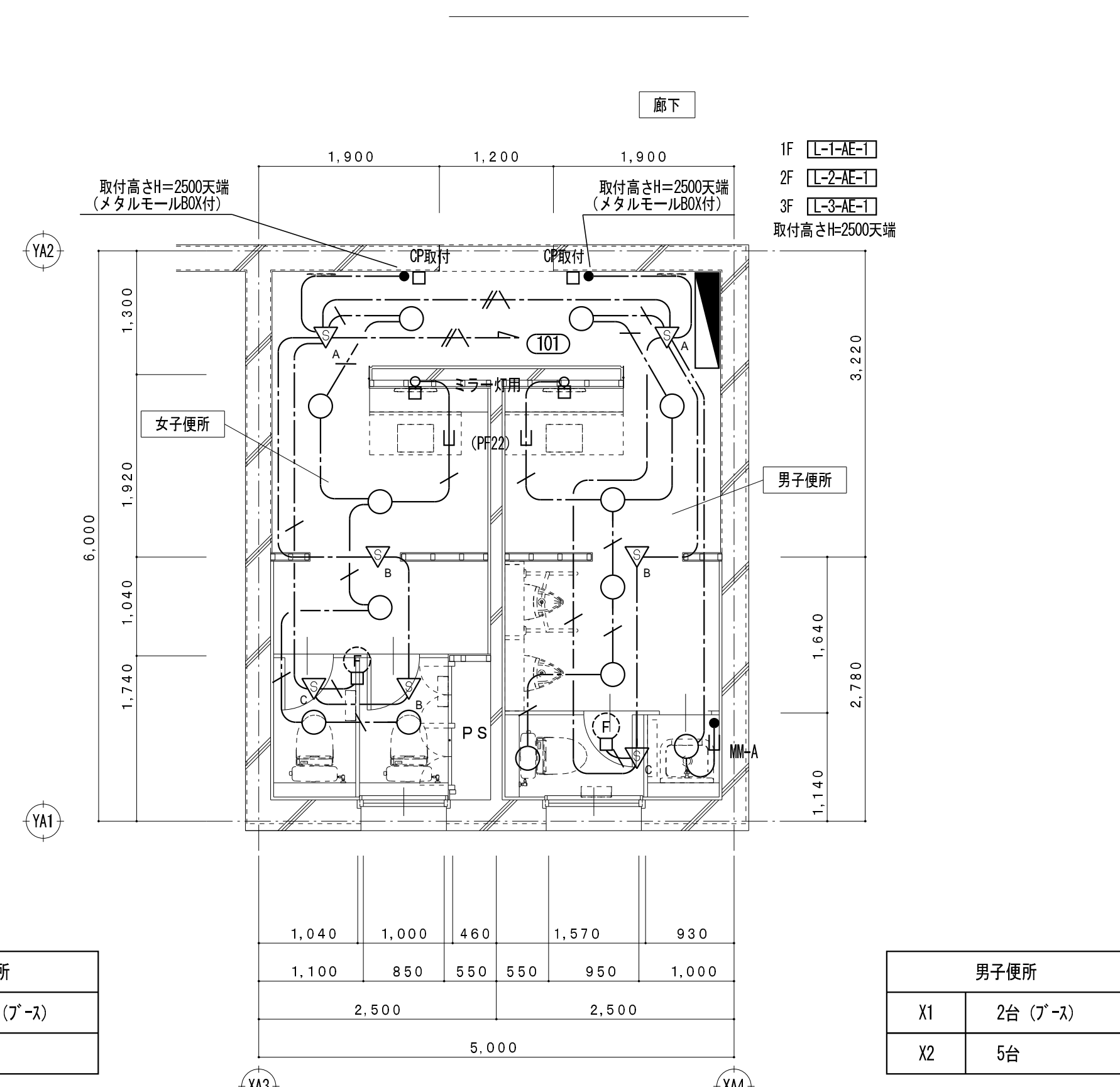
C1-2 2階平面図 (改修後) S = 1/100 (改修図)

凡 例

記 号	名 称	
Ⓜ ^{ET}	埋込型スイッチ (接地端子付)	2P15Ax1
Ⓜ ^{2E}	埋込型スイッチ (接地極付)	2P15Ax2
Ⓜ	緊急通報装置	
Ⓜ	ブルボックス 鋼板製 150 × 150 × 150	
Ⓜ	弱電端子盤 (既設)	
---	天井内こころし配線工事	
---	露出配管工事	
---	ケーブル桥架配線工事	
Ⓜ	既設コンクリート・床貫通を示す (防火区画貫通処理含む)	
(再)	取外し再取付を示す	



C4 1,2,3階平面詳細図 (改修前) S = 1/50 (撤去図)



C4 1,2,3階平面詳細図 (改修後) S = 1/50 (改修図)

凡 例

記号	名称
●	埋込型スイッチ 1P15Ax1
● ^h	確認表示灯付きスイッチ 1P15Ax2
● ^h ³	確認表示灯付きスイッチ (3路) 1P15Ax2
□	アウトレットボックス
⊠	ブルボックス
(再)	取外し再取付を示す

特 記 事 項

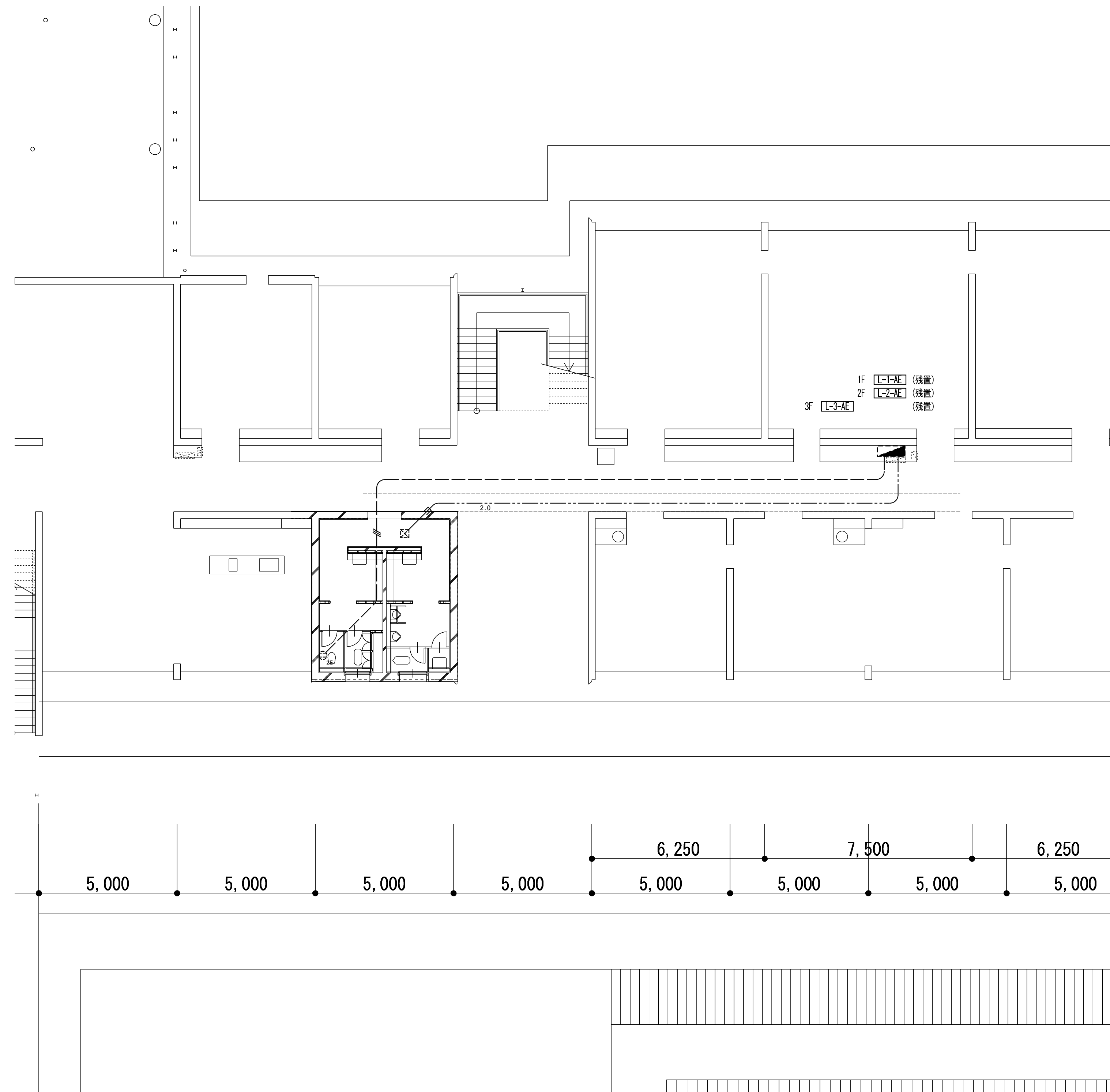
特記なき配管配線は下記とする。		保護管	
電灯回路	——— VV-F 1.6-2C	(PF16)	
	——— VV-F 1.6-3C	(PF22)	
	——— 2.0 VV-F 2.0-2C	(PF22)	
	——— 2.0 VV-F 2.0-3C	(PF22)	
二重天井内配線はケーブルこころがし配線とする。			
壁内配線及び貫通部分はPF電線管にて保護すること。			
特記なき器具類、配管配線は全て撤去する。(打込配管の場合はケーブル類のみ撤去とする。)			
配管配線種別			
———	天井内隠蔽配管配線工事	———	天井内こころがし配線工事
———	床内隠蔽配管配線工事	露出配管工事
———	ケーブルラック配線工事		

凡 例

記号	名称
●	埋込型スイッチ 1P15Ax1 ネーム付
● ^h	確認表示灯付き埋込型スイッチ 1P15Ax2 ネーム付
▽ _A	天井付熱線センサ付自動スイッチ 費機・8Aタイプ・広角形
▽ _B	天井付熱線センサ付自動スイッチ 子機
▽ _C	天井付熱線センサ付自動スイッチ 子機・換気扇連動用・3系統連動形
▨	既設コンクリート・床貫通を示す(防火区画貫通処理含む)
□	アウトレットボックス
□ ^{OP}	カバープレート取付
▣	電灯分電盤
(再)	取外し再取付を示す

特 記 事 項

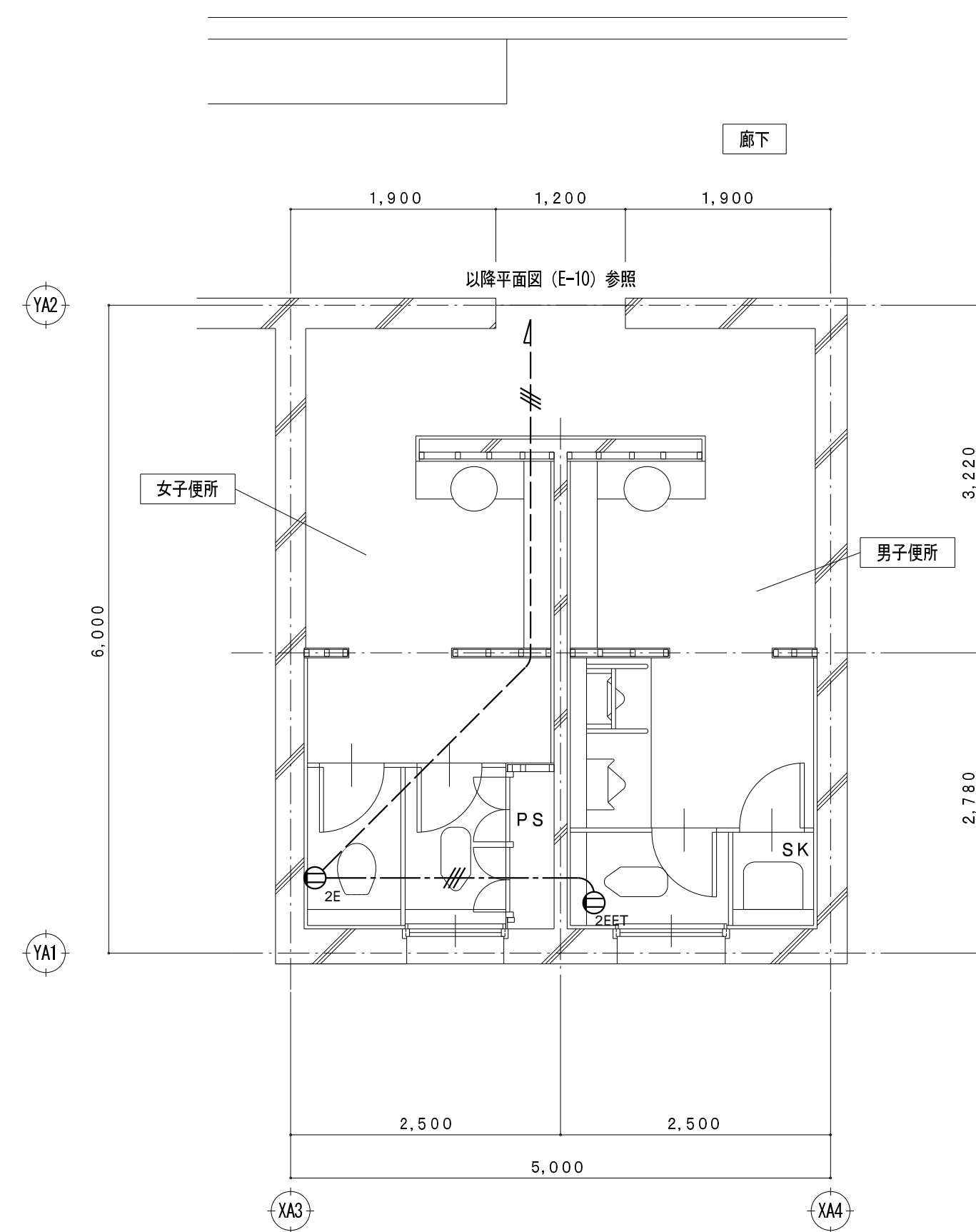
特記なき配管配線は下記とする。		保護管	
電灯回路	——— EM-EEF 1.6-2C	(PF16)	
	——— EM-EEF 1.6-3C	(PF22)	
	——— EM-EEF 2.0-3C(1E)	(PF22)	
	——— EM-EEF 1.6-3C(1E)	(PF22)	
二重天井内配線はケーブルこころがし配線とする。			
壁内配線及び貫通部分はPF電線管にて保護すること。			
MM-A・B表記はメタルモールA型・B型を示す。(メタルモールボックス共)			
貫通穴はコンセント共用とする。			
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備・施工上の指導指針により施工すること。			
配管配線種別			
———	天井内隠蔽配管配線工事	———	天井内こころがし配線工事
———	床内隠蔽配管配線工事	露出配管工事
———	ケーブルラック配線工事		



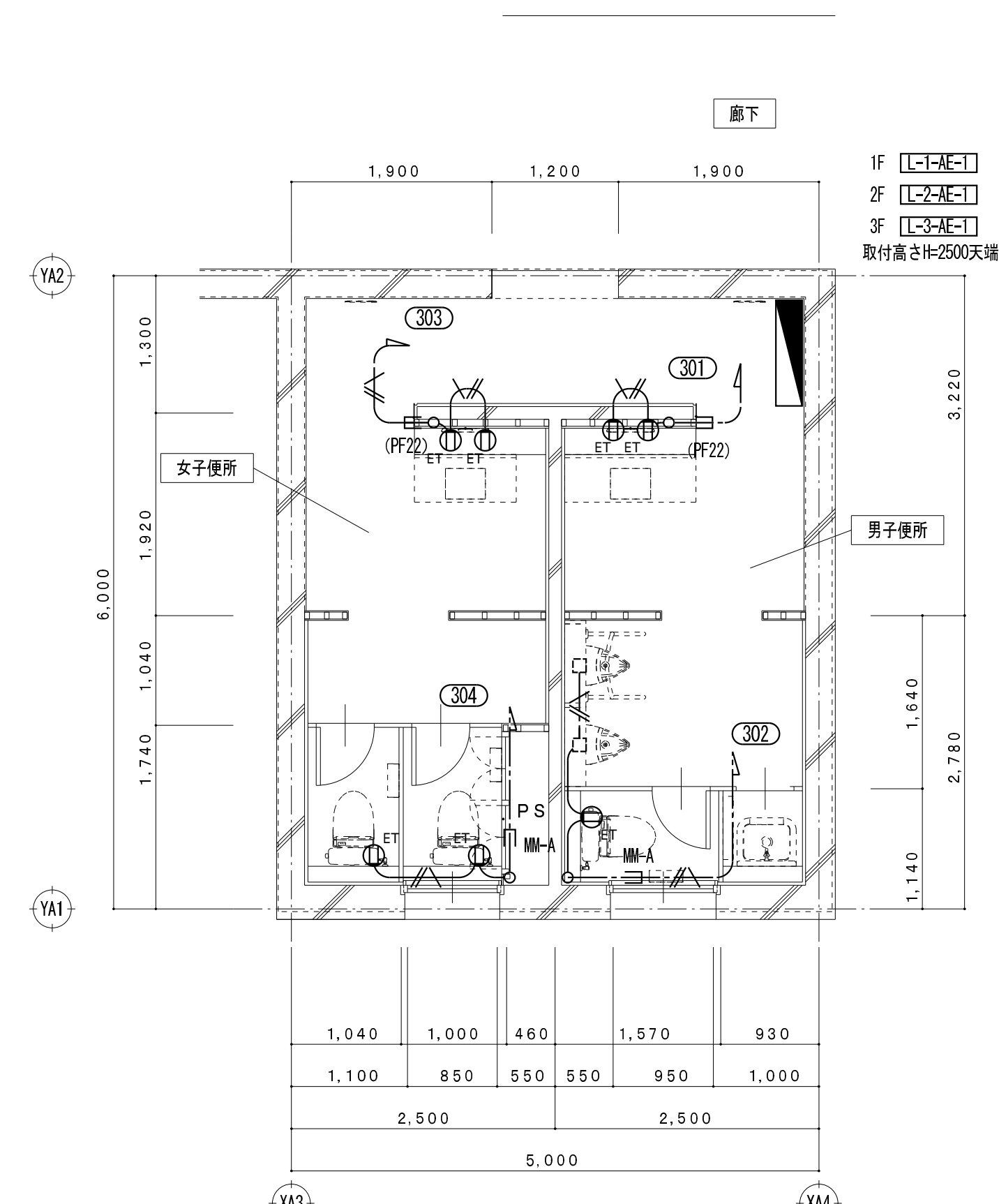
C4 1,2,3階平面図 (改修前) S = 1/100 (撤去図)

凡 例

記号	名称
	電灯分電盤 (残置)
	IV2.0x3 保護管 : (PF16)
	VV-F 2.0-2C 保護管 : (PF22)
	天井内隠蔽配管配線
	天井内ころがし配線
	床内隠蔽配管配線
	ケーブル上配線



C4 1.2.3階平面詳細図 (改修前) S = 1/50 (撤去図)



C4 1.2.3階平面詳細図 (改修後) S = 1/50 (改修図)

凡 例

記号	名称	仕様
Ⓜ ^{2E}	埋込型コンセント (接地極付)	2P15Ax2
Ⓜ ^{2EET}	埋込型スイッチ (接地極接地端子付)	2P15Ax2
☒	ブルボックス	
□	アウトレットボックス	
■	電灯分電盤	
(再)	取外し再取付を示す	

特記事項

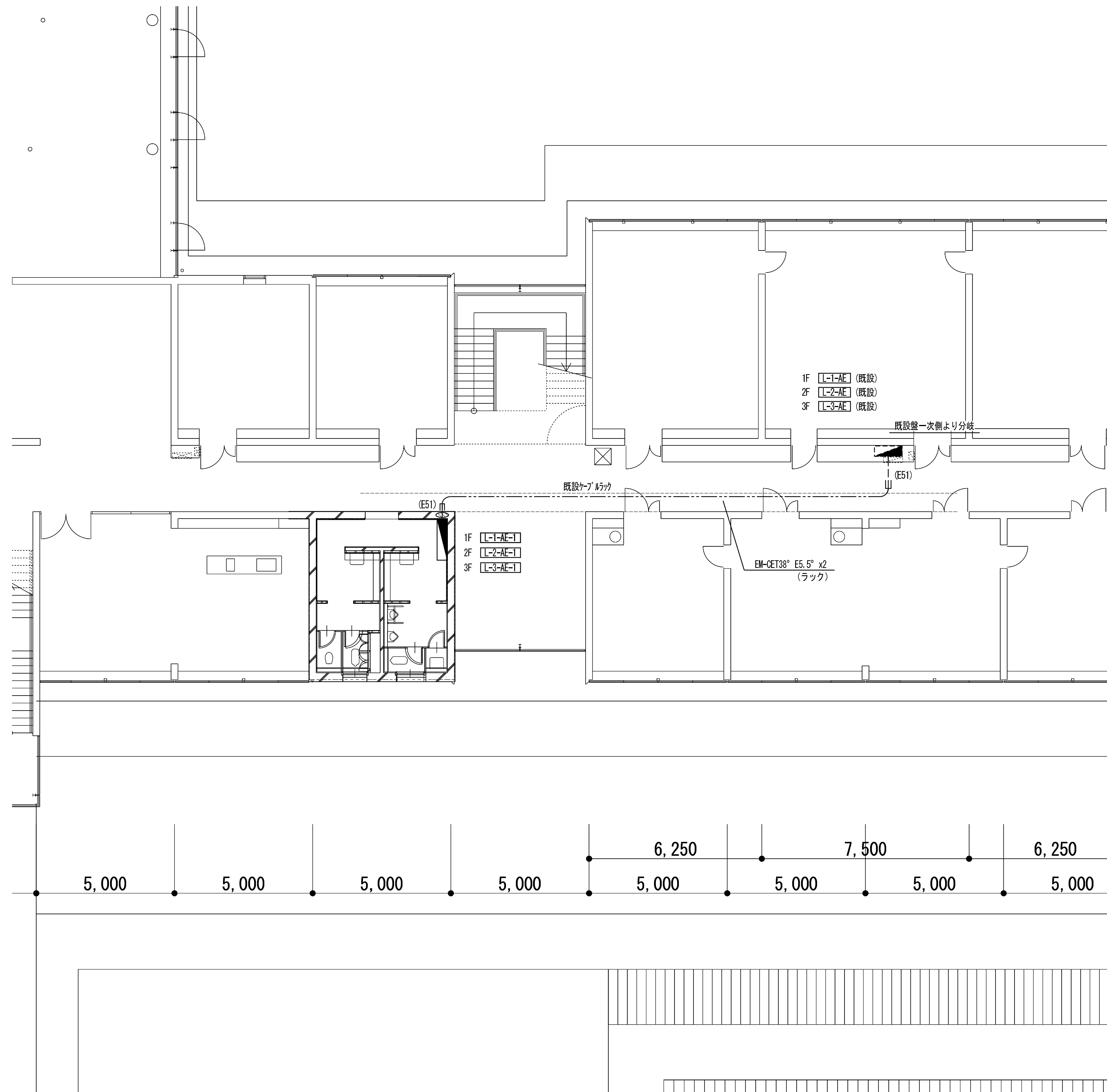
特記なき配管配線は下記とする。		保護管	
差込回路	IV2.0 x 3	(PF16)	
二重天井内配線はケーブルこごし配線とする。			
壁内配線及び貫通部分はPF電線管にて保護すること。			
特記なき器具類、配管配線は全て撤去する。(打込配管の場合はケーブル類のみ撤去とする。)			
配管配線種別			
———	天井内隠蔽配管配線工事	———	天井内こごし配線工事
———	床内隠蔽配管配線工事	露出配管工事
———	ケーブルラック配線工事		

凡 例

記号	名称	仕様
Ⓜ ^{ET}	埋込型スイッチ (接地端子付)	2P15Ax1
▨	既設コンクリート・床貫通を示す (防火区画貫通処理含む)	
□	アウトレットボックス	
□	カバープレート取付	
■	電灯分電盤	
(再)	取外し再取付を示す	

特記事項

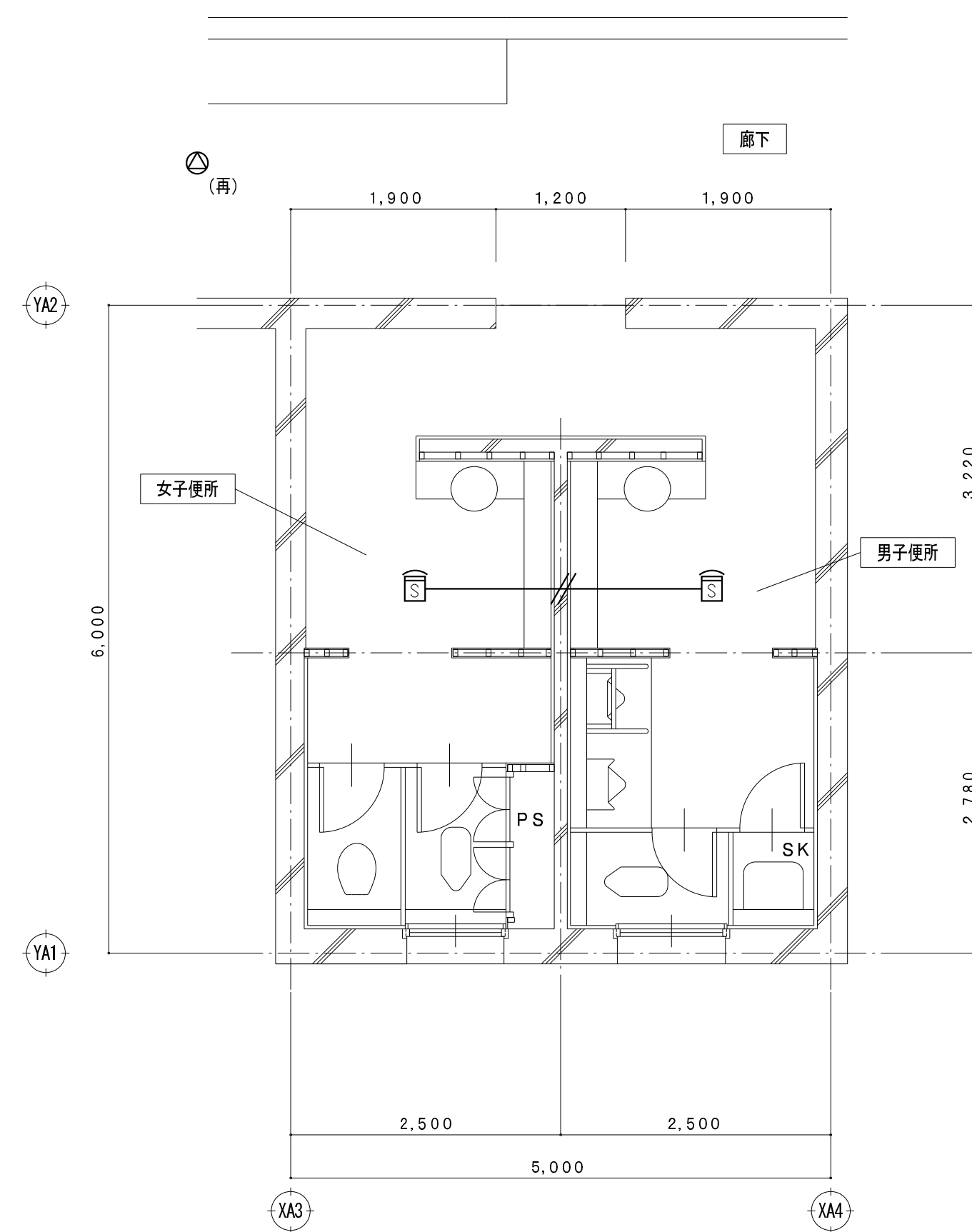
特記なき配管配線は下記とする。		保護管	
差込回路	EM-EEF 2.0-3C(1E)	(PF22)	
二重天井内配線はケーブルこごし配線とする。			
壁内配線及び貫通部分はPF電線管にて保護すること。			
MM-A・B表記はメタルモールA型・B型を示す。(メタルモールボックス共)			
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備・施工上の指導指針により施工すること。			
配管配線種別			
———	天井内隠蔽配管配線工事	———	天井内こごし配線工事
———	床内隠蔽配管配線工事	露出配管工事
———	ケーブルラック配線工事		



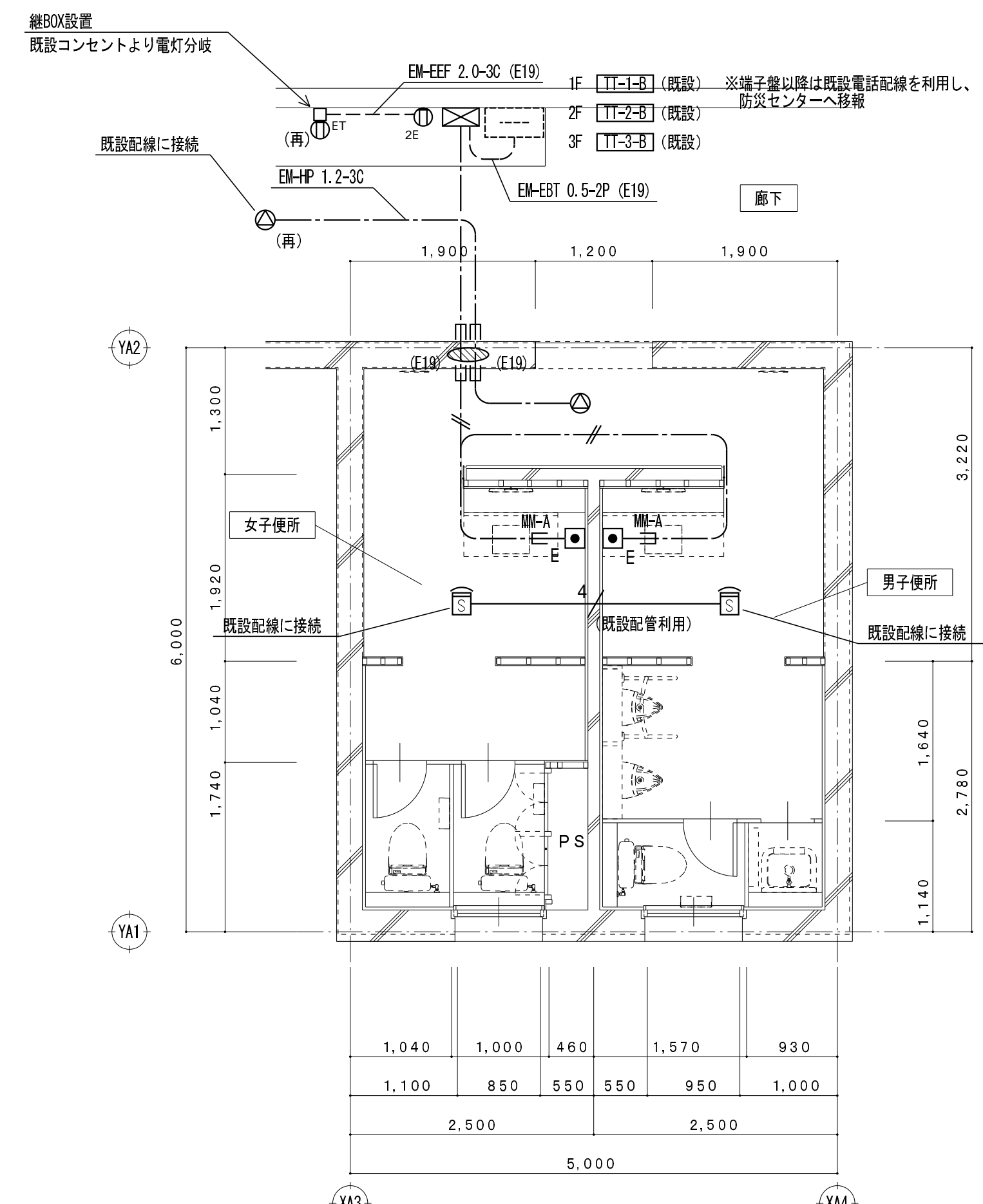
C4 1,2,3階平面図 (改修後) S = 1/100 (改修図)

凡 例

記号	名称
	電灯分電盤 (新設)
	電灯分電盤 (既設)
	露出配管配線
	ケーブルラック上配線
	既設コンクリート・床貫通を示す (防火区画貫通処理含む)



C4 1.2,3階平面詳細図 (改修前) S = 1/50 (撤去図)



C4 1.2,3階平面詳細図 (改修後) S = 1/50 (改修図)

凡 例

記号	名称	備考
△	天井埋込型スピーカー	3W
Ⓢ	光電式スポット型感知器	非蓄積型 埋込型
(再)	取外し再取付を示す	

特 記 事 項

特記なき配管配線は下記とする。		保護管	
呼出回路	AE 1.2 - 2C	(PF16)	
	AE 1.2 - 3C	(PF16)	
	AE 1.2 - 4C	(PF16)	
二重天井内配線はケーブルこがし配線とする。			
壁内配線及び貫通部分はPF電線管にて保護すること。			
特記なき器具類、配管配線は全て撤去する。(打込配管の場合はケーブル類のみ撤去とする。)			
配管配線種別			
-----	天井内隠蔽配管配線工事	-----	天井内こがし配線工事
-----	床内隠蔽配管配線工事	露出配管工事
-----	ケーブルラック配線工事		

凡 例

記号	名称
■E	通報用ボタン
△	天井埋込型スピーカー 3W (SC ₀ H ₁ -3V ₃ -M)
Ⓢ	光電式スポット型感知器 2種 非蓄積型 埋込型
☒	ブルボックス 鋼板製 150×150×150
///	既設コンクリート・床貫通を示す(防火区画貫通処理含む)
□	弱電端子盤(既設)
(再)	取外し再取付を示す

特 記 事 項

特記なき配管配線は下記とする。		保護管	
呼出回路	EM-AE 1.2 - 2C	(PF16)	
	EM-AE 1.2 - 3C	(PF16)	
	EM-AE 1.2 - 4C	(PF16)	
	EM-AE 0.9 - 2C	(PF16)	
二重天井内配線はケーブルこがし配線とする。			
壁内配線及び貫通部分はPF電線管にて保護すること。			
MM-A・B表記はメタルモールA型・B型を示す。(メタルモールボックス共)			
防火区画及び界壁貫通の場合は、建築設備・施工上の指導指針により施工すること。			
配管配線種別			
-----	天井内隠蔽配管配線工事	-----	天井内こがし配線工事
-----	床内隠蔽配管配線工事	露出配管工事
-----	ケーブルラック配線工事		